添付資料３－１　**2019**年度モニタリング調査分析機関報告データ

水　　質

[1] 総PCB･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：48/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：48/48(欠測等：0)
検出下限値：※4.7
定量下限値：※12

	集計値
幾何平均値	120
中央値	90
最大値	3,400
最小値	tr(6.6)

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	37
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	tr(10)
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	560
秋田県	4	八郎湖	45
山形県	5	最上川河口（酒田市）	22
福島県	6	小名浜港	490
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	80
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	88
群馬県	9	利根川大堰上流	150
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	330
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	220
東京都	12	荒川河口（江東区）	1,600
	13	隅田川河口（港区）	2,600
横浜市	14	横浜港	360
川崎市	15	川崎港京浜運河	880
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	91
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	57
石川県	18	犀川河口（金沢市）	1,200
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	3,400
長野県	20	諏訪湖湖心	52
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	22
愛知県	22	名古屋港	490
三重県	23	四日市港	130
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	68
京都府	25	宮津港	16
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	1,800
大阪府	27	大和川河口（堺市）	480
大阪市	28	大阪港	1,800
兵庫県	29	姫路沖	35
神戸市	30	神戸港中央	510
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	150
岡山県	32	水島沖	52
広島県	33	呉港	150
	34	広島湾	43
山口県	35	徳山湾	28
	36	宇部沖	28
	37	萩沖	30
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	46
香川県	39	高松港	480
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	12
北九州市	41	洞海湾	790
佐賀県	42	伊万里湾	15
長崎県	43	大村湾	tr(7.8)
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	140
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	tr(6.6)
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	12
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	21
沖縄県	48	那覇港	360

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[1-1] モノクロロビフェニル類･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：47/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：47/48(欠測等：0)
検出下限値：0.1
定量下限値：0.3

	集計値
幾何平均値	0.9
中央値	0.6
最大値	62
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	0.6
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	tr(0.1)
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	1.7
秋田県	4	八郎湖	0.4
山形県	5	最上川河口（酒田市）	tr(0.2)
福島県	6	小名浜港	2.2
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	1.8
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	0.5
群馬県	9	利根川大堰上流	1.2
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	5.5
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	2.7
東京都	12	荒川河口（江東区）	1.9
	13	隅田川河口（港区）	1.9
横浜市	14	横浜港	0.7
川崎市	15	川崎港京浜運河	4.6
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	0.3
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	14
石川県	18	犀川河口（金沢市）	0.6
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	62
長野県	20	諏訪湖湖心	tr(0.2)
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	0.3
愛知県	22	名古屋港	2.9
三重県	23	四日市港	0.4
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	0.7
京都府	25	宮津港	0.5
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	3.9
大阪府	27	大和川河口（堺市）	1.4
大阪市	28	大阪港	1.4
兵庫県	29	姫路沖	1.3
神戸市	30	神戸港中央	0.6
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	0.3
岡山県	32	水島沖	0.7
広島県	33	呉港	0.6
	34	広島湾	0.5
山口県	35	徳山湾	5.6
	36	宇部沖	1.6
	37	萩沖	0.6
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	0.3
香川県	39	高松港	0.7
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	tr(0.2)
北九州市	41	洞海湾	1.9
佐賀県	42	伊万里湾	0.3
長崎県	43	大村湾	0.5
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	1.4
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	0.3
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	0.5
沖縄県	48	那覇港	0.6

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-2] ジクロロビフェニル類･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：48/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：48/48(欠測等：0)
検出下限値：1
定量下限値：2

	集計値
幾何平均値	18
中央値	12
最大値	730
最小値	3

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	11
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	4
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	250
秋田県	4	八郎湖	5
山形県	5	最上川河口（酒田市）	3
福島県	6	小名浜港	53
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	22
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	12
群馬県	9	利根川大堰上流	15
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	45
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	43
東京都	12	荒川河口（江東区）	75
	13	隅田川河口（港区）	70
横浜市	14	横浜港	13
川崎市	15	川崎港京浜運河	28
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	8
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	10
石川県	18	犀川河口（金沢市）	120
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	730
長野県	20	諏訪湖湖心	7
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	6
愛知県	22	名古屋港	49
三重県	23	四日市港	16
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	7
京都府	25	宮津港	8
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	160
大阪府	27	大和川河口（堺市）	91
大阪市	28	大阪港	120
兵庫県	29	姫路沖	9
神戸市	30	神戸港中央	40
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	63
岡山県	32	水島沖	9
広島県	33	呉港	7
	34	広島湾	7
山口県	35	徳山湾	12
	36	宇部沖	12
	37	萩沖	12
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	6
香川県	39	高松港	18
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	5
北九州市	41	洞海湾	21
佐賀県	42	伊万里湾	6
長崎県	43	大村湾	3
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	27
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	3
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	6
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	9
沖縄県	48	那覇港	17

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。

[1-3] トリクロロビフェニル類･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：37/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：37/48(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：5

	集計値
幾何平均値	15
中央値	12
最大値	1,100
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	tr(2)
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	120
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	150
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	12
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	17
群馬県	9	利根川大堰上流	20
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	38
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	75
東京都	12	荒川河口（江東区）	690
	13	隅田川河口（港区）	990
横浜市	14	横浜港	71
川崎市	15	川崎港京浜運河	170
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	6
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	tr(2)
石川県	18	犀川河口（金沢市）	330
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	1,100
長野県	20	諏訪湖湖心	5
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	180
三重県	23	四日市港	32
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	5
京都府	25	宮津港	tr(2)
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	510
大阪府	27	大和川河口（堺市）	72
大阪市	28	大阪港	490
兵庫県	29	姫路沖	tr(2)
神戸市	30	神戸港中央	120
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	15
岡山県	32	水島沖	7
広島県	33	呉港	7
	34	広島湾	tr(2)
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	tr(4)
	37	萩沖	12
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	7
香川県	39	高松港	160
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	130
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	28
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	nd
沖縄県	48	那覇港	41

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-4] テトラクロロビフェニル類･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：48/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：48/48(欠測等：0)
検出下限値：0.2
定量下限値：0.6

	集計値
幾何平均値	33
中央値	26
最大値	1,400
最小値	2.2

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	9.5
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	2.8
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	120
秋田県	4	八郎湖	8.1
山形県	5	最上川河口（酒田市）	6.9
福島県	6	小名浜港	93
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	24
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	35
群馬県	9	利根川大堰上流	41
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	42
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	67
東京都	12	荒川河口（江東区）	610
	13	隅田川河口（港区）	1,100
横浜市	14	横浜港	150
川崎市	15	川崎港京浜運河	370
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	24
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	10
石川県	18	犀川河口（金沢市）	500
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	1,400
長野県	20	諏訪湖湖心	16
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	9.1
愛知県	22	名古屋港	170
三重県	23	四日市港	47
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	19
京都府	25	宮津港	3.4
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	460
大阪府	27	大和川河口（堺市）	120
大阪市	28	大阪港	640
兵庫県	29	姫路沖	13
神戸市	30	神戸港中央	130
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	27
岡山県	32	水島沖	14
広島県	33	呉港	32
	34	広島湾	14
山口県	35	徳山湾	6.0
	36	宇部沖	6.4
	37	萩沖	5.2
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	18
香川県	39	高松港	180
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	2.9
北九州市	41	洞海湾	360
佐賀県	42	伊万里湾	3.6
長崎県	43	大村湾	3.6
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	38
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	2.2
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	2.8
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	5.4
沖縄県	48	那覇港	64

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。

[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル（#77）・水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：29/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：29/48(欠測等：0)
検出下限値：0.2
定量下限値：0.6

	集計値
幾何平均値	tr(0.4)
中央値	tr(0.3)
最大値	7.0
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	1.7
秋田県	4	八郎湖	tr(0.2)
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	2.2
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	tr(0.3)
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	tr(0.4)
群馬県	9	利根川大堰上流	0.7
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	1.9
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	tr(0.5)
東京都	12	荒川河口（江東区）	4.7
	13	隅田川河口（港区）	6.8
横浜市	14	横浜港	0.6
川崎市	15	川崎港京浜運河	2.2
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	tr(0.4)
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	3.2
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	tr(0.2)
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	0.7
三重県	23	四日市港	tr(0.2)
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	tr(0.5)
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	5.3
大阪府	27	大和川河口（堺市）	1.2
大阪市	28	大阪港	7.0
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	0.8
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	tr(0.5)
岡山県	32	水島沖	tr(0.2)
広島県	33	呉港	tr(0.3)
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	2.2
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	2.7
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	0.6
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	nd
沖縄県	48	那覇港	tr(0.3)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5-テトラクロロビフェニル（#81）・水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：12/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：12/48(欠測等：0)
検出下限値：0.2
定量下限値：0.6

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	1.4
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	tr(0.4)
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
群馬県	9	利根川大堰上流	nd
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	tr(0.4)
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	12	荒川河口（江東区）	0.6
	13	隅田川河口（港区）	1.0
横浜市	14	横浜港	tr(0.2)
川崎市	15	川崎港京浜運河	tr(0.5)
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	tr(0.5)
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	nd
三重県	23	四日市港	nd
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	1.4
大阪府	27	大和川河口（堺市）	tr(0.4)
大阪市	28	大阪港	0.9
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	tr(0.3)
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	tr(0.5)
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	nd
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	nd
沖縄県	48	那覇港	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-5] ペンタクロロビフェニル類･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：46/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：46/48(欠測等：0)
検出下限値：0.3
定量下限値：0.7

	集計値
幾何平均値	19
中央値	24
最大値	420
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	9.4
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	2.9
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	51
秋田県	4	八郎湖	19
山形県	5	最上川河口（酒田市）	9.1
福島県	6	小名浜港	110
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	14
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	17
群馬県	9	利根川大堰上流	43
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	110
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	27
東京都	12	荒川河口（江東区）	200
	13	隅田川河口（港区）	340
横浜市	14	横浜港	72
川崎市	15	川崎港京浜運河	190
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	30
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	7.0
石川県	18	犀川河口（金沢市）	170
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	120
長野県	20	諏訪湖湖心	17
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	6.1
愛知県	22	名古屋港	68
三重県	23	四日市港	24
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	24
京都府	25	宮津港	1.1
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	420
大阪府	27	大和川河口（堺市）	110
大阪市	28	大阪港	360
兵庫県	29	姫路沖	5.5
神戸市	30	神戸港中央	81
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	28
岡山県	32	水島沖	8.6
広島県	33	呉港	41
	34	広島湾	8.7
山口県	35	徳山湾	2.5
	36	宇部沖	2.1
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	9.2
香川県	39	高松港	69
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	3.0
北九州市	41	洞海湾	180
佐賀県	42	伊万里湾	1.7
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	32
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	1.4
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	3.0
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	3.2
沖縄県	48	那覇港	60

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「nd」は不検出を意味する。

[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル（#105）・水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：38/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：38/48(欠測等：0)
検出下限値：0.3
定量下限値：0.7

	集計値
幾何平均値	1.1
中央値	1.0
最大値	18
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	tr(0.5)
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	1.6
秋田県	4	八郎湖	1.1
山形県	5	最上川河口（酒田市）	tr(0.6)
福島県	6	小名浜港	9.9
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	0.8
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	1.2
群馬県	9	利根川大堰上流	2.8
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	9.9
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	1.3
東京都	12	荒川河口（江東区）	5.7
	13	隅田川河口（港区）	10
横浜市	14	横浜港	2.7
川崎市	15	川崎港京浜運河	8.2
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	2.0
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	tr(0.4)
石川県	18	犀川河口（金沢市）	7.1
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	tr(0.6)
長野県	20	諏訪湖湖心	0.8
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	tr(0.5)
愛知県	22	名古屋港	3.4
三重県	23	四日市港	0.9
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	1.3
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	18
大阪府	27	大和川河口（堺市）	6.9
大阪市	28	大阪港	12
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	2.1
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	1.6
岡山県	32	水島沖	tr(0.4)
広島県	33	呉港	1.0
	34	広島湾	tr(0.4)
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	tr(0.5)
香川県	39	高松港	5.1
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	tr(0.3)
北九州市	41	洞海湾	9.6
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	2.1
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	tr(0.4)
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	nd
沖縄県	48	那覇港	1.9

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル（#114）・水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：9/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：9/48(欠測等：0)
検出下限値：0.3
定量下限値：0.7

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	1.2
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	tr(0.6)
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
群馬県	9	利根川大堰上流	nd
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	tr(0.5)
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	12	荒川河口（江東区）	tr(0.3)
	13	隅田川河口（港区）	tr(0.6)
横浜市	14	横浜港	nd
川崎市	15	川崎港京浜運河	tr(0.4)
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	tr(0.5)
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	nd
三重県	23	四日市港	nd
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	1.2
大阪府	27	大和川河口（堺市）	tr(0.3)
大阪市	28	大阪港	nd
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	nd
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	tr(0.4)
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	nd
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	nd
沖縄県	48	那覇港	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル（#118）・水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：45/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：45/48(欠測等：0)
検出下限値：0.3
定量下限値：0.7

	集計値
幾何平均値	3.0
中央値	3.2
最大値	65
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	1.4
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	tr(0.6)
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	5.0
秋田県	4	八郎湖	3.2
山形県	5	最上川河口（酒田市）	1.6
福島県	6	小名浜港	22
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	2.2
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	2.6
群馬県	9	利根川大堰上流	7.9
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	26
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	3.9
東京都	12	荒川河口（江東区）	29
	13	隅田川河口（港区）	47
横浜市	14	横浜港	9.5
川崎市	15	川崎港京浜運河	30
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	5.0
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	1.0
石川県	18	犀川河口（金沢市）	19
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	1.2
長野県	20	諏訪湖湖心	1.9
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	1.1
愛知県	22	名古屋港	8.2
三重県	23	四日市港	3.1
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	3.8
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	65
大阪府	27	大和川河口（堺市）	13
大阪市	28	大阪港	40
兵庫県	29	姫路沖	0.9
神戸市	30	神戸港中央	8.3
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	4.3
岡山県	32	水島沖	1.4
広島県	33	呉港	3.5
	34	広島湾	1.2
山口県	35	徳山湾	tr(0.5)
	36	宇部沖	tr(0.4)
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	1.3
香川県	39	高松港	12
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	0.7
北九州市	41	洞海湾	23
佐賀県	42	伊万里湾	tr(0.5)
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	5.7
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	tr(0.4)
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	1.1
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	0.9
沖縄県	48	那覇港	6.1

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル（#123）・水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：11/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：11/48(欠測等：0)
検出下限値：0.3
定量下限値：0.7

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	1.4
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	0.9
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	tr(0.3)
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
群馬県	9	利根川大堰上流	nd
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	tr(0.4)
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	12	荒川河口（江東区）	tr(0.5)
	13	隅田川河口（港区）	tr(0.6)
横浜市	14	横浜港	nd
川崎市	15	川崎港京浜運河	tr(0.4)
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	tr(0.4)
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	nd
三重県	23	四日市港	nd
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	1.4
大阪府	27	大和川河口（堺市）	tr(0.4)
大阪市	28	大阪港	0.8
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	nd
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	tr(0.6)
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	nd
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	nd
沖縄県	48	那覇港	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル（#126）・水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：4/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：4/48(欠測等：0)
検出下限値：0.3
定量下限値：0.7

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	tr(0.5)
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
群馬県	9	利根川大堰上流	nd
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	tr(0.5)
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	12	荒川河口（江東区）	nd
	13	隅田川河口（港区）	nd
横浜市	14	横浜港	nd
川崎市	15	川崎港京浜運河	nd
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	nd
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	tr(0.3)
三重県	23	四日市港	nd
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	tr(0.3)
大阪府	27	大和川河口（堺市）	nd
大阪市	28	大阪港	tr(0.4)
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	nd
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	nd
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	nd
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	nd
沖縄県	48	那覇港	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-6] ヘキサクロロビフェニル類･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：40/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：40/48(欠測等：0)
検出下限値：0.9
定量下限値：2.4

	集計値
幾何平均値	7.7
中央値	8.3
最大値	200
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	3.3
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	13
秋田県	4	八郎湖	9.4
山形県	5	最上川河口（酒田市）	2.7
福島県	6	小名浜港	69
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	4.6
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	4.8
群馬県	9	利根川大堰上流	23
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	77
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	7.0
東京都	12	荒川河口（江東区）	51
	13	隅田川河口（港区）	67
横浜市	14	横浜港	39
川崎市	15	川崎港京浜運河	92
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	16
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	5.8
石川県	18	犀川河口（金沢市）	35
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	tr(1.0)
長野県	20	諏訪湖湖心	5.7
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	17
三重県	23	四日市港	8.9
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	10
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	200
大阪府	27	大和川河口（堺市）	64
大阪市	28	大阪港	140
兵庫県	29	姫路沖	3.0
神戸市	30	神戸港中央	93
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	10
岡山県	32	水島沖	6.6
広島県	33	呉港	42
	34	広島湾	7.7
山口県	35	徳山湾	tr(1.4)
	36	宇部沖	tr(1.1)
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	4.6
香川県	39	高松港	37
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	62
佐賀県	42	伊万里湾	tr(1.3)
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	12
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	tr(1.2)
沖縄県	48	那覇港	97

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5-ヘキサクロロビフェニル（#156）・水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：11/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：11/48(欠測等：0)
検出下限値：0.9
定量下限値：2.4

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	4.9
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	3.1
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
群馬県	9	利根川大堰上流	nd
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	tr(2.2)
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	12	荒川河口（江東区）	tr(1.1)
	13	隅田川河口（港区）	tr(1.3)
横浜市	14	横浜港	nd
川崎市	15	川崎港京浜運河	tr(1.7)
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	tr(1.1)
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	nd
三重県	23	四日市港	nd
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	4.9
大阪府	27	大和川河口（堺市）	nd
大阪市	28	大阪港	tr(1.9)
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	tr(1.2)
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	tr(1.3)
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	nd
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	nd
沖縄県	48	那覇港	tr(1.4)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル（#157）・水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：1/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：1/48(欠測等：0)
検出下限値：0.9
定量下限値：2.4

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	tr(1.2)
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
群馬県	9	利根川大堰上流	nd
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	nd
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	12	荒川河口（江東区）	nd
	13	隅田川河口（港区）	nd
横浜市	14	横浜港	nd
川崎市	15	川崎港京浜運河	nd
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	nd
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	nd
三重県	23	四日市港	nd
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	tr(1.2)
大阪府	27	大和川河口（堺市）	nd
大阪市	28	大阪港	nd
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	nd
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	nd
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	nd
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	nd
沖縄県	48	那覇港	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（#167）・水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：3/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：3/48(欠測等：0)
検出下限値：0.9
定量下限値：2.4

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	tr(2.1)
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	tr(1.0)
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
群馬県	9	利根川大堰上流	nd
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	nd
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	12	荒川河口（江東区）	nd
	13	隅田川河口（港区）	nd
横浜市	14	横浜港	nd
川崎市	15	川崎港京浜運河	nd
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	nd
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	nd
三重県	23	四日市港	nd
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	tr(2.1)
大阪府	27	大和川河口（堺市）	nd
大阪市	28	大阪港	tr(1.3)
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	nd
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	nd
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	nd
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	nd
沖縄県	48	那覇港	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（#169）・水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：0/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：0/48(欠測等：0)
検出下限値：0.9
定量下限値：2.4

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	nd
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
群馬県	9	利根川大堰上流	nd
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	nd
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	12	荒川河口（江東区）	nd
	13	隅田川河口（港区）	nd
横浜市	14	横浜港	nd
川崎市	15	川崎港京浜運河	nd
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	nd
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	nd
三重県	23	四日市港	nd
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	nd
大阪府	27	大和川河口（堺市）	nd
大阪市	28	大阪港	nd
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	nd
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	nd
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	nd
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	nd
沖縄県	48	那覇港	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「nd」は不検出を意味する。

[1-7] ヘプタクロロビフェニル類･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：46/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：46/48(欠測等：0)
検出下限値：0.2
定量下限値：0.6

	集計値
幾何平均値	2.7
中央値	2.5
最大値	67
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	1.2
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	4.7
秋田県	4	八郎湖	2.4
山形県	5	最上川河口（酒田市）	tr(0.3)
福島県	6	小名浜港	11
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	1.2
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	1.5
群馬県	9	利根川大堰上流	5.4
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	14
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	1.8
東京都	12	荒川河口（江東区）	11
	13	隅田川河口（港区）	13
横浜市	14	横浜港	13
川崎市	15	川崎港京浜運河	22
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	5.1
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	6.9
石川県	18	犀川河口（金沢市）	7.4
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	tr(0.3)
長野県	20	諏訪湖湖心	0.9
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	tr(0.2)
愛知県	22	名古屋港	4.1
三重県	23	四日市港	2.2
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	2.1
京都府	25	宮津港	tr(0.5)
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	31
大阪府	27	大和川河口（堺市）	19
大阪市	28	大阪港	35
兵庫県	29	姫路沖	0.9
神戸市	30	神戸港中央	36
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	3.3
岡山県	32	水島沖	5.0
広島県	33	呉港	20
	34	広島湾	2.6
山口県	35	徳山湾	0.8
	36	宇部沖	0.6
	37	萩沖	tr(0.2)
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	1.1
香川県	39	高松港	9.3
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	tr(0.4)
北九州市	41	洞海湾	27
佐賀県	42	伊万里湾	1.9
長崎県	43	大村湾	0.6
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	3.6
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	tr(0.2)
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	1.4
沖縄県	48	那覇港	67

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5-ヘプタクロロビフェニル（#170）・水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：34/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：34/48(欠測等：0)
検出下限値：0.2
定量下限値：0.6

	集計値
幾何平均値	tr(0.5)
中央値	tr(0.4)
最大値	7.6
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	tr(0.2)
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	tr(0.5)
秋田県	4	八郎湖	tr(0.5)
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	2.1
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	tr(0.3)
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	tr(0.3)
群馬県	9	利根川大堰上流	0.9
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	1.9
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	tr(0.3)
東京都	12	荒川河口（江東区）	1.3
	13	隅田川河口（港区）	1.4
横浜市	14	横浜港	1.3
川崎市	15	川崎港京浜運河	2.6
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	0.8
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	0.9
石川県	18	犀川河口（金沢市）	1.1
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	0.6
三重県	23	四日市港	tr(0.4)
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	tr(0.4)
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	4.9
大阪府	27	大和川河口（堺市）	2.6
大阪市	28	大阪港	4.3
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	3.3
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	tr(0.5)
岡山県	32	水島沖	tr(0.5)
広島県	33	呉港	1.9
	34	広島湾	tr(0.2)
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	tr(0.2)
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	1.5
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	2.6
佐賀県	42	伊万里湾	tr(0.3)
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	0.7
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	tr(0.3)
沖縄県	48	那覇港	7.6

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（#180）・水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：45/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：45/48(欠測等：0)
検出下限値：0.2
定量下限値：0.6

	集計値
幾何平均値	1.1
中央値	0.8
最大値	21
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	tr(0.5)
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	1.4
秋田県	4	八郎湖	0.9
山形県	5	最上川河口（酒田市）	tr(0.3)
福島県	6	小名浜港	3.3
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	0.6
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	0.7
群馬県	9	利根川大堰上流	1.8
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	3.4
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	0.8
東京都	12	荒川河口（江東区）	3.4
	13	隅田川河口（港区）	3.6
横浜市	14	横浜港	3.7
川崎市	15	川崎港京浜運河	7.2
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	1.4
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	2.7
石川県	18	犀川河口（金沢市）	2.2
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	tr(0.3)
長野県	20	諏訪湖湖心	0.6
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	tr(0.2)
愛知県	22	名古屋港	1.0
三重県	23	四日市港	0.8
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	0.7
京都府	25	宮津港	tr(0.3)
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	8.5
大阪府	27	大和川河口（堺市）	5.6
大阪市	28	大阪港	10
兵庫県	29	姫路沖	tr(0.3)
神戸市	30	神戸港中央	11
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	1.2
岡山県	32	水島沖	1.2
広島県	33	呉港	5.7
	34	広島湾	0.8
山口県	35	徳山湾	tr(0.4)
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	tr(0.2)
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	0.6
香川県	39	高松港	2.9
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	tr(0.2)
北九州市	41	洞海湾	6.8
佐賀県	42	伊万里湾	0.8
長崎県	43	大村湾	tr(0.2)
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	1.3
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	tr(0.2)
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	0.6
沖縄県	48	那覇港	21

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（#189）・水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：3/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：3/48(欠測等：0)
検出下限値：0.2
定量下限値：0.6

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	tr(0.3)
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
群馬県	9	利根川大堰上流	nd
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	nd
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	12	荒川河口（江東区）	nd
	13	隅田川河口（港区）	nd
横浜市	14	横浜港	nd
川崎市	15	川崎港京浜運河	nd
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	nd
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	nd
三重県	23	四日市港	nd
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	tr(0.3)
大阪府	27	大和川河口（堺市）	nd
大阪市	28	大阪港	tr(0.2)
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	nd
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	nd
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	nd
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	nd
沖縄県	48	那覇港	tr(0.3)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-8] オクタクロロビフェニル類･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：35/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：35/48(欠測等：0)
検出下限値：0.1
定量下限値：0.2

	集計値
幾何平均値	0.3
中央値	0.2
最大値	14
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	0.6
秋田県	4	八郎湖	0.5
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	0.8
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	tr(0.1)
群馬県	9	利根川大堰上流	1.0
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	1.2
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	0.2
東京都	12	荒川河口（江東区）	1.4
	13	隅田川河口（港区）	1.7
横浜市	14	横浜港	1.7
川崎市	15	川崎港京浜運河	3.3
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	0.9
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	1.5
石川県	18	犀川河口（金沢市）	1.1
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	0.6
三重県	23	四日市港	0.2
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	0.2
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	3.3
大阪府	27	大和川河口（堺市）	3.6
大阪市	28	大阪港	5.4
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	4.6
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	0.3
岡山県	32	水島沖	0.7
広島県	33	呉港	3.2
	34	広島湾	tr(0.1)
山口県	35	徳山湾	0.2
	36	宇部沖	tr(0.1)
	37	萩沖	tr(0.1)
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	2.0
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	4.2
佐賀県	42	伊万里湾	tr(0.1)
長崎県	43	大村湾	tr(0.1)
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	0.6
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	tr(0.1)
沖縄県	48	那覇港	14

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-9] ノナクロロビフェニル類･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：24/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：24/48(欠測等：0)
検出下限値：0.1
定量下限値：0.4

	集計値
幾何平均値	tr(0.1)
中央値	nd
最大値	1.9
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	tr(0.1)
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	tr(0.1)
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	tr(0.2)
秋田県	4	八郎湖	tr(0.1)
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	tr(0.2)
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	tr(0.2)
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
群馬県	9	利根川大堰上流	1.6
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	tr(0.2)
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	12	荒川河口（江東区）	tr(0.2)
	13	隅田川河口（港区）	tr(0.3)
横浜市	14	横浜港	tr(0.1)
川崎市	15	川崎港京浜運河	tr(0.3)
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	tr(0.3)
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	tr(0.1)
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	tr(0.1)
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	tr(0.1)
三重県	23	四日市港	nd
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	0.6
大阪府	27	大和川河口（堺市）	1.0
大阪市	28	大阪港	0.8
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	tr(0.3)
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	32	水島沖	tr(0.2)
広島県	33	呉港	tr(0.2)
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	nd
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	tr(0.2)
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	nd
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	nd
沖縄県	48	那覇港	1.9

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-10] デカクロロビフェニル･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：34/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：34/48(欠測等：0)
検出下限値：0.1
定量下限値：0.3

	集計値
幾何平均値	tr(0.2)
中央値	tr(0.1)
最大値	4.6
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	tr(0.2)
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	tr(0.1)
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	0.3
秋田県	4	八郎湖	0.5
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	0.5
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	tr(0.2)
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	tr(0.1)
群馬県	9	利根川大堰上流	1.3
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	0.3
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	12	荒川河口（江東区）	0.4
	13	隅田川河口（港区）	0.3
横浜市	14	横浜港	0.9
川崎市	15	川崎港京浜運河	0.4
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	0.5
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	tr(0.1)
石川県	18	犀川河口（金沢市）	1.1
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	tr(0.1)
長野県	20	諏訪湖湖心	tr(0.1)
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	tr(0.2)
三重県	23	四日市港	tr(0.1)
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	tr(0.1)
京都府	25	宮津港	tr(0.1)
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	0.4
大阪府	27	大和川河口（堺市）	0.4
大阪市	28	大阪港	nd
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	tr(0.1)
岡山県	32	水島沖	tr(0.1)
広島県	33	呉港	tr(0.1)
	34	広島湾	tr(0.1)
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	tr(0.1)
香川県	39	高松港	0.4
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	4.6
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	0.3
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	tr(0.1)
沖縄県	48	那覇港	1.0

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[2] HCB（ヘキサクロロベンゼン）・水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：46/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：46/48(欠測等：0)
検出下限値：3
定量下限値：8

	集計値
幾何平均値	10
中央値	10
最大値	630
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	26
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	13
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	tr(6)
秋田県	4	八郎湖	11
山形県	5	最上川河口（酒田市）	18
福島県	6	小名浜港	56
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	85
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	12
群馬県	9	利根川大堰上流	630
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	59
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	15
東京都	12	荒川河口（江東区）	42
	13	隅田川河口（港区）	9
横浜市	14	横浜港	14
川崎市	15	川崎港京浜運河	28
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	45
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	15
石川県	18	犀川河口（金沢市）	13
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	15
長野県	20	諏訪湖湖心	32
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	tr(7)
愛知県	22	名古屋港	tr(4)
三重県	23	四日市港	tr(5)
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	10
京都府	25	宮津港	tr(4)
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	22
大阪府	27	大和川河口（堺市）	27
大阪市	28	大阪港	13
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	tr(4)
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	18
岡山県	32	水島沖	tr(4)
広島県	33	呉港	tr(3)
	34	広島湾	tr(3)
山口県	35	徳山湾	tr(4)
	36	宇部沖	tr(4)
	37	萩沖	tr(3)
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	tr(6)
香川県	39	高松港	tr(5)
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	tr(4)
北九州市	41	洞海湾	40
佐賀県	42	伊万里湾	tr(4)
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	tr(6)
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	tr(4)
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	tr(6)
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	tr(7)
沖縄県	48	那覇港	tr(4)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[11] HCH類･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：48/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：48/48(欠測等：0)
検出下限値：※5
定量下限値：※12

	集計値
幾何平均値	170
中央値	160
最大値	1,300
最小値	32

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	650
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	77
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	1,300
秋田県	4	八郎湖	530
山形県	5	最上川河口（酒田市）	210
福島県	6	小名浜港	150
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	360
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	180
群馬県	9	利根川大堰上流	700
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	320
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	440
東京都	12	荒川河口（江東区）	200
	13	隅田川河口（港区）	240
横浜市	14	横浜港	160
川崎市	15	川崎港京浜運河	160
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	390
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	38
石川県	18	犀川河口（金沢市）	610
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	42
長野県	20	諏訪湖湖心	180
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	100
愛知県	22	名古屋港	150
三重県	23	四日市港	83
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	380
京都府	25	宮津港	72
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	380
大阪府	27	大和川河口（堺市）	1,200
大阪市	28	大阪港	540
兵庫県	29	姫路沖	110
神戸市	30	神戸港中央	210
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	170
岡山県	32	水島沖	93
広島県	33	呉港	69
	34	広島湾	73
山口県	35	徳山湾	100
	36	宇部沖	93
	37	萩沖	53
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	130
香川県	39	高松港	130
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	37
北九州市	41	洞海湾	740
佐賀県	42	伊万里湾	76
長崎県	43	大村湾	67
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	180
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	66
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	86
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	380
沖縄県	48	那覇港	32

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）※定量[検出]下限値は各異性体の定量[検出]下限値の合計値とした。

[11-1] α-HCH･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：48/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：48/48(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：4

	集計値
幾何平均値	35
中央値	37
最大値	640
最小値	tr(2)

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	98
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	11
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	640
秋田県	4	八郎湖	83
山形県	5	最上川河口（酒田市）	75
福島県	6	小名浜港	44
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	99
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	25
群馬県	9	利根川大堰上流	280
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	87
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	200
東京都	12	荒川河口（江東区）	60
	13	隅田川河口（港区）	57
横浜市	14	横浜港	43
川崎市	15	川崎港京浜運河	48
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	160
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	10
石川県	18	犀川河口（金沢市）	36
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	13
長野県	20	諏訪湖湖心	53
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	44
愛知県	22	名古屋港	43
三重県	23	四日市港	19
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	88
京都府	25	宮津港	14
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	61
大阪府	27	大和川河口（堺市）	330
大阪市	28	大阪港	78
兵庫県	29	姫路沖	16
神戸市	30	神戸港中央	33
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	52
岡山県	32	水島沖	14
広島県	33	呉港	13
	34	広島湾	13
山口県	35	徳山湾	14
	36	宇部沖	18
	37	萩沖	6
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	22
香川県	39	高松港	24
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	8
北九州市	41	洞海湾	220
佐賀県	42	伊万里湾	12
長崎県	43	大村湾	13
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	38
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	10
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	15
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	16
沖縄県	48	那覇港	tr(2)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[11-2]β-HCH･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：48/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：48/48(欠測等：0)
検出下限値：1
定量下限値：3

	集計値
幾何平均値	100
中央値	92
最大値	570
最小値	17

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	480
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	22
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	380
秋田県	4	八郎湖	400
山形県	5	最上川河口（酒田市）	100
福島県	6	小名浜港	93
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	160
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	99
群馬県	9	利根川大堰上流	230
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	180
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	160
東京都	12	荒川河口（江東区）	100
	13	隅田川河口（港区）	150
横浜市	14	横浜港	92
川崎市	15	川崎港京浜運河	87
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	180
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	22
石川県	18	犀川河口（金沢市）	86
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	17
長野県	20	諏訪湖湖心	100
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	44
愛知県	22	名古屋港	91
三重県	23	四日市港	52
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	260
京都府	25	宮津港	52
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	260
大阪府	27	大和川河口（堺市）	570
大阪市	28	大阪港	410
兵庫県	29	姫路沖	88
神戸市	30	神戸港中央	160
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	100
岡山県	32	水島沖	73
広島県	33	呉港	49
	34	広島湾	53
山口県	35	徳山湾	84
	36	宇部沖	68
	37	萩沖	43
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	97
香川県	39	高松港	90
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	25
北九州市	41	洞海湾	410
佐賀県	42	伊万里湾	59
長崎県	43	大村湾	49
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	120
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	48
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	60
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	350
沖縄県	48	那覇港	30

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。

[11-3]γ-HCH　（別名：リンデン）・水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：47/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：47/48(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：4

	集計値
幾何平均値	14
中央値	12
最大値	480
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	44
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	5
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	170
秋田県	4	八郎湖	18
山形県	5	最上川河口（酒田市）	19
福島県	6	小名浜港	12
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	90
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	47
群馬県	9	利根川大堰上流	160
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	34
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	64
東京都	12	荒川河口（江東区）	30
	13	隅田川河口（港区）	26
横浜市	14	横浜港	22
川崎市	15	川崎港京浜運河	23
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	32
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	4
石川県	18	犀川河口（金沢市）	480
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	tr(2)
長野県	20	諏訪湖湖心	13
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	8
愛知県	22	名古屋港	11
三重県	23	四日市港	7
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	27
京都府	25	宮津港	6
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	42
大阪府	27	大和川河口（堺市）	230
大阪市	28	大阪港	34
兵庫県	29	姫路沖	7
神戸市	30	神戸港中央	13
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	12
岡山県	32	水島沖	6
広島県	33	呉港	6
	34	広島湾	6
山口県	35	徳山湾	5
	36	宇部沖	5
	37	萩沖	4
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	7
香川県	39	高松港	8
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	tr(2)
北九州市	41	洞海湾	29
佐賀県	42	伊万里湾	4
長崎県	43	大村湾	4
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	17
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	6
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	6
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	5
沖縄県	48	那覇港	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「nd」は不検出を意味する。

[11-4] δ-HCH･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：46/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：46/48(欠測等：0)
検出下限値：0.4
定量下限値：1.0

	集計値
幾何平均値	5.1
中央値	5.3
最大値	85
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	31
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	39
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	65
秋田県	4	八郎湖	28
山形県	5	最上川河口（酒田市）	19
福島県	6	小名浜港	1.6
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	12
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	7.0
群馬県	9	利根川大堰上流	28
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	15
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	21
東京都	12	荒川河口（江東区）	7.3
	13	隅田川河口（港区）	6.0
横浜市	14	横浜港	4.3
川崎市	15	川崎港京浜運河	4.7
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	19
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	2.0
石川県	18	犀川河口（金沢市）	8.2
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	9.4
長野県	20	諏訪湖湖心	12
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	3.9
愛知県	22	名古屋港	4.7
三重県	23	四日市港	4.5
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	7.8
京都府	25	宮津港	tr(0.7)
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	13
大阪府	27	大和川河口（堺市）	53
大阪市	28	大阪港	15
兵庫県	29	姫路沖	2.1
神戸市	30	神戸港中央	6.2
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	7.0
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	1.0
	34	広島湾	1.1
山口県	35	徳山湾	1.3
	36	宇部沖	1.4
	37	萩沖	tr(0.6)
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	2.2
香川県	39	高松港	4.7
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	1.2
北九州市	41	洞海湾	85
佐賀県	42	伊万里湾	1.8
長崎県	43	大村湾	tr(0.5)
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	5.7
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	2.3
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	4.6
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	4.9
沖縄県	48	那覇港	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[14] ポリブロモジフェニルエーテル類（臭素数が4から10までのもの）・水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：44/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：44/48(欠測等：0)
検出下限値：※19
定量下限値：※48

	集計値
幾何平均値	130
中央値	140
最大値	2,400
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	670
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	tr(21)
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	440
秋田県	4	八郎湖	48
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	210
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	340
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	72
群馬県	9	利根川大堰上流	370
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	330
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	130
東京都	12	荒川河口（江東区）	520
	13	隅田川河口（港区）	110
横浜市	14	横浜港	140
川崎市	15	川崎港京浜運河	170
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	730
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	520
石川県	18	犀川河口（金沢市）	330
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	tr(40)
長野県	20	諏訪湖湖心	tr(45)
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	tr(44)
愛知県	22	名古屋港	1,200
三重県	23	四日市港	140
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	tr(44)
京都府	25	宮津港	60
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	710
大阪府	27	大和川河口（堺市）	780
大阪市	28	大阪港	2,400
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	tr(38)
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	360
岡山県	32	水島沖	50
広島県	33	呉港	tr(21)
	34	広島湾	74
山口県	35	徳山湾	1,200
	36	宇部沖	100
	37	萩沖	200
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	tr(28)
香川県	39	高松港	550
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	200
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	tr(22)
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	270
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	100
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	tr(35)
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	67
沖縄県	48	那覇港	470

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。
（注5）※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[14-1] テトラブロモジフェニルエーテル類･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：39/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：39/48(欠測等：0)
検出下限値：4
定量下限値：11

	集計値
幾何平均値	tr(6)
中央値	tr(6)
最大値	320
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	tr(7)
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	tr(5)
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	320
秋田県	4	八郎湖	tr(4)
山形県	5	最上川河口（酒田市）	tr(4)
福島県	6	小名浜港	tr(6)
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	tr(4)
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	tr(4)
群馬県	9	利根川大堰上流	nd
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	17
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	11
東京都	12	荒川河口（江東区）	tr(9)
	13	隅田川河口（港区）	nd
横浜市	14	横浜港	tr(7)
川崎市	15	川崎港京浜運河	tr(7)
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	tr(7)
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	tr(6)
石川県	18	犀川河口（金沢市）	tr(6)
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	tr(5)
長野県	20	諏訪湖湖心	tr(5)
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	tr(6)
愛知県	22	名古屋港	tr(7)
三重県	23	四日市港	tr(5)
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	tr(5)
京都府	25	宮津港	tr(6)
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	tr(8)
大阪府	27	大和川河口（堺市）	11
大阪市	28	大阪港	tr(8)
兵庫県	29	姫路沖	tr(7)
神戸市	30	神戸港中央	tr(6)
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	tr(6)
岡山県	32	水島沖	tr(6)
広島県	33	呉港	tr(7)
	34	広島湾	tr(4)
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	nd
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	nd
佐賀県	42	伊万里湾	tr(7)
長崎県	43	大村湾	tr(6)
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	tr(7)
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	tr(7)
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	tr(6)
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	tr(7)
沖縄県	48	那覇港	tr(6)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル（#47）・水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：39/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：39/48(欠測等：0)
検出下限値：4
定量下限値：11

	集計値
幾何平均値	tr(6)
中央値	tr(6)
最大値	310
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	tr(7)
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	tr(5)
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	310
秋田県	4	八郎湖	tr(4)
山形県	5	最上川河口（酒田市）	tr(4)
福島県	6	小名浜港	tr(6)
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	tr(4)
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	tr(4)
群馬県	9	利根川大堰上流	nd
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	17
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	11
東京都	12	荒川河口（江東区）	tr(9)
	13	隅田川河口（港区）	nd
横浜市	14	横浜港	tr(7)
川崎市	15	川崎港京浜運河	tr(7)
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	tr(7)
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	tr(6)
石川県	18	犀川河口（金沢市）	tr(6)
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	tr(5)
長野県	20	諏訪湖湖心	tr(5)
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	tr(6)
愛知県	22	名古屋港	tr(7)
三重県	23	四日市港	tr(5)
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	tr(5)
京都府	25	宮津港	tr(6)
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	tr(8)
大阪府	27	大和川河口（堺市）	11
大阪市	28	大阪港	tr(8)
兵庫県	29	姫路沖	tr(7)
神戸市	30	神戸港中央	tr(6)
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	tr(6)
岡山県	32	水島沖	tr(6)
広島県	33	呉港	tr(7)
	34	広島湾	tr(4)
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	nd
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	nd
佐賀県	42	伊万里湾	tr(7)
長崎県	43	大村湾	tr(6)
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	tr(7)
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	tr(7)
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	tr(6)
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	tr(7)
沖縄県	48	那覇港	tr(6)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：19/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：19/48(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：6

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	69
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	tr(3)
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	tr(2)
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	69
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	tr(4)
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	tr(2)
群馬県	9	利根川大堰上流	nd
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	13
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	7
東京都	12	荒川河口（江東区）	tr(5)
	13	隅田川河口（港区）	nd
横浜市	14	横浜港	tr(3)
川崎市	15	川崎港京浜運河	tr(3)
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	tr(4)
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	nd
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	8
三重県	23	四日市港	nd
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	tr(3)
大阪府	27	大和川河口（堺市）	tr(4)
大阪市	28	大阪港	tr(3)
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	tr(2)
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	tr(2)
	36	宇部沖	tr(2)
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	nd
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	nd
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	6
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	nd
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	nd
沖縄県	48	那覇港	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[14-2-1] 2,2',4,4',5-ペンタブロモジフェニルエーテル（#99）・水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：23/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：23/48(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：6

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	42
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	tr(3)
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	tr(2)
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	42
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	tr(4)
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	tr(2)
群馬県	9	利根川大堰上流	nd
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	10
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	tr(4)
東京都	12	荒川河口（江東区）	tr(3)
	13	隅田川河口（港区）	nd
横浜市	14	横浜港	tr(3)
川崎市	15	川崎港京浜運河	tr(3)
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	tr(4)
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	nd
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	tr(3)
三重県	23	四日市港	nd
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	tr(3)
大阪府	27	大和川河口（堺市）	tr(4)
大阪市	28	大阪港	tr(3)
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	tr(2)
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	tr(2)
	36	宇部沖	tr(2)
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	nd
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	nd
佐賀県	42	伊万里湾	tr(2)
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	tr(2)
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	tr(2)
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	tr(3)
沖縄県	48	那覇港	tr(2)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：5/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：5/48(欠測等：0)
検出下限値：1
定量下限値：2

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	8
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
群馬県	9	利根川大堰上流	nd
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	4
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	12	荒川河口（江東区）	nd
	13	隅田川河口（港区）	nd
横浜市	14	横浜港	nd
川崎市	15	川崎港京浜運河	nd
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	nd
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	8
三重県	23	四日市港	nd
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	nd
大阪府	27	大和川河口（堺市）	3
大阪市	28	大阪港	tr(1)
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	nd
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	nd
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	nd
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	nd
沖縄県	48	那覇港	tr(1)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモジフェニルエーテル（#153）・水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：5/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：5/48(欠測等：0)
検出下限値：1
定量下限値：2

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	3
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
群馬県	9	利根川大堰上流	nd
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	2
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	12	荒川河口（江東区）	nd
	13	隅田川河口（港区）	nd
横浜市	14	横浜港	nd
川崎市	15	川崎港京浜運河	nd
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	nd
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	tr(1)
三重県	23	四日市港	nd
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	nd
大阪府	27	大和川河口（堺市）	3
大阪市	28	大阪港	tr(1)
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	nd
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	nd
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	nd
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	nd
沖縄県	48	那覇港	tr(1)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモジフェニルエーテル（#154）・水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：2/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：2/48(欠測等：0)
検出下限値：1
定量下限値：2

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	2
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
群馬県	9	利根川大堰上流	nd
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	tr(1)
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	12	荒川河口（江東区）	nd
	13	隅田川河口（港区）	nd
横浜市	14	横浜港	nd
川崎市	15	川崎港京浜運河	nd
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	nd
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	2
三重県	23	四日市港	nd
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	nd
大阪府	27	大和川河口（堺市）	nd
大阪市	28	大阪港	nd
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	nd
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	nd
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	nd
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	nd
沖縄県	48	那覇港	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：2/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：2/48(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：4

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	6
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
群馬県	9	利根川大堰上流	nd
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	6
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	12	荒川河口（江東区）	nd
	13	隅田川河口（港区）	nd
横浜市	14	横浜港	nd
川崎市	15	川崎港京浜運河	nd
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	nd
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	tr(3)
三重県	23	四日市港	nd
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	nd
大阪府	27	大和川河口（堺市）	nd
大阪市	28	大阪港	nd
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	nd
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	nd
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	nd
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	nd
沖縄県	48	那覇港	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6-ヘプタブロモジフェニルエーテル（#175）・水質 (単位：pg/L)及び
[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6-ヘプタブロモジフェニルエーテル（#183）・水質 (単位：pg/L)の合計値

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：1/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：1/48(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：4

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	6
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
群馬県	9	利根川大堰上流	nd
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	6
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	12	荒川河口（江東区）	nd
	13	隅田川河口（港区）	nd
横浜市	14	横浜港	nd
川崎市	15	川崎港京浜運河	nd
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	nd
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	nd
三重県	23	四日市港	nd
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	nd
大阪府	27	大和川河口（堺市）	nd
大阪市	28	大阪港	nd
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	nd
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	nd
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	nd
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	nd
沖縄県	48	那覇港	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「nd」は不検出を意味する。

[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：12/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：12/48(欠測等：0)
検出下限値：1
定量下限値：3

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	14
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	14
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	5
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
群馬県	9	利根川大堰上流	nd
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	8
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	12	荒川河口（江東区）	nd
	13	隅田川河口（港区）	tr(2)
横浜市	14	横浜港	nd
川崎市	15	川崎港京浜運河	nd
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	5
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	4
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	6
三重県	23	四日市港	nd
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	4
大阪府	27	大和川河口（堺市）	9
大阪市	28	大阪港	8
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	tr(2)
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	tr(1)
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	nd
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	nd
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	nd
沖縄県	48	那覇港	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：27/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：27/48(欠測等：0)
検出下限値：3
定量下限値：8

	集計値
幾何平均値	tr(7)
中央値	8
最大値	150
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	86
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	23
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	19
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	tr(7)
群馬県	9	利根川大堰上流	19
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	19
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	8
東京都	12	荒川河口（江東区）	37
	13	隅田川河口（港区）	8
横浜市	14	横浜港	15
川崎市	15	川崎港京浜運河	12
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	27
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	40
石川県	18	犀川河口（金沢市）	26
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	62
三重県	23	四日市港	8
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	61
大阪府	27	大和川河口（堺市）	67
大阪市	28	大阪港	150
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	26
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	64
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	16
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	35
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	16
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	12
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	tr(7)
沖縄県	48	那覇港	24

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[14-7] デカブロモジフェニルエーテル･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：48/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：48/48(欠測等：0)
検出下限値：6
定量下限値：14

	集計値
幾何平均値	110
中央値	99
最大値	2,200
最小値	tr(10)

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	560
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	14
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	53
秋田県	4	八郎湖	44
山形県	5	最上川河口（酒田市）	14
福島県	6	小名浜港	170
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	320
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	59
群馬県	9	利根川大堰上流	350
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	260
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	100
東京都	12	荒川河口（江東区）	470
	13	隅田川河口（港区）	97
横浜市	14	横浜港	120
川崎市	15	川崎港京浜運河	150
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	690
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	470
石川県	18	犀川河口（金沢市）	290
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	35
長野県	20	諏訪湖湖心	40
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	38
愛知県	22	名古屋港	1,100
三重県	23	四日市港	130
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	39
京都府	25	宮津港	54
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	630
大阪府	27	大和川河口（堺市）	690
大阪市	28	大阪港	2,200
兵庫県	29	姫路沖	tr(11)
神戸市	30	神戸港中央	32
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	330
岡山県	32	水島沖	44
広島県	33	呉港	14
	34	広島湾	70
山口県	35	徳山湾	1,100
	36	宇部沖	98
	37	萩沖	180
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	28
香川県	39	高松港	510
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	tr(12)
北九州市	41	洞海湾	180
佐賀県	42	伊万里湾	tr(10)
長崎県	43	大村湾	tr(10)
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	250
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	94
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	29
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	53
沖縄県	48	那覇港	440

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）・水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：47/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：47/48(欠測等：0)
検出下限値：30
定量下限値：80

	集計値
幾何平均値	290
中央値	260
最大値	2,500
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	180
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	tr(50)
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	270
秋田県	4	八郎湖	470
山形県	5	最上川河口（酒田市）	200
福島県	6	小名浜港	tr(50)
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	990
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	1,300
群馬県	9	利根川大堰上流	560
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	980
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	1,500
東京都	12	荒川河口（江東区）	1,100
	13	隅田川河口（港区）	1,400
横浜市	14	横浜港	1,300
川崎市	15	川崎港京浜運河	1,200
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	360
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	110
石川県	18	犀川河口（金沢市）	1,700
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	150
長野県	20	諏訪湖湖心	410
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	130
愛知県	22	名古屋港	530
三重県	23	四日市港	210
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	490
京都府	25	宮津港	tr(30)
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	2,500
大阪府	27	大和川河口（堺市）	1,400
大阪市	28	大阪港	1,500
兵庫県	29	姫路沖	220
神戸市	30	神戸港中央	920
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	220
岡山県	32	水島沖	180
広島県	33	呉港	280
	34	広島湾	240
山口県	35	徳山湾	tr(60)
	36	宇部沖	tr(70)
	37	萩沖	tr(30)
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	180
香川県	39	高松港	290
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	90
北九州市	41	洞海湾	240
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	260
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	690
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	260
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	120
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	220
沖縄県	48	那覇港	170

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「nd」は不検出を意味する。

[16] ペルフルオロオクタン酸（PFOA）・水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：48/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：48/48(欠測等：0)
検出下限値：40
定量下限値：90

	集計値
幾何平均値	1,000
中央値	900
最大値	11,000
最小値	160

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	1,100
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	170
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	640
秋田県	4	八郎湖	2,000
山形県	5	最上川河口（酒田市）	560
福島県	6	小名浜港	380
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	4,300
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	1,600
群馬県	9	利根川大堰上流	2,900
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	3,100
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	3,500
東京都	12	荒川河口（江東区）	2,100
	13	隅田川河口（港区）	1,100
横浜市	14	横浜港	1,700
川崎市	15	川崎港京浜運河	4,700
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	1,100
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	320
石川県	18	犀川河口（金沢市）	10,000
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	630
長野県	20	諏訪湖湖心	610
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	330
愛知県	22	名古屋港	780
三重県	23	四日市港	1,000
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	3,600
京都府	25	宮津港	490
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	11,000
大阪府	27	大和川河口（堺市）	10,000
大阪市	28	大阪港	8,900
兵庫県	29	姫路沖	870
神戸市	30	神戸港中央	2,200
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	1,500
岡山県	32	水島沖	580
広島県	33	呉港	360
	34	広島湾	350
山口県	35	徳山湾	210
	36	宇部沖	390
	37	萩沖	300
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	690
香川県	39	高松港	920
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	190
北九州市	41	洞海湾	1,800
佐賀県	42	伊万里湾	420
長崎県	43	大村湾	2,500
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	1,300
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	700
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	230
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	400
沖縄県	48	那覇港	160

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。

[17] ペンタクロロベンゼン･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：48/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：48/48(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：6

	集計値
幾何平均値	9
中央値	7
最大値	360
最小値	tr(2)

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	21
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	7
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	6
秋田県	4	八郎湖	7
山形県	5	最上川河口（酒田市）	13
福島県	6	小名浜港	13
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	81
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	9
群馬県	9	利根川大堰上流	360
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	73
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	38
東京都	12	荒川河口（江東区）	80
	13	隅田川河口（港区）	20
横浜市	14	横浜港	29
川崎市	15	川崎港京浜運河	46
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	29
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	15
石川県	18	犀川河口（金沢市）	12
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	11
長野県	20	諏訪湖湖心	32
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	tr(4)
愛知県	22	名古屋港	14
三重県	23	四日市港	tr(4)
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	6
京都府	25	宮津港	tr(2)
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	46
大阪府	27	大和川河口（堺市）	16
大阪市	28	大阪港	13
兵庫県	29	姫路沖	tr(3)
神戸市	30	神戸港中央	tr(4)
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	6
岡山県	32	水島沖	tr(3)
広島県	33	呉港	tr(3)
	34	広島湾	tr(3)
山口県	35	徳山湾	tr(4)
	36	宇部沖	tr(3)
	37	萩沖	tr(2)
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	7
香川県	39	高松港	tr(4)
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	tr(2)
北九州市	41	洞海湾	18
佐賀県	42	伊万里湾	tr(4)
長崎県	43	大村湾	tr(2)
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	tr(5)
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	tr(3)
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	tr(4)
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	tr(4)
沖縄県	48	那覇港	tr(3)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[20] 総ポリ塩化ナフタレン･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：32/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：32/48(欠測等：0)
検出下限値：※7.5
定量下限値：※24

	集計値
幾何平均値	tr(14)
中央値	tr(12)
最大値	260
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	tr(8.1)
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	160
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	tr(19)
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	35
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	38
群馬県	9	利根川大堰上流	190
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	97
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	tr(14)
東京都	12	荒川河口（江東区）	26
	13	隅田川河口（港区）	49
横浜市	14	横浜港	72
川崎市	15	川崎港京浜運河	260
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	32
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	71
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	tr(11)
長野県	20	諏訪湖湖心	tr(8.5)
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	tr(18)
三重県	23	四日市港	nd
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	tr(15)
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	82
大阪府	27	大和川河口（堺市）	64
大阪市	28	大阪港	57
兵庫県	29	姫路沖	25
神戸市	30	神戸港中央	tr(8.3)
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	tr(9.4)
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	tr(7.8)
	34	広島湾	tr(8.9)
山口県	35	徳山湾	tr(16)
	36	宇部沖	tr(11)
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	nd
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	tr(17)
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	tr(12)
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	tr(16)
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	nd
沖縄県	48	那覇港	tr(16)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。
（注5）※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[20-1] モノ塩化ナフタレン類･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：48/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：48/48(欠測等：0)
検出下限値：1
定量下限値：3

	集計値
幾何平均値	3
中央値	3
最大値	18
最小値	tr(1)

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	3
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	tr(1)
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	5
秋田県	4	八郎湖	tr(1)
山形県	5	最上川河口（酒田市）	tr(1)
福島県	6	小名浜港	11
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	7
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	tr(1)
群馬県	9	利根川大堰上流	3
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	5
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	tr(1)
東京都	12	荒川河口（江東区）	tr(2)
	13	隅田川河口（港区）	tr(2)
横浜市	14	横浜港	5
川崎市	15	川崎港京浜運河	6
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	tr(2)
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	tr(2)
石川県	18	犀川河口（金沢市）	3
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	4
長野県	20	諏訪湖湖心	3
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	tr(1)
愛知県	22	名古屋港	10
三重県	23	四日市港	5
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	tr(2)
京都府	25	宮津港	10
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	3
大阪府	27	大和川河口（堺市）	3
大阪市	28	大阪港	3
兵庫県	29	姫路沖	18
神戸市	30	神戸港中央	4
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	tr(2)
岡山県	32	水島沖	3
広島県	33	呉港	3
	34	広島湾	4
山口県	35	徳山湾	13
	36	宇部沖	7
	37	萩沖	7
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	tr(2)
香川県	39	高松港	3
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	tr(2)
北九州市	41	洞海湾	5
佐賀県	42	伊万里湾	4
長崎県	43	大村湾	9
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	tr(2)
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	tr(2)
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	tr(1)
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	tr(1)
沖縄県	48	那覇港	7

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[20-2] ジ塩化ナフタレン類･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：35/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：35/48(欠測等：0)
検出下限値：1
定量下限値：4

	集計値
幾何平均値	tr(2)
中央値	tr(2)
最大値	11
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	tr(2)
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	11
秋田県	4	八郎湖	tr(2)
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	5
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	6
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	tr(2)
群馬県	9	利根川大堰上流	5
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	6
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	12	荒川河口（江東区）	tr(1)
	13	隅田川河口（港区）	tr(3)
横浜市	14	横浜港	8
川崎市	15	川崎港京浜運河	8
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	tr(1)
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	tr(1)
石川県	18	犀川河口（金沢市）	5
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	tr(3)
長野県	20	諏訪湖湖心	tr(2)
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	5
三重県	23	四日市港	tr(1)
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	tr(1)
京都府	25	宮津港	5
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	6
大阪府	27	大和川河口（堺市）	4
大阪市	28	大阪港	tr(2)
兵庫県	29	姫路沖	5
神戸市	30	神戸港中央	tr(2)
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	tr(2)
岡山県	32	水島沖	tr(1)
広島県	33	呉港	tr(2)
	34	広島湾	tr(2)
山口県	35	徳山湾	tr(3)
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	tr(1)
香川県	39	高松港	nd
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	tr(1)
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	tr(3)
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	4
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	nd
沖縄県	48	那覇港	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[20-3] トリ塩化ナフタレン類･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/48(欠測等：0)
検出下限値：1
定量下限値：4

	集計値
幾何平均値	tr(3)
中央値	tr(2)
最大値	60
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	tr(3)
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	tr(1)
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	26
秋田県	4	八郎湖	4
山形県	5	最上川河口（酒田市）	tr(2)
福島県	6	小名浜港	tr(3)
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	7
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	4
群馬県	9	利根川大堰上流	18
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	10
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	tr(2)
東京都	12	荒川河口（江東区）	13
	13	隅田川河口（港区）	21
横浜市	14	横浜港	23
川崎市	15	川崎港京浜運河	60
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	4
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	18
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	tr(2)
長野県	20	諏訪湖湖心	4
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	tr(1)
愛知県	22	名古屋港	tr(3)
三重県	23	四日市港	tr(1)
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	tr(1)
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	14
大阪府	27	大和川河口（堺市）	7
大阪市	28	大阪港	16
兵庫県	29	姫路沖	tr(2)
神戸市	30	神戸港中央	tr(2)
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	tr(2)
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	tr(3)
	34	広島湾	tr(3)
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	4
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	tr(2)
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	4
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	tr(2)
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	nd
沖縄県	48	那覇港	tr(2)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[20-4] テトラ塩化ナフタレン類･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：22/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：22/48(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：6

	集計値
幾何平均値	tr(3)
中央値	nd
最大値	170
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	100
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	6
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	23
群馬県	9	利根川大堰上流	62
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	34
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	8
東京都	12	荒川河口（江東区）	8
	13	隅田川河口（港区）	19
横浜市	14	横浜港	29
川崎市	15	川崎港京浜運河	170
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	15
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	33
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	tr(2)
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	nd
三重県	23	四日市港	nd
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	40
大阪府	27	大和川河口（堺市）	35
大阪市	28	大阪港	28
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	tr(2)
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	nd
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	tr(2)
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	6
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	tr(2)
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	tr(4)
沖縄県	48	那覇港	tr(5)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[20-5] ペンタ塩化ナフタレン類･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：23/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：23/48(欠測等：0)
検出下限値：0.6
定量下限値：1.6

	集計値
幾何平均値	tr(1.1)
中央値	nd
最大値	50
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	18
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	6.6
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	8.1
群馬県	9	利根川大堰上流	50
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	37
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	2.1
東京都	12	荒川河口（江東区）	2.0
	13	隅田川河口（港区）	4.1
横浜市	14	横浜港	6.9
川崎市	15	川崎港京浜運河	14
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	9.8
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	12
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	tr(0.8)
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	nd
三重県	23	四日市港	nd
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	18
大阪府	27	大和川河口（堺市）	15
大阪市	28	大阪港	8.3
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	tr(1.0)
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	tr(0.9)
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	2.9
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	1.7
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	tr(0.7)
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	tr(1.4)
沖縄県	48	那覇港	1.7

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[20-6] ヘキサ塩化ナフタレン類･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：5/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：5/48(欠測等：0)
検出下限値：0.8
定量下限値：2.1

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	32
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	tr(2.0)
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
群馬県	9	利根川大堰上流	32
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	4.7
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	12	荒川河口（江東区）	nd
	13	隅田川河口（港区）	nd
横浜市	14	横浜港	nd
川崎市	15	川崎港京浜運河	nd
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	nd
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	nd
三重県	23	四日市港	nd
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	tr(0.9)
大阪府	27	大和川河口（堺市）	nd
大阪市	28	大阪港	nd
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	nd
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	tr(1.0)
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	nd
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	nd
沖縄県	48	那覇港	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[20-7] ヘプタ塩化ナフタレン類･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：3/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：3/48(欠測等：0)
検出下限値：0.6
定量下限値：1.5

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	14
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
群馬県	9	利根川大堰上流	14
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	tr(0.8)
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	12	荒川河口（江東区）	nd
	13	隅田川河口（港区）	nd
横浜市	14	横浜港	nd
川崎市	15	川崎港京浜運河	nd
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	nd
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	nd
三重県	23	四日市港	nd
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	nd
大阪府	27	大和川河口（堺市）	nd
大阪市	28	大阪港	nd
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	nd
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	tr(1.2)
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	nd
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	nd
沖縄県	48	那覇港	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[20-8] オクタ塩化ナフタレン･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：1/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：1/48(欠測等：0)
検出下限値：0.5
定量下限値：1.4

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	3.1
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
群馬県	9	利根川大堰上流	3.1
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	nd
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	12	荒川河口（江東区）	nd
	13	隅田川河口（港区）	nd
横浜市	14	横浜港	nd
川崎市	15	川崎港京浜運河	nd
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	nd
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	nd
三重県	23	四日市港	nd
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	nd
大阪府	27	大和川河口（堺市）	nd
大阪市	28	大阪港	nd
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	nd
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	nd
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	nd
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	nd
沖縄県	48	那覇港	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「nd」は不検出を意味する。

[22] ペンタクロロフェノール並びにその塩及びエステル類･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：30/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：30/48(欠測等：0)
検出下限値：※30
定量下限値：※90

	集計値
幾何平均値	tr(70)
中央値	tr(50)
最大値	3,700
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	170
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	270
秋田県	4	八郎湖	tr(40)
山形県	5	最上川河口（酒田市）	400
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	640
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	3,700
群馬県	9	利根川大堰上流	820
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	180
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	450
東京都	12	荒川河口（江東区）	310
	13	隅田川河口（港区）	140
横浜市	14	横浜港	140
川崎市	15	川崎港京浜運河	310
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	120
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	430
石川県	18	犀川河口（金沢市）	110
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	tr(50)
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	tr(30)
愛知県	22	名古屋港	240
三重県	23	四日市港	240
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	90
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	360
大阪府	27	大和川河口（堺市）	410
大阪市	28	大阪港	160
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	230
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	120
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	tr(40)
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	tr(50)
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	tr(50)
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	tr(30)
沖縄県	48	那覇港	tr(50)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。
（注5）※定量[検出]下限値は各調査対象物質の定量[検出]下限値の合計値とした。

[22-1] ペンタクロロフェノール･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：32/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：32/48(欠測等：0)
検出下限値：20
定量下限値：60

	集計値
幾何平均値	tr(60)
中央値	tr(50)
最大値	3,500
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	110
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	260
秋田県	4	八郎湖	tr(40)
山形県	5	最上川河口（酒田市）	370
福島県	6	小名浜港	tr(20)
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	590
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	3,500
群馬県	9	利根川大堰上流	680
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	90
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	360
東京都	12	荒川河口（江東区）	210
	13	隅田川河口（港区）	120
横浜市	14	横浜港	120
川崎市	15	川崎港京浜運河	280
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	80
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	410
石川県	18	犀川河口（金沢市）	110
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	tr(50)
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	tr(30)
愛知県	22	名古屋港	240
三重県	23	四日市港	230
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	60
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	270
大阪府	27	大和川河口（堺市）	370
大阪市	28	大阪港	130
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	210
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	120
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	tr(40)
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	tr(50)
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	tr(50)
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	tr(30)
沖縄県	48	那覇港	tr(50)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[22-2] ペンタクロロアニソール･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：20/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：20/48(欠測等：0)
検出下限値：10
定量下限値：30

	集計値
幾何平均値	tr(10)
中央値	nd
最大値	210
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	60
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	tr(10)
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	30
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	50
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	210
群馬県	9	利根川大堰上流	140
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	80
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	90
東京都	12	荒川河口（江東区）	100
	13	隅田川河口（港区）	tr(20)
横浜市	14	横浜港	tr(20)
川崎市	15	川崎港京浜運河	30
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	40
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	tr(20)
石川県	18	犀川河口（金沢市）	nd
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	nd
三重県	23	四日市港	tr(10)
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	30
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	90
大阪府	27	大和川河口（堺市）	40
大阪市	28	大阪港	30
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	tr(20)
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	nd
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	nd
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	nd
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	nd
沖縄県	48	那覇港	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[23] 短鎖塩素化パラフィン類･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：13/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：13/48(欠測等：0)
検出下限値：※1,600
定量下限値：※4,300

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	78,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	78,000
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	43,000
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
群馬県	9	利根川大堰上流	nd
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	nd
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	12	荒川河口（江東区）	tr(2,700)
	13	隅田川河口（港区）	nd
横浜市	14	横浜港	nd
川崎市	15	川崎港京浜運河	nd
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	nd
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	nd
三重県	23	四日市港	nd
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	tr(3,800)
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	nd
大阪府	27	大和川河口（堺市）	tr(2,200)
大阪市	28	大阪港	nd
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	tr(1,800)
	36	宇部沖	tr(2,000)
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	nd
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	nd
佐賀県	42	伊万里湾	tr(2,400)
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	tr(3,600)
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	tr(3,100)
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	tr(1,600)
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	tr(1,900)
沖縄県	48	那覇港	tr(2,900)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。
（注5）※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[23-1] 塩素化デカン類･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：17/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：17/48(欠測等：0)
検出下限値：200
定量下限値：600

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	2,300
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	tr(200)
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	2,300
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	tr(400)
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
群馬県	9	利根川大堰上流	nd
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	nd
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	12	荒川河口（江東区）	tr(500)
	13	隅田川河口（港区）	tr(400)
横浜市	14	横浜港	nd
川崎市	15	川崎港京浜運河	700
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	nd
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	nd
三重県	23	四日市港	nd
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	nd
大阪府	27	大和川河口（堺市）	tr(300)
大阪市	28	大阪港	tr(300)
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	tr(300)
	36	宇部沖	tr(300)
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	nd
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	nd
佐賀県	42	伊万里湾	tr(300)
長崎県	43	大村湾	tr(200)
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	600
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	tr(300)
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	tr(300)
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	tr(300)
沖縄県	48	那覇港	tr(300)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[23-2] 塩素化ウンデカン類･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：19/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：19/48(欠測等：0)
検出下限値：500
定量下限値：1,400

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	5,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	tr(600)
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	3,700
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	5,000
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	tr(1,000)
群馬県	9	利根川大堰上流	tr(800)
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	tr(900)
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	tr(600)
東京都	12	荒川河口（江東区）	2,200
	13	隅田川河口（港区）	tr(600)
横浜市	14	横浜港	nd
川崎市	15	川崎港京浜運河	tr(600)
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	tr(500)
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	nd
三重県	23	四日市港	nd
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	nd
大阪府	27	大和川河口（堺市）	tr(1,100)
大阪市	28	大阪港	tr(700)
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	nd
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	tr(500)
佐賀県	42	伊万里湾	tr(500)
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	tr(1,000)
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	tr(600)
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	tr(600)
沖縄県	48	那覇港	tr(700)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[23-3] 塩素化ドデカン類･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：20/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：20/48(欠測等：0)
検出下限値：400
定量下限値：1,000

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	34,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	tr(700)
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	1,000
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	34,000
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	tr(400)
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	14,000
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
群馬県	9	利根川大堰上流	nd
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	nd
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	12	荒川河口（江東区）	nd
	13	隅田川河口（港区）	nd
横浜市	14	横浜港	nd
川崎市	15	川崎港京浜運河	nd
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	tr(700)
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	nd
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	tr(400)
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	nd
三重県	23	四日市港	tr(800)
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	tr(400)
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	nd
大阪府	27	大和川河口（堺市）	tr(800)
大阪市	28	大阪港	tr(400)
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	tr(800)
	36	宇部沖	tr(700)
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	nd
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	nd
佐賀県	42	伊万里湾	tr(700)
長崎県	43	大村湾	tr(600)
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	tr(600)
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	tr(700)
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	tr(500)
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	tr(500)
沖縄県	48	那覇港	tr(900)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[23-4] 塩素化トリデカン類･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：17/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：17/48(欠測等：0)
検出下限値：500
定量下限値：1,300

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	38,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	38,000
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	24,000
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
群馬県	9	利根川大堰上流	nd
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	nd
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	12	荒川河口（江東区）	nd
	13	隅田川河口（港区）	nd
横浜市	14	横浜港	nd
川崎市	15	川崎港京浜運河	nd
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	nd
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	tr(500)
愛知県	22	名古屋港	tr(1,000)
三重県	23	四日市港	tr(600)
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	3,400
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	nd
大阪府	27	大和川河口（堺市）	nd
大阪市	28	大阪港	nd
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	tr(700)
	36	宇部沖	tr(1,000)
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	tr(600)
香川県	39	高松港	tr(700)
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	nd
佐賀県	42	伊万里湾	tr(900)
長崎県	43	大村湾	tr(600)
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	1,400
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	1,500
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	tr(800)
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	tr(500)
沖縄県	48	那覇港	tr(1,000)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[24] ジコホル･水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：3/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：3/48(欠測等：0)
検出下限値：8
定量下限値：13

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	40
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	tr(12)
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	nd
秋田県	4	八郎湖	nd
山形県	5	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	6	小名浜港	nd
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
群馬県	9	利根川大堰上流	13
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	nd
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	12	荒川河口（江東区）	nd
	13	隅田川河口（港区）	nd
横浜市	14	横浜港	nd
川崎市	15	川崎港京浜運河	nd
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	40
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	18	犀川河口（金沢市）	nd
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	nd
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	22	名古屋港	nd
三重県	23	四日市港	nd
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	25	宮津港	nd
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	nd
大阪府	27	大和川河口（堺市）	nd
大阪市	28	大阪港	nd
兵庫県	29	姫路沖	nd
神戸市	30	神戸港中央	nd
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	32	水島沖	nd
広島県	33	呉港	nd
	34	広島湾	nd
山口県	35	徳山湾	nd
	36	宇部沖	nd
	37	萩沖	nd
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	39	高松港	nd
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	nd
佐賀県	42	伊万里湾	nd
長崎県	43	大村湾	nd
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	nd
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	nd
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	nd
沖縄県	48	那覇港	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[25] ペルフルオロヘキサンスルホン酸（PFHxS）・水質 (単位：pg/L)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：45/48(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：45/48(欠測等：0)
検出下限値：30
定量下限値：60

	集計値
幾何平均値	150
中央値	120
最大値	1,800
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	130
岩手県	2	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	3	仙台湾（松島湾）	80
秋田県	4	八郎湖	100
山形県	5	最上川河口（酒田市）	120
福島県	6	小名浜港	tr(30)
茨城県	7	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	850
栃木県	8	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	790
群馬県	9	利根川大堰上流	330
埼玉県	10	荒川秋ヶ瀬取水堰（志木市）	850
千葉市	11	花見川河口（千葉市）	720
東京都	12	荒川河口（江東区）	560
	13	隅田川河口（港区）	690
横浜市	14	横浜港	620
川崎市	15	川崎港京浜運河	640
新潟県	16	信濃川下流（新潟市）	160
富山県	17	神通川河口萩浦橋（富山市）	70
石川県	18	犀川河口（金沢市）	1,800
福井県	19	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
長野県	20	諏訪湖湖心	120
静岡県	21	天竜川掛塚橋（磐田市）	70
愛知県	22	名古屋港	180
三重県	23	四日市港	60
滋賀県	24	琵琶湖唐崎沖中央	260
京都府	25	宮津港	80
京都市	26	桂川宮前橋（京都市）	1,400
大阪府	27	大和川河口（堺市）	650
大阪市	28	大阪港	610
兵庫県	29	姫路沖	80
神戸市	30	神戸港中央	270
和歌山県	31	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	120
岡山県	32	水島沖	90
広島県	33	呉港	100
	34	広島湾	90
山口県	35	徳山湾	tr(50)
	36	宇部沖	70
	37	萩沖	tr(40)
徳島県	38	吉野川河口（徳島市）	60
香川県	39	高松港	130
高知県	40	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	41	洞海湾	90
佐賀県	42	伊万里湾	tr(50)
長崎県	43	大村湾	150
熊本県	44	緑川平木橋（宇土市）	750
宮崎県	45	大淀川河口（宮崎市）	90
鹿児島県	46	天降川新川橋（霧島市）	110
	47	五反田川五反田橋（いちき串木野市）	90
沖縄県	48	那覇港	100

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

底　　質

[1] 総PCB･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：61/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：61/61(欠測等：0)
検出下限値：※3.3
定量下限値：※8.5

	集計値
幾何平均値	5,700
中央値	7,900
最大値	640,000
最小値	37

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	910
	2	苫小牧港	7,900
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	62
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	4,100
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	170
秋田県	6	八郎湖	3,000
山形県	7	最上川河口（酒田市）	1,500
福島県	8	小名浜港	31,000
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	3,500
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	740
千葉県	11	市原・姉崎海岸	34,000
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	310
東京都	13	荒川河口（江東区）	75,000
	14	隅田川河口（港区）	310,000
横浜市	15	横浜港	130,000
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	110,000
	17	川崎港京浜運河	230,000
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	180
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	1,400
石川県	20	犀川河口（金沢市）	11,000
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	530
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	120
長野県	23	諏訪湖湖心	7,100
静岡県	24	清水港	16,000
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	130
愛知県	26	衣浦港	19,000
	27	名古屋港	23,000
三重県	28	四日市港	91,000
	29	鳥羽港	27,000
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	8,300
	31	琵琶湖唐崎沖中央	20,000
京都府	32	宮津港	1,800
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	7,900
大阪府	34	大和川河口（堺市）	20,000
大阪市	35	大阪港	640,000
	36	大阪港外	130,000
	37	淀川河口（大阪市）	93,000
	38	大川毛馬橋（大阪市）	47,000
兵庫県	39	姫路沖	15,000
神戸市	40	神戸港中央	290,000
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	320
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	13,000
岡山県	43	水島沖	3,300
広島県	44	呉港	100,000
	45	広島湾	21,000
山口県	46	徳山湾	4,800
	47	宇部沖	5,100
	48	萩沖	940
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	230
香川県	50	高松港	63,000
愛媛県	51	新居浜港	250
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	260
北九州市	53	洞海湾	320,000
福岡市	54	博多湾	8,500
佐賀県	55	伊万里湾	6,700
長崎県	56	大村湾	8,100
大分県	57	大分川河口（大分市）	390
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	37
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	62
	60	五反田川（いちき串木野市）	48
沖縄県	61	那覇港	110,000

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
　　「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[1-1] モノクロロビフェニル類･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：56/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：56/61(欠測等：0)
検出下限値：0.4
定量下限値：1.1

	集計値
幾何平均値	34
中央値	74
最大値	1,800
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	6.2
	2	苫小牧港	44
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	78
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	nd
秋田県	6	八郎湖	23
山形県	7	最上川河口（酒田市）	4.5
福島県	8	小名浜港	440
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	31
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	200
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	1.7
東京都	13	荒川河口（江東区）	350
	14	隅田川河口（港区）	1,800
横浜市	15	横浜港	1,300
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	74
	17	川崎港京浜運河	1,600
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	tr(0.5)
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	590
石川県	20	犀川河口（金沢市）	16
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	16
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	tr(0.9)
長野県	23	諏訪湖湖心	76
静岡県	24	清水港	92
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	tr(0.4)
愛知県	26	衣浦港	100
	27	名古屋港	180
三重県	28	四日市港	340
	29	鳥羽港	74
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	52
	31	琵琶湖唐崎沖中央	120
京都府	32	宮津港	29
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	99
大阪府	34	大和川河口（堺市）	82
大阪市	35	大阪港	1,700
	36	大阪港外	830
	37	淀川河口（大阪市）	250
	38	大川毛馬橋（大阪市）	260
兵庫県	39	姫路沖	170
神戸市	40	神戸港中央	430
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	tr(0.9)
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	370
岡山県	43	水島沖	56
広島県	44	呉港	170
	45	広島湾	140
山口県	46	徳山湾	70
	47	宇部沖	43
	48	萩沖	11
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	50	高松港	170
愛媛県	51	新居浜港	3.9
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	2.5
北九州市	53	洞海湾	740
福岡市	54	博多湾	70
佐賀県	55	伊万里湾	56
長崎県	56	大村湾	86
大分県	57	大分川河口（大分市）	2.8
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	tr(0.7)
	60	五反田川（いちき串木野市）	2.2
沖縄県	61	那覇港	230

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-2] ジクロロビフェニル類･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：61/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：61/61(欠測等：0)
検出下限値：0.2
定量下限値：0.6

	集計値
幾何平均値	310
中央値	400
最大値	26,000
最小値	2.3

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	72
	2	苫小牧港	1,100
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	2.3
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	440
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	5.5
秋田県	6	八郎湖	56
山形県	7	最上川河口（酒田市）	29
福島県	8	小名浜港	4,000
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	190
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	41
千葉県	11	市原・姉崎海岸	1,200
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	13
東京都	13	荒川河口（江東区）	4,100
	14	隅田川河口（港区）	14,000
横浜市	15	横浜港	4,000
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	1,200
	17	川崎港京浜運河	5,300
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	12
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	50
石川県	20	犀川河口（金沢市）	400
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	26
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	5.9
長野県	23	諏訪湖湖心	220
静岡県	24	清水港	1,400
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	8.5
愛知県	26	衣浦港	920
	27	名古屋港	2,100
三重県	28	四日市港	5,200
	29	鳥羽港	360
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	240
	31	琵琶湖唐崎沖中央	1,200
京都府	32	宮津港	150
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	960
大阪府	34	大和川河口（堺市）	4,500
大阪市	35	大阪港	26,000
	36	大阪港外	8,100
	37	淀川河口（大阪市）	4,700
	38	大川毛馬橋（大阪市）	3,100
兵庫県	39	姫路沖	1,500
神戸市	40	神戸港中央	6,000
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	30
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	4,300
岡山県	43	水島沖	360
広島県	44	呉港	1,700
	45	広島湾	1,500
山口県	46	徳山湾	320
	47	宇部沖	350
	48	萩沖	59
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	11
香川県	50	高松港	3,500
愛媛県	51	新居浜港	28
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	19
北九州市	53	洞海湾	5,900
福岡市	54	博多湾	560
佐賀県	55	伊万里湾	350
長崎県	56	大村湾	520
大分県	57	大分川河口（大分市）	66
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	5.0
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	5.3
	60	五反田川（いちき串木野市）	4.4
沖縄県	61	那覇港	3,100

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。

[1-3] トリクロロビフェニル類･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：61/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：61/61(欠測等：0)
検出下限値：0.3
定量下限値：0.7

	集計値
幾何平均値	980
中央値	1,100
最大値	180,000
最小値	4.8

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	170
	2	苫小牧港	1,100
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	4.8
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	560
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	28
秋田県	6	八郎湖	190
山形県	7	最上川河口（酒田市）	170
福島県	8	小名浜港	7,800
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	800
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	310
千葉県	11	市原・姉崎海岸	6,400
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	70
東京都	13	荒川河口（江東区）	27,000
	14	隅田川河口（港区）	84,000
横浜市	15	横浜港	16,000
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	13,000
	17	川崎港京浜運河	33,000
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	45
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	130
石川県	20	犀川河口（金沢市）	2,900
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	120
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	10
長野県	23	諏訪湖湖心	950
静岡県	24	清水港	5,300
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	25
愛知県	26	衣浦港	3,500
	27	名古屋港	7,000
三重県	28	四日市港	26,000
	29	鳥羽港	890
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	1,000
	31	琵琶湖唐崎沖中央	3,700
京都府	32	宮津港	340
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	2,900
大阪府	34	大和川河口（堺市）	3,000
大阪市	35	大阪港	180,000
	36	大阪港外	34,000
	37	淀川河口（大阪市）	24,000
	38	大川毛馬橋（大阪市）	9,000
兵庫県	39	姫路沖	3,500
神戸市	40	神戸港中央	27,000
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	25
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	1,700
岡山県	43	水島沖	530
広島県	44	呉港	6,600
	45	広島湾	3,500
山口県	46	徳山湾	610
	47	宇部沖	870
	48	萩沖	110
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	44
香川県	50	高松港	24,000
愛媛県	51	新居浜港	60
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	41
北九州市	53	洞海湾	57,000
福岡市	54	博多湾	1,800
佐賀県	55	伊万里湾	1,400
長崎県	56	大村湾	1,400
大分県	57	大分川河口（大分市）	180
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	10
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	12
	60	五反田川（いちき串木野市）	7.1
沖縄県	61	那覇港	8,500

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。

[1-4] テトラクロロビフェニル類･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：61/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：61/61(欠測等：0)
検出下限値：0.2
定量下限値：0.5

	集計値
幾何平均値	1,200
中央値	1,500
最大値	200,000
最小値	8.7

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	230
	2	苫小牧港	1,900
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	14
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	820
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	25
秋田県	6	八郎湖	500
山形県	7	最上川河口（酒田市）	210
福島県	8	小名浜港	8,200
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	1,100
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	240
千葉県	11	市原・姉崎海岸	9,700
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	83
東京都	13	荒川河口（江東区）	24,000
	14	隅田川河口（港区）	120,000
横浜市	15	横浜港	27,000
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	29,000
	17	川崎港京浜運河	55,000
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	52
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	240
石川県	20	犀川河口（金沢市）	4,000
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	300
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	17
長野県	23	諏訪湖湖心	1,500
静岡県	24	清水港	5,200
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	34
愛知県	26	衣浦港	5,300
	27	名古屋港	7,000
三重県	28	四日市港	30,000
	29	鳥羽港	1,200
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	1,900
	31	琵琶湖唐崎沖中央	4,000
京都府	32	宮津港	330
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	1,600
大阪府	34	大和川河口（堺市）	3,600
大阪市	35	大阪港	200,000
	36	大阪港外	30,000
	37	淀川河口（大阪市）	25,000
	38	大川毛馬橋（大阪市）	9,500
兵庫県	39	姫路沖	3,200
神戸市	40	神戸港中央	30,000
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	63
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	2,600
岡山県	43	水島沖	460
広島県	44	呉港	12,000
	45	広島湾	3,600
山口県	46	徳山湾	580
	47	宇部沖	1,300
	48	萩沖	140
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	58
香川県	50	高松港	21,000
愛媛県	51	新居浜港	55
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	52
北九州市	53	洞海湾	120,000
福岡市	54	博多湾	2,500
佐賀県	55	伊万里湾	940
長崎県	56	大村湾	1,400
大分県	57	大分川河口（大分市）	82
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	8.7
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	12
	60	五反田川（いちき串木野市）	9.0
沖縄県	61	那覇港	14,000

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。

[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル（＃77）・底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：60/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：60/61(欠測等：0)
検出下限値：0.2
定量下限値：0.5

	集計値
幾何平均値	27
中央値	31
最大値	3,200
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	4.4
	2	苫小牧港	28
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	tr(0.4)
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	21
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	0.5
秋田県	6	八郎湖	18
山形県	7	最上川河口（酒田市）	4.6
福島県	8	小名浜港	170
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	23
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	5.1
千葉県	11	市原・姉崎海岸	300
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	2.0
東京都	13	荒川河口（江東区）	600
	14	隅田川河口（港区）	2,900
横浜市	15	横浜港	500
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	120
	17	川崎港京浜運河	870
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	1.8
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	5.5
石川県	20	犀川河口（金沢市）	68
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	0.6
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	0.6
長野県	23	諏訪湖湖心	76
静岡県	24	清水港	150
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	0.8
愛知県	26	衣浦港	130
	27	名古屋港	130
三重県	28	四日市港	430
	29	鳥羽港	23
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	65
	31	琵琶湖唐崎沖中央	210
京都府	32	宮津港	9.7
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	31
大阪府	34	大和川河口（堺市）	120
大阪市	35	大阪港	3,200
	36	大阪港外	540
	37	淀川河口（大阪市）	610
	38	大川毛馬橋（大阪市）	290
兵庫県	39	姫路沖	290
神戸市	40	神戸港中央	440
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	1.5
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	310
岡山県	43	水島沖	12
広島県	44	呉港	200
	45	広島湾	78
山口県	46	徳山湾	17
	47	宇部沖	18
	48	萩沖	4.1
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	0.8
香川県	50	高松港	430
愛媛県	51	新居浜港	2.0
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	1.5
北九州市	53	洞海湾	1,200
福岡市	54	博多湾	48
佐賀県	55	伊万里湾	19
長崎県	56	大村湾	35
大分県	57	大分川河口（大分市）	2.0
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	tr(0.3)
	60	五反田川（いちき串木野市）	tr(0.3)
沖縄県	61	那覇港	130

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5-テトラクロロビフェニル（＃81）・底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：52/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：52/61(欠測等：0)
検出下限値：0.2
定量下限値：0.5

	集計値
幾何平均値	3.1
中央値	3.8
最大値	300
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	0.7
	2	苫小牧港	3.8
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	2.3
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	nd
秋田県	6	八郎湖	3.4
山形県	7	最上川河口（酒田市）	1.2
福島県	8	小名浜港	15
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	2.5
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	tr(0.3)
千葉県	11	市原・姉崎海岸	15
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	tr(0.3)
東京都	13	荒川河口（江東区）	30
	14	隅田川河口（港区）	100
横浜市	15	横浜港	43
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	80
	17	川崎港京浜運河	97
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	tr(0.2)
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	0.8
石川県	20	犀川河口（金沢市）	6.0
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	5.6
静岡県	24	清水港	8.0
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	tr(0.2)
愛知県	26	衣浦港	11
	27	名古屋港	9.8
三重県	28	四日市港	50
	29	鳥羽港	4.6
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	9.0
	31	琵琶湖唐崎沖中央	22
京都府	32	宮津港	0.7
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	3.2
大阪府	34	大和川河口（堺市）	9.7
大阪市	35	大阪港	300
	36	大阪港外	65
	37	淀川河口（大阪市）	49
	38	大川毛馬橋（大阪市）	27
兵庫県	39	姫路沖	6.3
神戸市	40	神戸港中央	88
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	tr(0.3)
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	6.4
岡山県	43	水島沖	1.0
広島県	44	呉港	27
	45	広島湾	6.8
山口県	46	徳山湾	1.2
	47	宇部沖	1.9
	48	萩沖	tr(0.3)
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	tr(0.2)
香川県	50	高松港	27
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	tr(0.2)
北九州市	53	洞海湾	130
福岡市	54	博多湾	4.3
佐賀県	55	伊万里湾	2.2
長崎県	56	大村湾	2.8
大分県	57	大分川河口（大分市）	nd
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	nd
	60	五反田川（いちき串木野市）	nd
沖縄県	61	那覇港	33

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-5] ペンタクロロビフェニル類･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：61/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：61/61(欠測等：0)
検出下限値：0.2
定量下限値：0.5

	集計値
幾何平均値	1,100
中央値	1,500
最大値	120,000
最小値	9.3

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	240
	2	苫小牧港	1,400
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	26
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	850
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	40
秋田県	6	八郎湖	1,200
山形県	7	最上川河口（酒田市）	580
福島県	8	小名浜港	4,500
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	820
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	83
千葉県	11	市原・姉崎海岸	7,500
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	75
東京都	13	荒川河口（江東区）	12,000
	14	隅田川河口（港区）	61,000
横浜市	15	横浜港	24,000
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	39,000
	17	川崎港京浜運河	58,000
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	43
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	200
石川県	20	犀川河口（金沢市）	2,000
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	61
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	42
長野県	23	諏訪湖湖心	2,100
静岡県	24	清水港	1,800
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	40
愛知県	26	衣浦港	4,100
	27	名古屋港	3,200
三重県	28	四日市港	16,000
	29	鳥羽港	2,200
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	2,600
	31	琵琶湖唐崎沖中央	6,000
京都府	32	宮津港	290
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	1,500
大阪府	34	大和川河口（堺市）	4,000
大阪市	35	大阪港	120,000
	36	大阪港外	19,000
	37	淀川河口（大阪市）	21,000
	38	大川毛馬橋（大阪市）	12,000
兵庫県	39	姫路沖	2,800
神戸市	40	神戸港中央	44,000
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	94
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	1,800
岡山県	43	水島沖	290
広島県	44	呉港	19,000
	45	広島湾	3,900
山口県	46	徳山湾	600
	47	宇部沖	910
	48	萩沖	140
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	72
香川県	50	高松港	7,900
愛媛県	51	新居浜港	31
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	59
北九州市	53	洞海湾	66,000
福岡市	54	博多湾	1,800
佐賀県	55	伊万里湾	1,000
長崎県	56	大村湾	1,500
大分県	57	大分川河口（大分市）	29
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	9.3
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	19
	60	五反田川（いちき串木野市）	12
沖縄県	61	那覇港	17,000

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。

[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル（＃105）・底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：61/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：61/61(欠測等：0)
検出下限値：0.2
定量下限値：0.5

	集計値
幾何平均値	71
中央値	96
最大値	8,000
最小値	0.9

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	17
	2	苫小牧港	96
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	1.6
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	56
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	2.6
秋田県	6	八郎湖	78
山形県	7	最上川河口（酒田市）	32
福島県	8	小名浜港	350
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	29
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	4.5
千葉県	11	市原・姉崎海岸	470
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	5.9
東京都	13	荒川河口（江東区）	550
	14	隅田川河口（港区）	3,000
横浜市	15	横浜港	1,600
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	2,300
	17	川崎港京浜運河	4,700
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	2.9
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	16
石川県	20	犀川河口（金沢市）	130
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	1.8
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	3.1
長野県	23	諏訪湖湖心	130
静岡県	24	清水港	170
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	3.5
愛知県	26	衣浦港	270
	27	名古屋港	190
三重県	28	四日市港	880
	29	鳥羽港	88
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	210
	31	琵琶湖唐崎沖中央	560
京都府	32	宮津港	25
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	83
大阪府	34	大和川河口（堺市）	320
大阪市	35	大阪港	8,000
	36	大阪港外	760
	37	淀川河口（大阪市）	1,100
	38	大川毛馬橋（大阪市）	870
兵庫県	39	姫路沖	160
神戸市	40	神戸港中央	2,000
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	6.8
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	160
岡山県	43	水島沖	15
広島県	44	呉港	580
	45	広島湾	180
山口県	46	徳山湾	25
	47	宇部沖	57
	48	萩沖	8.7
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	4.2
香川県	50	高松港	680
愛媛県	51	新居浜港	2.0
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	5.1
北九州市	53	洞海湾	6,000
福岡市	54	博多湾	150
佐賀県	55	伊万里湾	83
長崎県	56	大村湾	100
大分県	57	大分川河口（大分市）	2.4
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	0.9
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	1.8
	60	五反田川（いちき串木野市）	1.3
沖縄県	61	那覇港	610

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。

[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル（＃114）・底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：53/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：53/61(欠測等：0)
検出下限値：0.2
定量下限値：0.5

	集計値
幾何平均値	3.2
中央値	4.5
最大値	460
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	0.7
	2	苫小牧港	6.0
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	1.7
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	tr(0.2)
秋田県	6	八郎湖	3.4
山形県	7	最上川河口（酒田市）	1.5
福島県	8	小名浜港	18
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	1.2
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	tr(0.2)
千葉県	11	市原・姉崎海岸	11
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	tr(0.3)
東京都	13	荒川河口（江東区）	29
	14	隅田川河口（港区）	150
横浜市	15	横浜港	69
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	180
	17	川崎港京浜運河	200
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	0.6
石川県	20	犀川河口（金沢市）	6.2
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	tr(0.2)
長野県	23	諏訪湖湖心	4.5
静岡県	24	清水港	6.1
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	tr(0.2)
愛知県	26	衣浦港	4.7
	27	名古屋港	6.9
三重県	28	四日市港	42
	29	鳥羽港	3.5
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	8.5
	31	琵琶湖唐崎沖中央	25
京都府	32	宮津港	0.9
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	4.5
大阪府	34	大和川河口（堺市）	16
大阪市	35	大阪港	460
	36	大阪港外	39
	37	淀川河口（大阪市）	65
	38	大川毛馬橋（大阪市）	46
兵庫県	39	姫路沖	6.1
神戸市	40	神戸港中央	85
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	tr(0.3)
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	8.5
岡山県	43	水島沖	0.5
広島県	44	呉港	27
	45	広島湾	6.1
山口県	46	徳山湾	0.7
	47	宇部沖	2.4
	48	萩沖	tr(0.4)
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	tr(0.2)
香川県	50	高松港	33
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	tr(0.2)
北九州市	53	洞海湾	370
福岡市	54	博多湾	5.2
佐賀県	55	伊万里湾	3.7
長崎県	56	大村湾	3.7
大分県	57	大分川河口（大分市）	nd
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	nd
	60	五反田川（いちき串木野市）	nd
沖縄県	61	那覇港	31

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル（＃118）・底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：61/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：61/61(欠測等：0)
検出下限値：0.2
定量下限値：0.5

	集計値
幾何平均値	190
中央値	280
最大値	19,000
最小値	1.8

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	42
	2	苫小牧港	220
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	5.0
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	190
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	7.0
秋田県	6	八郎湖	230
山形県	7	最上川河口（酒田市）	91
福島県	8	小名浜港	760
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	130
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	11
千葉県	11	市原・姉崎海岸	1,300
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	13
東京都	13	荒川河口（江東区）	1,900
	14	隅田川河口（港区）	9,800
横浜市	15	横浜港	4,200
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	6,000
	17	川崎港京浜運河	13,000
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	6.6
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	38
石川県	20	犀川河口（金沢市）	320
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	3.7
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	7.6
長野県	23	諏訪湖湖心	300
静岡県	24	清水港	340
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	8.2
愛知県	26	衣浦港	740
	27	名古屋港	550
三重県	28	四日市港	2,600
	29	鳥羽港	280
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	480
	31	琵琶湖唐崎沖中央	1,200
京都府	32	宮津港	64
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	280
大阪府	34	大和川河口（堺市）	670
大阪市	35	大阪港	19,000
	36	大阪港外	3,000
	37	淀川河口（大阪市）	3,200
	38	大川毛馬橋（大阪市）	2,200
兵庫県	39	姫路沖	530
神戸市	40	神戸港中央	6,600
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	15
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	350
岡山県	43	水島沖	54
広島県	44	呉港	2,500
	45	広島湾	640
山口県	46	徳山湾	100
	47	宇部沖	160
	48	萩沖	28
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	10
香川県	50	高松港	1,400
愛媛県	51	新居浜港	5.8
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	12
北九州市	53	洞海湾	11,000
福岡市	54	博多湾	380
佐賀県	55	伊万里湾	210
長崎県	56	大村湾	300
大分県	57	大分川河口（大分市）	5.1
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	1.8
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	3.7
	60	五反田川（いちき串木野市）	2.3
沖縄県	61	那覇港	2,000

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。

[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル（＃123）・底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：50/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：50/61(欠測等：0)
検出下限値：0.2
定量下限値：0.5

	集計値
幾何平均値	3.4
中央値	4.4
最大値	360
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	0.7
	2	苫小牧港	3.9
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	2.7
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	nd
秋田県	6	八郎湖	2.8
山形県	7	最上川河口（酒田市）	1.9
福島県	8	小名浜港	15
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	1.6
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	tr(0.3)
千葉県	11	市原・姉崎海岸	17
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	tr(0.3)
東京都	13	荒川河口（江東区）	28
	14	隅田川河口（港区）	140
横浜市	15	横浜港	75
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	110
	17	川崎港京浜運河	190
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	0.8
石川県	20	犀川河口（金沢市）	5.9
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	4.9
静岡県	24	清水港	7.1
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	26	衣浦港	6.5
	27	名古屋港	9.1
三重県	28	四日市港	43
	29	鳥羽港	3.4
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	8.4
	31	琵琶湖唐崎沖中央	23
京都府	32	宮津港	1.4
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	4.4
大阪府	34	大和川河口（堺市）	14
大阪市	35	大阪港	360
	36	大阪港外	47
	37	淀川河口（大阪市）	64
	38	大川毛馬橋（大阪市）	47
兵庫県	39	姫路沖	7.6
神戸市	40	神戸港中央	87
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	tr(0.4)
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	6.5
岡山県	43	水島沖	0.8
広島県	44	呉港	40
	45	広島湾	10
山口県	46	徳山湾	1.4
	47	宇部沖	2.9
	48	萩沖	0.7
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	tr(0.2)
香川県	50	高松港	26
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	tr(0.3)
北九州市	53	洞海湾	270
福岡市	54	博多湾	6.7
佐賀県	55	伊万里湾	4.3
長崎県	56	大村湾	5.3
大分県	57	大分川河口（大分市）	nd
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	nd
	60	五反田川（いちき串木野市）	nd
沖縄県	61	那覇港	35

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル（＃126）・底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：47/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：47/61(欠測等：0)
検出下限値：0.2
定量下限値：0.5

	集計値
幾何平均値	2.2
中央値	3.5
最大値	80
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	0.5
	2	苫小牧港	5.4
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	1.9
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	nd
秋田県	6	八郎湖	2.2
山形県	7	最上川河口（酒田市）	0.9
福島県	8	小名浜港	14
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	2.8
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	13
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	tr(0.4)
東京都	13	荒川河口（江東区）	20
	14	隅田川河口（港区）	53
横浜市	15	横浜港	23
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	7.9
	17	川崎港京浜運河	40
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	0.8
石川県	20	犀川河口（金沢市）	2.9
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	6.1
静岡県	24	清水港	3.7
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	26	衣浦港	4.8
	27	名古屋港	5.8
三重県	28	四日市港	12
	29	鳥羽港	3.0
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	17
	31	琵琶湖唐崎沖中央	17
京都府	32	宮津港	0.9
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	1.1
大阪府	34	大和川河口（堺市）	14
大阪市	35	大阪港	80
	36	大阪港外	15
	37	淀川河口（大阪市）	17
	38	大川毛馬橋（大阪市）	16
兵庫県	39	姫路沖	6.7
神戸市	40	神戸港中央	27
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	4.0
岡山県	43	水島沖	0.8
広島県	44	呉港	15
	45	広島湾	6.8
山口県	46	徳山湾	7.5
	47	宇部沖	4.7
	48	萩沖	0.5
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	50	高松港	10
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	tr(0.3)
北九州市	53	洞海湾	52
福岡市	54	博多湾	3.5
佐賀県	55	伊万里湾	2.7
長崎県	56	大村湾	3.1
大分県	57	大分川河口（大分市）	nd
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	nd
	60	五反田川（いちき串木野市）	nd
沖縄県	61	那覇港	13

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-6] ヘキサクロロビフェニル類･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：61/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：61/61(欠測等：0)
検出下限値：0.4
定量下限値：1.1

	集計値
幾何平均値	900
中央値	1,300
最大値	83,000
最小値	3.7

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	150
	2	苫小牧港	1,300
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	13
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	860
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	49
秋田県	6	八郎湖	820
山形県	7	最上川河口（酒田市）	430
福島県	8	小名浜港	3,200
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	430
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	50
千葉県	11	市原・姉崎海岸	5,700
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	48
東京都	13	荒川河口（江東区）	5,700
	14	隅田川河口（港区）	24,000
横浜市	15	横浜港	26,000
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	23,000
	17	川崎港京浜運河	50,000
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	21
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	140
石川県	20	犀川河口（金沢市）	920
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	9.6
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	38
長野県	23	諏訪湖湖心	1,600
静岡県	24	清水港	1,500
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	23
愛知県	26	衣浦港	3,300
	27	名古屋港	2,200
三重県	28	四日市港	9,600
	29	鳥羽港	8,500
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	1,900
	31	琵琶湖唐崎沖中央	4,600
京都府	32	宮津港	410
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	750
大阪府	34	大和川河口（堺市）	3,200
大阪市	35	大阪港	76,000
	36	大阪港外	21,000
	37	淀川河口（大阪市）	14,000
	38	大川毛馬橋（大阪市）	10,000
兵庫県	39	姫路沖	2,600
神戸市	40	神戸港中央	83,000
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	84
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	1,300
岡山県	43	水島沖	700
広島県	44	呉港	32,000
	45	広島湾	5,300
山口県	46	徳山湾	1,200
	47	宇部沖	980
	48	萩沖	240
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	38
香川県	50	高松港	4,600
愛媛県	51	新居浜港	33
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	57
北九州市	53	洞海湾	24,000
福岡市	54	博多湾	1,200
佐賀県	55	伊万里湾	1,600
長崎県	56	大村湾	1,900
大分県	57	大分川河口（大分市）	19
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	3.7
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	11
	60	五反田川（いちき串木野市）	11
沖縄県	61	那覇港	36,000

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。

[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5-ヘキサクロロビフェニル（＃156）・底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：59/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：59/61(欠測等：0)
検出下限値：0.4
定量下限値：1.1

	集計値
幾何平均値	22
中央値	27
最大値	2,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	4.5
	2	苫小牧港	23
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	tr(0.5)
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	15
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	tr(0.9)
秋田県	6	八郎湖	25
山形県	7	最上川河口（酒田市）	11
福島県	8	小名浜港	87
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	8.4
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	1.1
千葉県	11	市原・姉崎海岸	93
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	1.6
東京都	13	荒川河口（江東区）	140
	14	隅田川河口（港区）	630
横浜市	15	横浜港	550
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	910
	17	川崎港京浜運河	1,400
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	tr(0.7)
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	4.1
石川県	20	犀川河口（金沢市）	25
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	tr(1.0)
長野県	23	諏訪湖湖心	43
静岡県	24	清水港	35
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	tr(0.9)
愛知県	26	衣浦港	49
	27	名古屋港	43
三重県	28	四日市港	240
	29	鳥羽港	120
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	60
	31	琵琶湖唐崎沖中央	190
京都府	32	宮津港	8.5
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	24
大阪府	34	大和川河口（堺市）	100
大阪市	35	大阪港	2,000
	36	大阪港外	430
	37	淀川河口（大阪市）	410
	38	大川毛馬橋（大阪市）	350
兵庫県	39	姫路沖	59
神戸市	40	神戸港中央	1,200
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	2.6
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	44
岡山県	43	水島沖	7.9
広島県	44	呉港	390
	45	広島湾	71
山口県	46	徳山湾	12
	47	宇部沖	13
	48	萩沖	4.0
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	tr(1.0)
香川県	50	高松港	140
愛媛県	51	新居浜港	tr(0.6)
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	1.6
北九州市	53	洞海湾	670
福岡市	54	博多湾	27
佐賀県	55	伊万里湾	30
長崎県	56	大村湾	37
大分県	57	大分川河口（大分市）	tr(0.7)
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	tr(0.4)
	60	五反田川（いちき串木野市）	tr(0.5)
沖縄県	61	那覇港	490

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル（＃157）・底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：49/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：49/61(欠測等：0)
検出下限値：0.4
定量下限値：1.1

	集計値
幾何平均値	5.5
中央値	6.1
最大値	490
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	1.1
	2	苫小牧港	3.8
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	4.0
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	nd
秋田県	6	八郎湖	5.4
山形県	7	最上川河口（酒田市）	3.6
福島県	8	小名浜港	18
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	2.4
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	tr(0.5)
千葉県	11	市原・姉崎海岸	27
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	tr(0.4)
東京都	13	荒川河口（江東区）	34
	14	隅田川河口（港区）	150
横浜市	15	横浜港	120
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	170
	17	川崎港京浜運河	270
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	1.2
石川県	20	犀川河口（金沢市）	6.2
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	9.3
静岡県	24	清水港	6.1
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	26	衣浦港	11
	27	名古屋港	9.8
三重県	28	四日市港	53
	29	鳥羽港	16
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	13
	31	琵琶湖唐崎沖中央	37
京都府	32	宮津港	2.0
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	6.1
大阪府	34	大和川河口（堺市）	24
大阪市	35	大阪港	490
	36	大阪港外	87
	37	淀川河口（大阪市）	94
	38	大川毛馬橋（大阪市）	80
兵庫県	39	姫路沖	14
神戸市	40	神戸港中央	280
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	tr(0.7)
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	9.9
岡山県	43	水島沖	1.3
広島県	44	呉港	110
	45	広島湾	17
山口県	46	徳山湾	2.4
	47	宇部沖	2.6
	48	萩沖	tr(0.9)
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	50	高松港	32
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	tr(0.4)
北九州市	53	洞海湾	130
福岡市	54	博多湾	6.0
佐賀県	55	伊万里湾	16
長崎県	56	大村湾	8.2
大分県	57	大分川河口（大分市）	nd
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	nd
	60	五反田川（いちき串木野市）	nd
沖縄県	61	那覇港	140

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（＃167）・底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：53/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：53/61(欠測等：0)
検出下限値：0.4
定量下限値：1.1

	集計値
幾何平均値	9.8
中央値	14
最大値	770
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	1.7
	2	苫小牧港	9.6
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	8.4
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	tr(0.4)
秋田県	6	八郎湖	9.5
山形県	7	最上川河口（酒田市）	4.9
福島県	8	小名浜港	33
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	3.9
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	tr(0.6)
千葉県	11	市原・姉崎海岸	53
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	tr(0.7)
東京都	13	荒川河口（江東区）	57
	14	隅田川河口（港区）	250
横浜市	15	横浜港	280
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	330
	17	川崎港京浜運河	600
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	1.8
石川県	20	犀川河口（金沢市）	9.4
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	tr(0.5)
長野県	23	諏訪湖湖心	16
静岡県	24	清水港	14
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	tr(0.4)
愛知県	26	衣浦港	24
	27	名古屋港	19
三重県	28	四日市港	95
	29	鳥羽港	67
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	23
	31	琵琶湖唐崎沖中央	61
京都府	32	宮津港	4.1
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	8.7
大阪府	34	大和川河口（堺市）	40
大阪市	35	大阪港	770
	36	大阪港外	200
	37	淀川河口（大阪市）	170
	38	大川毛馬橋（大阪市）	140
兵庫県	39	姫路沖	27
神戸市	40	神戸港中央	670
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	1.1
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	17
岡山県	43	水島沖	5.1
広島県	44	呉港	230
	45	広島湾	43
山口県	46	徳山湾	8.0
	47	宇部沖	7.2
	48	萩沖	2.1
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	tr(0.5)
香川県	50	高松港	57
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	tr(0.8)
北九州市	53	洞海湾	300
福岡市	54	博多湾	14
佐賀県	55	伊万里湾	15
長崎県	56	大村湾	18
大分県	57	大分川河口（大分市）	nd
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	nd
	60	五反田川（いちき串木野市）	nd
沖縄県	61	那覇港	260

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（＃169）・底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：41/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：41/61(欠測等：0)
検出下限値：0.4
定量下限値：1.1

	集計値
幾何平均値	2.0
中央値	2.3
最大値	180
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
	2	苫小牧港	1.7
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	1.4
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	nd
秋田県	6	八郎湖	nd
山形県	7	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	8	小名浜港	4.0
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	tr(0.6)
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	7.2
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	13	荒川河口（江東区）	5.3
	14	隅田川河口（港区）	18
横浜市	15	横浜港	57
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	7.6
	17	川崎港京浜運河	29
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	tr(0.4)
石川県	20	犀川河口（金沢市）	tr(0.9)
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	3.6
静岡県	24	清水港	2.1
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	26	衣浦港	3.7
	27	名古屋港	2.0
三重県	28	四日市港	5.9
	29	鳥羽港	26
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	4.5
	31	琵琶湖唐崎沖中央	3.5
京都府	32	宮津港	tr(0.7)
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	nd
大阪府	34	大和川河口（堺市）	5.7
大阪市	35	大阪港	78
	36	大阪港外	32
	37	淀川河口（大阪市）	8.5
	38	大川毛馬橋（大阪市）	7.5
兵庫県	39	姫路沖	2.8
神戸市	40	神戸港中央	180
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	2.3
岡山県	43	水島沖	4.7
広島県	44	呉港	78
	45	広島湾	13
山口県	46	徳山湾	6.1
	47	宇部沖	2.6
	48	萩沖	1.1
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	50	高松港	4.4
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	53	洞海湾	170
福岡市	54	博多湾	1.7
佐賀県	55	伊万里湾	3.9
長崎県	56	大村湾	4.6
大分県	57	大分川河口（大分市）	nd
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	nd
	60	五反田川（いちき串木野市）	nd
沖縄県	61	那覇港	60

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-7] ヘプタクロロビフェニル類･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：61/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：61/61(欠測等：0)
検出下限値：0.3
定量下限値：0.8

	集計値
幾何平均値	310
中央値	560
最大値	79,000
最小値	tr(0.4)

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	35
	2	苫小牧港	880
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	1.6
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	380
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	21
秋田県	6	八郎湖	160
山形県	7	最上川河口（酒田市）	55
福島県	8	小名浜港	1,600
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	100
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	11
千葉県	11	市原・姉崎海岸	2,500
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	15
東京都	13	荒川河口（江東区）	1,500
	14	隅田川河口（港区）	6,000
横浜市	15	横浜港	16,000
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	4,000
	17	川崎港京浜運河	22,000
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	4.3
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	45
石川県	20	犀川河口（金沢市）	280
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	1.5
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	6.3
長野県	23	諏訪湖湖心	540
静岡県	24	清水港	860
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	3.3
愛知県	26	衣浦港	1,400
	27	名古屋港	860
三重県	28	四日市港	3,100
	29	鳥羽港	11,000
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	480
	31	琵琶湖唐崎沖中央	730
京都府	32	宮津港	210
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	100
大阪府	34	大和川河口（堺市）	1,200
大阪市	35	大阪港	31,000
	36	大阪港外	13,000
	37	淀川河口（大阪市）	3,200
	38	大川毛馬橋（大阪市）	2,500
兵庫県	39	姫路沖	890
神戸市	40	神戸港中央	79,000
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	21
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	370
岡山県	43	水島沖	680
広島県	44	呉港	24,000
	45	広島湾	2,600
山口県	46	徳山湾	950
	47	宇部沖	560
	48	萩沖	180
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	11
香川県	50	高松港	1,400
愛媛県	51	新居浜港	16
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	26
北九州市	53	洞海湾	27,000
福岡市	54	博多湾	460
佐賀県	55	伊万里湾	1,100
長崎県	56	大村湾	950
大分県	57	大分川河口（大分市）	6.6
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	tr(0.4)
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	1.9
	60	五反田川（いちき串木野市）	2.5
沖縄県	61	那覇港	27,000

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5-ヘプタクロロビフェニル（＃170）・底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：60/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：60/61(欠測等：0)
検出下限値：0.3
定量下限値：0.8

	集計値
幾何平均値	41
中央値	69
最大値	7,500
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	4.7
	2	苫小牧港	85
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	tr(0.4)
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	38
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	1.8
秋田県	6	八郎湖	23
山形県	7	最上川河口（酒田市）	8.7
福島県	8	小名浜港	170
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	13
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	1.6
千葉県	11	市原・姉崎海岸	270
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	2.2
東京都	13	荒川河口（江東区）	190
	14	隅田川河口（港区）	840
横浜市	15	横浜港	1,700
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	710
	17	川崎港京浜運河	2,300
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	0.8
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	6.0
石川県	20	犀川河口（金沢市）	31
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	tr(0.4)
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	0.9
長野県	23	諏訪湖湖心	72
静岡県	24	清水港	97
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	0.8
愛知県	26	衣浦港	130
	27	名古屋港	93
三重県	28	四日市港	360
	29	鳥羽港	1,100
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	69
	31	琵琶湖唐崎沖中央	130
京都府	32	宮津港	20
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	16
大阪府	34	大和川河口（堺市）	150
大阪市	35	大阪港	3,700
	36	大阪港外	1,400
	37	淀川河口（大阪市）	460
	38	大川毛馬橋（大阪市）	360
兵庫県	39	姫路沖	93
神戸市	40	神戸港中央	7,500
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	3.2
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	53
岡山県	43	水島沖	65
広島県	44	呉港	2,400
	45	広島湾	230
山口県	46	徳山湾	82
	47	宇部沖	56
	48	萩沖	19
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	1.4
香川県	50	高松港	200
愛媛県	51	新居浜港	1.5
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	3.0
北九州市	53	洞海湾	3,100
福岡市	54	博多湾	50
佐賀県	55	伊万里湾	110
長崎県	56	大村湾	100
大分県	57	大分川河口（大分市）	1.1
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	tr(0.5)
	60	五反田川（いちき串木野市）	tr(0.6)
沖縄県	61	那覇港	3,100

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
　　「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（＃180）・底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：61/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：61/61(欠測等：0)
検出下限値：0.3
定量下限値：0.8

	集計値
幾何平均値	94
中央値	150
最大値	23,000
最小値	tr(0.4)

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	9.9
	2	苫小牧港	250
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	0.8
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	99
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	6.5
秋田県	6	八郎湖	45
山形県	7	最上川河口（酒田市）	16
福島県	8	小名浜港	450
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	27
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	2.9
千葉県	11	市原・姉崎海岸	630
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	4.5
東京都	13	荒川河口（江東区）	390
	14	隅田川河口（港区）	1,800
横浜市	15	横浜港	4,500
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	1,100
	17	川崎港京浜運河	6,100
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	1.7
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	13
石川県	20	犀川河口（金沢市）	76
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	tr(0.7)
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	1.9
長野県	23	諏訪湖湖心	140
静岡県	24	清水港	260
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	1.5
愛知県	26	衣浦港	340
	27	名古屋港	240
三重県	28	四日市港	880
	29	鳥羽港	3,300
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	130
	31	琵琶湖唐崎沖中央	190
京都府	32	宮津港	47
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	28
大阪府	34	大和川河口（堺市）	330
大阪市	35	大阪港	9,200
	36	大阪港外	4,100
	37	淀川河口（大阪市）	840
	38	大川毛馬橋（大阪市）	660
兵庫県	39	姫路沖	210
神戸市	40	神戸港中央	23,000
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	6.2
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	120
岡山県	43	水島沖	200
広島県	44	呉港	7,600
	45	広島湾	560
山口県	46	徳山湾	230
	47	宇部沖	150
	48	萩沖	50
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	3.3
香川県	50	高松港	420
愛媛県	51	新居浜港	3.5
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	8.1
北九州市	53	洞海湾	9,700
福岡市	54	博多湾	130
佐賀県	55	伊万里湾	340
長崎県	56	大村湾	250
大分県	57	大分川河口（大分市）	2.3
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	tr(0.4)
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	1.0
	60	五反田川（いちき串木野市）	1.2
沖縄県	61	那覇港	8,700

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（＃189）・底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：44/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：44/61(欠測等：0)
検出下限値：0.3
定量下限値：0.8

	集計値
幾何平均値	2.5
中央値	2.5
最大値	220
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	tr(0.4)
	2	苫小牧港	2.5
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	1.9
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	nd
秋田県	6	八郎湖	1.7
山形県	7	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	8	小名浜港	6.7
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	1.0
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	9.8
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	13	荒川河口（江東区）	9.2
	14	隅田川河口（港区）	39
横浜市	15	横浜港	75
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	32
	17	川崎港京浜運河	87
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	tr(0.4)
石川県	20	犀川河口（金沢市）	1.5
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	3.8
静岡県	24	清水港	3.7
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	26	衣浦港	5.5
	27	名古屋港	4.0
三重県	28	四日市港	14
	29	鳥羽港	34
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	5.8
	31	琵琶湖唐崎沖中央	8.0
京都府	32	宮津港	1.3
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	1.0
大阪府	34	大和川河口（堺市）	7.2
大阪市	35	大阪港	140
	36	大阪港外	55
	37	淀川河口（大阪市）	22
	38	大川毛馬橋（大阪市）	17
兵庫県	39	姫路沖	5.2
神戸市	40	神戸港中央	220
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	2.2
岡山県	43	水島沖	1.9
広島県	44	呉港	85
	45	広島湾	8.6
山口県	46	徳山湾	3.1
	47	宇部沖	2.0
	48	萩沖	tr(0.7)
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	50	高松港	8.3
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	53	洞海湾	150
福岡市	54	博多湾	2.3
佐賀県	55	伊万里湾	5.0
長崎県	56	大村湾	4.3
大分県	57	大分川河口（大分市）	nd
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	nd
	60	五反田川（いちき串木野市）	nd
沖縄県	61	那覇港	100

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-8] オクタクロロビフェニル類･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：54/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：54/61(欠測等：0)
検出下限値：0.4
定量下限値：1.0

	集計値
幾何平均値	53
中央値	100
最大値	18,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	5.3
	2	苫小牧港	180
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	83
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	2.2
秋田県	6	八郎湖	25
山形県	7	最上川河口（酒田市）	5.6
福島県	8	小名浜港	350
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	22
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	tr(0.9)
千葉県	11	市原・姉崎海岸	470
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	1.8
東京都	13	荒川河口（江東区）	220
	14	隅田川河口（港区）	1,100
横浜市	15	横浜港	3,600
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	270
	17	川崎港京浜運河	6,400
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	tr(0.4)
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	7.9
石川県	20	犀川河口（金沢市）	42
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	91
静岡県	24	清水港	190
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	26	衣浦港	250
	27	名古屋港	160
三重県	28	四日市港	640
	29	鳥羽港	3,000
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	110
	31	琵琶湖唐崎沖中央	90
京都府	32	宮津港	50
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	12
大阪府	34	大和川河口（堺市）	230
大阪市	35	大阪港	6,200
	36	大阪港外	3,700
	37	淀川河口（大阪市）	490
	38	大川毛馬橋（大阪市）	370
兵庫県	39	姫路沖	180
神戸市	40	神戸港中央	18,000
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	2.7
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	60
岡山県	43	水島沖	180
広島県	44	呉港	6,400
	45	広島湾	580
山口県	46	徳山湾	260
	47	宇部沖	100
	48	萩沖	52
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	tr(0.9)
香川県	50	高松港	220
愛媛県	51	新居浜港	3.8
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	3.9
北九州市	53	洞海湾	15,000
福岡市	54	博多湾	77
佐賀県	55	伊万里湾	250
長崎県	56	大村湾	260
大分県	57	大分川河口（大分市）	tr(0.9)
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	nd
	60	五反田川（いちき串木野市）	nd
沖縄県	61	那覇港	5,600

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-9] ノナクロロビフェニル類･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：51/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：51/61(欠測等：0)
検出下限値：0.2
定量下限値：0.5

	集計値
幾何平均値	8.6
中央値	14
最大値	1,500
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	1.8
	2	苫小牧港	11
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	14
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	nd
秋田県	6	八郎湖	8.5
山形県	7	最上川河口（酒田市）	2.8
福島県	8	小名浜港	62
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	9.1
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	tr(0.3)
千葉県	11	市原・姉崎海岸	39
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	tr(0.2)
東京都	13	荒川河口（江東区）	43
	14	隅田川河口（港区）	170
横浜市	15	横浜港	570
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	24
	17	川崎港京浜運河	1,100
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	2.6
石川県	20	犀川河口（金沢市）	6.1
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	tr(0.2)
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	19
静岡県	24	清水港	14
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	26	衣浦港	20
	27	名古屋港	18
三重県	28	四日市港	80
	29	鳥羽港	160
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	29
	31	琵琶湖唐崎沖中央	20
京都府	32	宮津港	6.6
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	1.1
大阪府	34	大和川河口（堺市）	27
大阪市	35	大阪港	730
	36	大阪港外	260
	37	淀川河口（大阪市）	49
	38	大川毛馬橋（大阪市）	48
兵庫県	39	姫路沖	26
神戸市	40	神戸港中央	1,000
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	tr(0.4)
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	14
岡山県	43	水島沖	13
広島県	44	呉港	630
	45	広島湾	51
山口県	46	徳山湾	25
	47	宇部沖	10
	48	萩沖	4.7
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	50	高松港	32
愛媛県	51	新居浜港	3.4
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	0.8
北九州市	53	洞海湾	1,500
福岡市	54	博多湾	10
佐賀県	55	伊万里湾	21
長崎県	56	大村湾	55
大分県	57	大分川河口（大分市）	nd
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	nd
	60	五反田川（いちき串木野市）	nd
沖縄県	61	那覇港	440

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-10] デカクロロビフェニル･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：47/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：47/61(欠測等：0)
検出下限値：0.7
定量下限値：1.7

	集計値
幾何平均値	9.8
中央値	13
最大値	7,600
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	2.7
	2	苫小牧港	4.5
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	46
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	nd
秋田県	6	八郎湖	15
山形県	7	最上川河口（酒田市）	3.8
福島県	8	小名浜港	1,200
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	18
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	47
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	13	荒川河口（江東区）	62
	14	隅田川河口（港区）	220
横浜市	15	横浜港	7,600
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	12
	17	川崎港京浜運河	530
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	3.3
石川県	20	犀川河口（金沢市）	4.8
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	18
静岡県	24	清水港	7.9
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	26	衣浦港	6.5
	27	名古屋港	9.5
三重県	28	四日市港	32
	29	鳥羽港	5.2
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	31
	31	琵琶湖唐崎沖中央	16
京都府	32	宮津港	6.3
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	tr(0.8)
大阪府	34	大和川河口（堺市）	16
大阪市	35	大阪港	220
	36	大阪港外	91
	37	淀川河口（大阪市）	27
	38	大川毛馬橋（大阪市）	28
兵庫県	39	姫路沖	13
神戸市	40	神戸港中央	96
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	16
岡山県	43	水島沖	4.4
広島県	44	呉港	520
	45	広島湾	81
山口県	46	徳山湾	180
	47	宇部沖	14
	48	萩沖	1.9
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	50	高松港	35
愛媛県	51	新居浜港	14
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	tr(0.8)
北九州市	53	洞海湾	1,500
福岡市	54	博多湾	12
佐賀県	55	伊万里湾	14
長崎県	56	大村湾	74
大分県	57	大分川河口（大分市）	nd
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	nd
	60	五反田川（いちき串木野市）	nd
沖縄県	61	那覇港	160

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[2] HCB（ヘキサクロロベンゼン）・底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：61/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：61/61(欠測等：0)
検出下限値：0.4
定量下限値：0.9

	集計値
幾何平均値	88
中央値	85
最大値	10,000
最小値	4.5

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	150
	2	苫小牧港	120
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	9.1
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	760
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	19
秋田県	6	八郎湖	91
山形県	7	最上川河口（酒田市）	110
福島県	8	小名浜港	10,000
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	840
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	6.1
千葉県	11	市原・姉崎海岸	240
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	4.5
東京都	13	荒川河口（江東区）	2,100
	14	隅田川河口（港区）	1,200
横浜市	15	横浜港	600
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	250
	17	川崎港京浜運河	2,000
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	15
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	85
石川県	20	犀川河口（金沢市）	110
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	5.3
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	9.2
長野県	23	諏訪湖湖心	740
静岡県	24	清水港	71
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	31
愛知県	26	衣浦港	54
	27	名古屋港	57
三重県	28	四日市港	430
	29	鳥羽港	67
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	200
	31	琵琶湖唐崎沖中央	56
京都府	32	宮津港	35
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	27
大阪府	34	大和川河口（堺市）	200
大阪市	35	大阪港	1,000
	36	大阪港外	230
	37	淀川河口（大阪市）	290
	38	大川毛馬橋（大阪市）	210
兵庫県	39	姫路沖	61
神戸市	40	神戸港中央	180
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	8.7
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	220
岡山県	43	水島沖	29
広島県	44	呉港	130
	45	広島湾	55
山口県	46	徳山湾	210
	47	宇部沖	50
	48	萩沖	14
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	17
香川県	50	高松港	130
愛媛県	51	新居浜港	150
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	34
北九州市	53	洞海湾	4,700
福岡市	54	博多湾	39
佐賀県	55	伊万里湾	61
長崎県	56	大村湾	42
大分県	57	大分川河口（大分市）	7.9
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	9.8
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	8.9
	60	五反田川（いちき串木野市）	6.9
沖縄県	61	那覇港	99

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。

[11] HCH類･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：61/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：61/61(欠測等：0)
検出下限値：※1.5
定量下限値：※3.8

	集計値
幾何平均値	260
中央値	250
最大値	10,000
最小値	6.6

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	1,200
	2	苫小牧港	150
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	20
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	190
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	19
秋田県	6	八郎湖	930
山形県	7	最上川河口（酒田市）	210
福島県	8	小名浜港	1,600
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	150
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	15
千葉県	11	市原・姉崎海岸	200
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	7.2
東京都	13	荒川河口（江東区）	620
	14	隅田川河口（港区）	1,600
横浜市	15	横浜港	520
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	160
	17	川崎港京浜運河	740
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	58
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	120
石川県	20	犀川河口（金沢市）	150
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	16
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	53
長野県	23	諏訪湖湖心	660
静岡県	24	清水港	150
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	36
愛知県	26	衣浦港	710
	27	名古屋港	290
三重県	28	四日市港	1,200
	29	鳥羽港	180
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	3,900
	31	琵琶湖唐崎沖中央	700
京都府	32	宮津港	200
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	45
大阪府	34	大和川河口（堺市）	1,500
大阪市	35	大阪港	4,500
	36	大阪港外	1,900
	37	淀川河口（大阪市）	2,600
	38	大川毛馬橋（大阪市）	4,500
兵庫県	39	姫路沖	690
神戸市	40	神戸港中央	1,600
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	25
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	620
岡山県	43	水島沖	91
広島県	44	呉港	1,200
	45	広島湾	630
山口県	46	徳山湾	250
	47	宇部沖	620
	48	萩沖	65
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	67
香川県	50	高松港	1,100
愛媛県	51	新居浜港	7.3
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	130
北九州市	53	洞海湾	10,000
福岡市	54	博多湾	710
佐賀県	55	伊万里湾	1,200
長崎県	56	大村湾	780
大分県	57	大分川河口（大分市）	6.6
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	460
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	17
	60	五反田川（いちき串木野市）	40
沖縄県	61	那覇港	210

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）※定量[検出]下限値は各異性体の定量[検出]下限値の合計値とした。

[11-1] α-HCH･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：61/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：61/61(欠測等：0)
検出下限値：0.4
定量下限値：1.1

	集計値
幾何平均値	67
中央値	83
最大値	2,600
最小値	1.3

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	340
	2	苫小牧港	56
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	8.5
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	56
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	2.0
秋田県	6	八郎湖	110
山形県	7	最上川河口（酒田市）	55
福島県	8	小名浜港	530
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	56
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	2.8
千葉県	11	市原・姉崎海岸	72
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	1.8
東京都	13	荒川河口（江東区）	200
	14	隅田川河口（港区）	520
横浜市	15	横浜港	220
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	43
	17	川崎港京浜運河	280
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	11
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	30
石川県	20	犀川河口（金沢市）	51
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	4.1
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	6.5
長野県	23	諏訪湖湖心	170
静岡県	24	清水港	52
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	12
愛知県	26	衣浦港	260
	27	名古屋港	110
三重県	28	四日市港	520
	29	鳥羽港	35
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	240
	31	琵琶湖唐崎沖中央	130
京都府	32	宮津港	69
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	7.8
大阪府	34	大和川河口（堺市）	360
大阪市	35	大阪港	1,700
	36	大阪港外	800
	37	淀川河口（大阪市）	330
	38	大川毛馬橋（大阪市）	210
兵庫県	39	姫路沖	180
神戸市	40	神戸港中央	540
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	5.0
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	200
岡山県	43	水島沖	31
広島県	44	呉港	450
	45	広島湾	250
山口県	46	徳山湾	110
	47	宇部沖	210
	48	萩沖	22
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	20
香川県	50	高松港	300
愛媛県	51	新居浜港	1.7
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	41
北九州市	53	洞海湾	2,600
福岡市	54	博多湾	260
佐賀県	55	伊万里湾	340
長崎県	56	大村湾	260
大分県	57	大分川河口（大分市）	1.3
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	83
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	3.1
	60	五反田川（いちき串木野市）	7.1
沖縄県	61	那覇港	58

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。

[11-2] β-HCH･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：61/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：61/61(欠測等：0)
検出下限値：0.5
定量下限値：1.2

	集計値
幾何平均値	130
中央値	110
最大値	4,100
最小値	4.0

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	680
	2	苫小牧港	59
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	6.3
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	100
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	15
秋田県	6	八郎湖	680
山形県	7	最上川河口（酒田市）	110
福島県	8	小名浜港	670
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	62
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	9.6
千葉県	11	市原・姉崎海岸	87
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	4.1
東京都	13	荒川河口（江東区）	260
	14	隅田川河口（港区）	570
横浜市	15	横浜港	180
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	72
	17	川崎港京浜運河	300
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	35
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	63
石川県	20	犀川河口（金沢市）	73
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	8.8
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	37
長野県	23	諏訪湖湖心	390
静岡県	24	清水港	71
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	17
愛知県	26	衣浦港	270
	27	名古屋港	110
三重県	28	四日市港	370
	29	鳥羽港	110
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	3,500
	31	琵琶湖唐崎沖中央	520
京都府	32	宮津港	97
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	28
大阪府	34	大和川河口（堺市）	930
大阪市	35	大阪港	2,000
	36	大阪港外	560
	37	淀川河口（大阪市）	2,100
	38	大川毛馬橋（大阪市）	4,100
兵庫県	39	姫路沖	340
神戸市	40	神戸港中央	810
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	15
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	260
岡山県	43	水島沖	46
広島県	44	呉港	460
	45	広島湾	270
山口県	46	徳山湾	98
	47	宇部沖	300
	48	萩沖	33
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	36
香川県	50	高松港	580
愛媛県	51	新居浜港	4.8
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	65
北九州市	53	洞海湾	3,000
福岡市	54	博多湾	310
佐賀県	55	伊万里湾	630
長崎県	56	大村湾	400
大分県	57	大分川河口（大分市）	4.0
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	310
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	11
	60	五反田川（いちき串木野市）	26
沖縄県	61	那覇港	92

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。

[11-3] γ-HCH　（別名：リンデン）・底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：61/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：61/61(欠測等：0)
検出下限値：0.4
定量下限値：1.0

	集計値
幾何平均値	23
中央値	27
最大値	2,100
最小値	tr(0.6)

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	71
	2	苫小牧港	19
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	2.5
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	18
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	1.7
秋田県	6	八郎湖	24
山形県	7	最上川河口（酒田市）	18
福島県	8	小名浜港	160
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	14
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	2.1
千葉県	11	市原・姉崎海岸	23
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	tr(0.7)
東京都	13	荒川河口（江東区）	72
	14	隅田川河口（港区）	310
横浜市	15	横浜港	65
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	27
	17	川崎港京浜運河	85
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	4.7
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	11
石川県	20	犀川河口（金沢市）	14
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	2.2
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	7.1
長野県	23	諏訪湖湖心	33
静岡県	24	清水港	14
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	4.6
愛知県	26	衣浦港	69
	27	名古屋港	33
三重県	28	四日市港	150
	29	鳥羽港	31
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	70
	31	琵琶湖唐崎沖中央	15
京都府	32	宮津港	18
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	4.1
大阪府	34	大和川河口（堺市）	46
大阪市	35	大阪港	440
	36	大阪港外	340
	37	淀川河口（大阪市）	74
	38	大川毛馬橋（大阪市）	65
兵庫県	39	姫路沖	49
神戸市	40	神戸港中央	140
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	1.8
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	78
岡山県	43	水島沖	6.7
広島県	44	呉港	160
	45	広島湾	62
山口県	46	徳山湾	26
	47	宇部沖	46
	48	萩沖	4.9
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	5.5
香川県	50	高松港	63
愛媛県	51	新居浜港	tr(0.6)
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	10
北九州市	53	洞海湾	2,100
福岡市	54	博多湾	63
佐賀県	55	伊万里湾	88
長崎県	56	大村湾	59
大分県	57	大分川河口（大分市）	tr(0.8)
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	35
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	1.5
	60	五反田川（いちき串木野市）	3.7
沖縄県	61	那覇港	52

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[11-4] δ-HCH･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：61/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：61/61(欠測等：0)
検出下限値：0.2
定量下限値：0.5

	集計値
幾何平均値	22
中央値	23
最大値	2,500
最小値	tr(0.2)

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	110
	2	苫小牧港	14
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	2.6
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	16
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	0.7
秋田県	6	八郎湖	120
山形県	7	最上川河口（酒田市）	23
福島県	8	小名浜港	200
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	21
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	0.8
千葉県	11	市原・姉崎海岸	20
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	0.6
東京都	13	荒川河口（江東区）	93
	14	隅田川河口（港区）	170
横浜市	15	横浜港	53
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	16
	17	川崎港京浜運河	75
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	7.8
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	16
石川県	20	犀川河口（金沢市）	16
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	1.1
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	2.4
長野県	23	諏訪湖湖心	68
静岡県	24	清水港	9.7
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	2.6
愛知県	26	衣浦港	110
	27	名古屋港	37
三重県	28	四日市港	170
	29	鳥羽港	8.2
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	130
	31	琵琶湖唐崎沖中央	37
京都府	32	宮津港	11
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	5.5
大阪府	34	大和川河口（堺市）	140
大阪市	35	大阪港	380
	36	大阪港外	190
	37	淀川河口（大阪市）	94
	38	大川毛馬橋（大阪市）	78
兵庫県	39	姫路沖	120
神戸市	40	神戸港中央	140
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	3.1
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	84
岡山県	43	水島沖	7.1
広島県	44	呉港	100
	45	広島湾	51
山口県	46	徳山湾	20
	47	宇部沖	59
	48	萩沖	4.7
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	5.8
香川県	50	高松港	150
愛媛県	51	新居浜港	tr(0.2)
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	13
北九州市	53	洞海湾	2,500
福岡市	54	博多湾	76
佐賀県	55	伊万里湾	110
長崎県	56	大村湾	60
大分県	57	大分川河口（大分市）	0.5
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	29
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	1.3
	60	五反田川（いちき串木野市）	3.1
沖縄県	61	那覇港	12

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[14] ポリブロモジフェニルエーテル類（臭素数が4から10までのもの）・底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：61/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：61/61(欠測等：0)
検出下限値：※13
定量下限値：※30

	集計値
幾何平均値	4,900
中央値	6,800
最大値	600,000
最小値	tr(17)

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	2,000
	2	苫小牧港	2,900
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	35
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	6,800
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	68
秋田県	6	八郎湖	1,800
山形県	7	最上川河口（酒田市）	1,200
福島県	8	小名浜港	30,000
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	30,000
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	47
千葉県	11	市原・姉崎海岸	28,000
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	780
東京都	13	荒川河口（江東区）	210,000
	14	隅田川河口（港区）	480,000
横浜市	15	横浜港	34,000
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	9,100
	17	川崎港京浜運河	59,000
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	170
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	1,500
石川県	20	犀川河口（金沢市）	150,000
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	58
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	720
長野県	23	諏訪湖湖心	10,000
静岡県	24	清水港	2,000
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	120
愛知県	26	衣浦港	13,000
	27	名古屋港	220,000
三重県	28	四日市港	72,000
	29	鳥羽港	3,900
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	16,000
	31	琵琶湖唐崎沖中央	6,700
京都府	32	宮津港	850
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	600
大阪府	34	大和川河口（堺市）	39,000
大阪市	35	大阪港	550,000
	36	大阪港外	30,000
	37	淀川河口（大阪市）	76,000
	38	大川毛馬橋（大阪市）	100,000
兵庫県	39	姫路沖	8,400
神戸市	40	神戸港中央	22,000
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	620
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	59,000
岡山県	43	水島沖	1,400
広島県	44	呉港	47,000
	45	広島湾	62,000
山口県	46	徳山湾	600,000
	47	宇部沖	8,300
	48	萩沖	1,100
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	tr(17)
香川県	50	高松港	62,000
愛媛県	51	新居浜港	72
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	450
北九州市	53	洞海湾	130,000
福岡市	54	博多湾	7,500
佐賀県	55	伊万里湾	3,600
長崎県	56	大村湾	1,600
大分県	57	大分川河口（大分市）	900
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	130
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	330
	60	五反田川（いちき串木野市）	89
沖縄県	61	那覇港	45,000

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[14-1] テトラブロモジフェニルエーテル類･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：58/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：58/61(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：5

	集計値
幾何平均値	15
中央値	14
最大値	710
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	16
	2	苫小牧港	210
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	tr(2)
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	6
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	tr(2)
秋田県	6	八郎湖	12
山形県	7	最上川河口（酒田市）	5
福島県	8	小名浜港	230
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	160
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	tr(3)
千葉県	11	市原・姉崎海岸	39
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	7
東京都	13	荒川河口（江東区）	94
	14	隅田川河口（港区）	140
横浜市	15	横浜港	50
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	48
	17	川崎港京浜運河	710
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	tr(3)
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	14
石川県	20	犀川河口（金沢市）	10
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	tr(3)
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	tr(4)
長野県	23	諏訪湖湖心	27
静岡県	24	清水港	11
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	tr(3)
愛知県	26	衣浦港	18
	27	名古屋港	22
三重県	28	四日市港	16
	29	鳥羽港	5
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	120
	31	琵琶湖唐崎沖中央	43
京都府	32	宮津港	tr(3)
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	tr(4)
大阪府	34	大和川河口（堺市）	110
大阪市	35	大阪港	180
	36	大阪港外	28
	37	淀川河口（大阪市）	170
	38	大川毛馬橋（大阪市）	490
兵庫県	39	姫路沖	11
神戸市	40	神戸港中央	25
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	5
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	14
岡山県	43	水島沖	6
広島県	44	呉港	26
	45	広島湾	14
山口県	46	徳山湾	33
	47	宇部沖	9
	48	萩沖	tr(2)
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	tr(3)
香川県	50	高松港	55
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	tr(3)
北九州市	53	洞海湾	110
福岡市	54	博多湾	18
佐賀県	55	伊万里湾	12
長崎県	56	大村湾	6
大分県	57	大分川河口（大分市）	nd
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	tr(2)
	60	五反田川（いちき串木野市）	tr(3)
沖縄県	61	那覇港	27

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル（#47）・底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：50/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：50/61(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：5

	集計値
幾何平均値	9
中央値	9
最大値	420
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	11
	2	苫小牧港	120
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	tr(3)
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	nd
秋田県	6	八郎湖	7
山形県	7	最上川河口（酒田市）	tr(3)
福島県	8	小名浜港	140
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	95
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	21
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	5
東京都	13	荒川河口（江東区）	55
	14	隅田川河口（港区）	80
横浜市	15	横浜港	30
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	33
	17	川崎港京浜運河	420
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	9
石川県	20	犀川河口（金沢市）	5
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	tr(2)
長野県	23	諏訪湖湖心	15
静岡県	24	清水港	6
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	26	衣浦港	10
	27	名古屋港	11
三重県	28	四日市港	10
	29	鳥羽港	tr(3)
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	54
	31	琵琶湖唐崎沖中央	22
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	nd
大阪府	34	大和川河口（堺市）	60
大阪市	35	大阪港	110
	36	大阪港外	20
	37	淀川河口（大阪市）	110
	38	大川毛馬橋（大阪市）	360
兵庫県	39	姫路沖	7
神戸市	40	神戸港中央	16
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	5
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	11
岡山県	43	水島沖	6
広島県	44	呉港	19
	45	広島湾	8
山口県	46	徳山湾	21
	47	宇部沖	6
	48	萩沖	tr(2)
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	tr(3)
香川県	50	高松港	41
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	tr(3)
北九州市	53	洞海湾	57
福岡市	54	博多湾	14
佐賀県	55	伊万里湾	9
長崎県	56	大村湾	6
大分県	57	大分川河口（大分市）	nd
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	tr(2)
	60	五反田川（いちき串木野市）	tr(3)
沖縄県	61	那覇港	22

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
　　「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：52/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：52/61(欠測等：0)
検出下限値：1
定量下限値：3

	集計値
幾何平均値	9
中央値	9
最大値	740
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	9
	2	苫小牧港	100
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	5
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	nd
秋田県	6	八郎湖	10
山形県	7	最上川河口（酒田市）	3
福島県	8	小名浜港	220
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	110
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	3
千葉県	11	市原・姉崎海岸	34
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	5
東京都	13	荒川河口（江東区）	70
	14	隅田川河口（港区）	110
横浜市	15	横浜港	49
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	51
	17	川崎港京浜運河	740
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	tr(1)
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	8
石川県	20	犀川河口（金沢市）	9
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	tr(1)
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	tr(1)
長野県	23	諏訪湖湖心	27
静岡県	24	清水港	5
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	26	衣浦港	16
	27	名古屋港	25
三重県	28	四日市港	22
	29	鳥羽港	4
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	99
	31	琵琶湖唐崎沖中央	32
京都府	32	宮津港	tr(1)
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	tr(1)
大阪府	34	大和川河口（堺市）	100
大阪市	35	大阪港	180
	36	大阪港外	25
	37	淀川河口（大阪市）	150
	38	大川毛馬橋（大阪市）	270
兵庫県	39	姫路沖	12
神戸市	40	神戸港中央	9
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	3
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	10
岡山県	43	水島沖	tr(1)
広島県	44	呉港	25
	45	広島湾	19
山口県	46	徳山湾	42
	47	宇部沖	6
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	50	高松港	57
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	53	洞海湾	67
福岡市	54	博多湾	6
佐賀県	55	伊万里湾	4
長崎県	56	大村湾	tr(1)
大分県	57	大分川河口（大分市）	nd
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	tr(1)
	60	五反田川（いちき串木野市）	tr(1)
沖縄県	61	那覇港	38

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[14-2-1] 2,2',4,4',5-ペンタブロモジフェニルエーテル（#99）・底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：52/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：52/61(欠測等：0)
検出下限値：1
定量下限値：3

	集計値
幾何平均値	6
中央値	5
最大値	440
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	7
	2	苫小牧港	55
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	4
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	nd
秋田県	6	八郎湖	4
山形県	7	最上川河口（酒田市）	3
福島県	8	小名浜港	130
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	69
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	3
千葉県	11	市原・姉崎海岸	18
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	4
東京都	13	荒川河口（江東区）	33
	14	隅田川河口（港区）	74
横浜市	15	横浜港	26
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	32
	17	川崎港京浜運河	440
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	tr(1)
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	6
石川県	20	犀川河口（金沢市）	5
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	tr(1)
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	tr(1)
長野県	23	諏訪湖湖心	10
静岡県	24	清水港	4
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	26	衣浦港	10
	27	名古屋港	7
三重県	28	四日市港	12
	29	鳥羽港	tr(2)
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	52
	31	琵琶湖唐崎沖中央	17
京都府	32	宮津港	tr(1)
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	tr(1)
大阪府	34	大和川河口（堺市）	48
大阪市	35	大阪港	86
	36	大阪港外	16
	37	淀川河口（大阪市）	74
	38	大川毛馬橋（大阪市）	160
兵庫県	39	姫路沖	4
神戸市	40	神戸港中央	5
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	3
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	6
岡山県	43	水島沖	tr(1)
広島県	44	呉港	16
	45	広島湾	3
山口県	46	徳山湾	6
	47	宇部沖	tr(2)
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	50	高松港	33
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	53	洞海湾	31
福岡市	54	博多湾	5
佐賀県	55	伊万里湾	3
長崎県	56	大村湾	tr(1)
大分県	57	大分川河口（大分市）	nd
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	tr(1)
	60	五反田川（いちき串木野市）	tr(1)
沖縄県	61	那覇港	29

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：41/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：41/61(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：4

	集計値
幾何平均値	14
中央値	17
最大値	690
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
	2	苫小牧港	24
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	17
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	nd
秋田県	6	八郎湖	11
山形県	7	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	8	小名浜港	140
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	44
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	94
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	13	荒川河口（江東区）	260
	14	隅田川河口（港区）	610
横浜市	15	横浜港	87
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	24
	17	川崎港京浜運河	300
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	tr(2)
石川県	20	犀川河口（金沢市）	81
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	54
静岡県	24	清水港	8
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	26	衣浦港	16
	27	名古屋港	290
三重県	28	四日市港	170
	29	鳥羽港	11
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	230
	31	琵琶湖唐崎沖中央	29
京都府	32	宮津港	tr(3)
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	nd
大阪府	34	大和川河口（堺市）	180
大阪市	35	大阪港	480
	36	大阪港外	44
	37	淀川河口（大阪市）	230
	38	大川毛馬橋（大阪市）	180
兵庫県	39	姫路沖	27
神戸市	40	神戸港中央	50
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	8
岡山県	43	水島沖	13
広島県	44	呉港	45
	45	広島湾	230
山口県	46	徳山湾	690
	47	宇部沖	38
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	50	高松港	110
愛媛県	51	新居浜港	tr(3)
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	53	洞海湾	140
福岡市	54	博多湾	22
佐賀県	55	伊万里湾	17
長崎県	56	大村湾	nd
大分県	57	大分川河口（大分市）	nd
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	nd
	60	五反田川（いちき串木野市）	nd
沖縄県	61	那覇港	100

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモジフェニルエーテル（#153）・底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：35/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：35/61(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：4

	集計値
幾何平均値	4
中央値	tr(3)
最大値	150
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
	2	苫小牧港	13
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	nd
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	nd
秋田県	6	八郎湖	tr(2)
山形県	7	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	8	小名浜港	48
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	13
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	10
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	13	荒川河口（江東区）	24
	14	隅田川河口（港区）	150
横浜市	15	横浜港	13
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	8
	17	川崎港京浜運河	150
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	20	犀川河口（金沢市）	4
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	7
静岡県	24	清水港	nd
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	26	衣浦港	tr(3)
	27	名古屋港	4
三重県	28	四日市港	66
	29	鳥羽港	nd
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	140
	31	琵琶湖唐崎沖中央	6
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	nd
大阪府	34	大和川河口（堺市）	59
大阪市	35	大阪港	82
	36	大阪港外	14
	37	淀川河口（大阪市）	34
	38	大川毛馬橋（大阪市）	73
兵庫県	39	姫路沖	5
神戸市	40	神戸港中央	4
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	tr(3)
岡山県	43	水島沖	13
広島県	44	呉港	10
	45	広島湾	tr(3)
山口県	46	徳山湾	9
	47	宇部沖	6
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	50	高松港	17
愛媛県	51	新居浜港	tr(3)
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	53	洞海湾	14
福岡市	54	博多湾	tr(3)
佐賀県	55	伊万里湾	nd
長崎県	56	大村湾	nd
大分県	57	大分川河口（大分市）	nd
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	nd
	60	五反田川（いちき串木野市）	nd
沖縄県	61	那覇港	9

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモジフェニルエーテル（#154）・底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：38/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：38/61(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：4

	集計値
幾何平均値	tr(4)
中央値	tr(3)
最大値	55
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
	2	苫小牧港	5
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	tr(3)
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	nd
秋田県	6	八郎湖	4
山形県	7	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	8	小名浜港	30
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	6
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	6
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	13	荒川河口（江東区）	24
	14	隅田川河口（港区）	39
横浜市	15	横浜港	10
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	6
	17	川崎港京浜運河	45
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	tr(2)
石川県	20	犀川河口（金沢市）	6
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	12
静岡県	24	清水港	tr(3)
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	26	衣浦港	tr(2)
	27	名古屋港	13
三重県	28	四日市港	9
	29	鳥羽港	tr(2)
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	25
	31	琵琶湖唐崎沖中央	6
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	nd
大阪府	34	大和川河口（堺市）	23
大阪市	35	大阪港	27
	36	大阪港外	6
	37	淀川河口（大阪市）	26
	38	大川毛馬橋（大阪市）	34
兵庫県	39	姫路沖	tr(3)
神戸市	40	神戸港中央	5
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	tr(3)
岡山県	43	水島沖	nd
広島県	44	呉港	6
	45	広島湾	25
山口県	46	徳山湾	55
	47	宇部沖	9
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	50	高松港	11
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	53	洞海湾	16
福岡市	54	博多湾	tr(3)
佐賀県	55	伊万里湾	tr(3)
長崎県	56	大村湾	nd
大分県	57	大分川河口（大分市）	nd
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	nd
	60	五反田川（いちき串木野市）	nd
沖縄県	61	那覇港	9

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：39/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：39/61(欠測等：0)
検出下限値：3
定量下限値：6

	集計値
幾何平均値	15
中央値	11
最大値	1,400
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	tr(5)
	2	苫小牧港	10
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	11
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	nd
秋田県	6	八郎湖	16
山形県	7	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	8	小名浜港	110
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	18
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	100
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	13	荒川河口（江東区）	320
	14	隅田川河口（港区）	1,400
横浜市	15	横浜港	140
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	11
	17	川崎港京浜運河	78
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	7
石川県	20	犀川河口（金沢市）	75
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	84
静岡県	24	清水港	tr(4)
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	26	衣浦港	15
	27	名古屋港	410
三重県	28	四日市港	450
	29	鳥羽港	nd
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	120
	31	琵琶湖唐崎沖中央	42
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	nd
大阪府	34	大和川河口（堺市）	190
大阪市	35	大阪港	580
	36	大阪港外	72
	37	淀川河口（大阪市）	290
	38	大川毛馬橋（大阪市）	190
兵庫県	39	姫路沖	40
神戸市	40	神戸港中央	64
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	11
岡山県	43	水島沖	nd
広島県	44	呉港	77
	45	広島湾	200
山口県	46	徳山湾	430
	47	宇部沖	45
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	50	高松港	41
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	53	洞海湾	150
福岡市	54	博多湾	7
佐賀県	55	伊万里湾	8
長崎県	56	大村湾	8
大分県	57	大分川河口（大分市）	nd
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	nd
	60	五反田川（いちき串木野市）	nd
沖縄県	61	那覇港	81

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6-ヘプタブロモジフェニルエーテル（#175）・底質 (単位：pg/g-dry)及び
[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6-ヘプタブロモジフェニルエーテル（#183）・底質 (単位：pg/g-dry)の合計値

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：38/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：38/61(欠測等：0)
検出下限値：3
定量下限値：6

	集計値
幾何平均値	11
中央値	8
最大値	1,200
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	tr(5)
	2	苫小牧港	tr(5)
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	tr(4)
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	nd
秋田県	6	八郎湖	8
山形県	7	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	8	小名浜港	84
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	8
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	64
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	13	荒川河口（江東区）	160
	14	隅田川河口（港区）	1,200
横浜市	15	横浜港	84
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	11
	17	川崎港京浜運河	78
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	tr(4)
石川県	20	犀川河口（金沢市）	27
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	35
静岡県	24	清水港	nd
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	26	衣浦港	8
	27	名古屋港	140
三重県	28	四日市港	370
	29	鳥羽港	nd
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	69
	31	琵琶湖唐崎沖中央	27
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	nd
大阪府	34	大和川河口（堺市）	98
大阪市	35	大阪港	290
	36	大阪港外	36
	37	淀川河口（大阪市）	120
	38	大川毛馬橋（大阪市）	110
兵庫県	39	姫路沖	40
神戸市	40	神戸港中央	43
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	6
岡山県	43	水島沖	nd
広島県	44	呉港	30
	45	広島湾	56
山口県	46	徳山湾	130
	47	宇部沖	45
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	50	高松港	41
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	53	洞海湾	57
福岡市	54	博多湾	7
佐賀県	55	伊万里湾	8
長崎県	56	大村湾	8
大分県	57	大分川河口（大分市）	nd
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	nd
	60	五反田川（いちき串木野市）	nd
沖縄県	61	那覇港	31

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：50/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：50/61(欠測等：0)
検出下限値：1
定量下限値：3

	集計値
幾何平均値	33
中央値	47
最大値	2,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	20
	2	苫小牧港	26
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	32
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	nd
秋田県	6	八郎湖	39
山形県	7	最上川河口（酒田市）	12
福島県	8	小名浜港	340
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	91
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	220
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	5
東京都	13	荒川河口（江東区）	980
	14	隅田川河口（港区）	1,500
横浜市	15	横浜港	240
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	68
	17	川崎港京浜運河	340
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	25
石川県	20	犀川河口（金沢市）	350
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	tr(1)
長野県	23	諏訪湖湖心	220
静岡県	24	清水港	19
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	26	衣浦港	79
	27	名古屋港	1,400
三重県	28	四日市港	770
	29	鳥羽港	47
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	260
	31	琵琶湖唐崎沖中央	84
京都府	32	宮津港	7
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	4
大阪府	34	大和川河口（堺市）	510
大阪市	35	大阪港	2,000
	36	大阪港外	99
	37	淀川河口（大阪市）	1,500
	38	大川毛馬橋（大阪市）	540
兵庫県	39	姫路沖	140
神戸市	40	神戸港中央	110
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	6
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	95
岡山県	43	水島沖	11
広島県	44	呉港	270
	45	広島湾	610
山口県	46	徳山湾	1,500
	47	宇部沖	50
	48	萩沖	8
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	50	高松港	360
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	5
北九州市	53	洞海湾	550
福岡市	54	博多湾	47
佐賀県	55	伊万里湾	32
長崎県	56	大村湾	9
大分県	57	大分川河口（大分市）	tr(1)
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	nd
	60	五反田川（いちき串木野市）	nd
沖縄県	61	那覇港	280

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：59/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：59/61(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：5

	集計値
幾何平均値	310
中央値	420
最大値	40,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	140
	2	苫小牧港	190
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	380
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	tr(3)
秋田県	6	八郎湖	180
山形県	7	最上川河口（酒田市）	70
福島県	8	小名浜港	2,000
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	2,100
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	5
千葉県	11	市原・姉崎海岸	1,400
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	36
東京都	13	荒川河口（江東区）	11,000
	14	隅田川河口（港区）	8,200
横浜市	15	横浜港	2,100
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	490
	17	川崎港京浜運河	3,100
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	13
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	130
石川県	20	犀川河口（金沢市）	10,000
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	tr(2)
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	48
長野県	23	諏訪湖湖心	840
静岡県	24	清水港	140
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	8
愛知県	26	衣浦港	1,000
	27	名古屋港	14,000
三重県	28	四日市港	2,000
	29	鳥羽港	390
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	1,000
	31	琵琶湖唐崎沖中央	460
京都府	32	宮津港	72
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	54
大阪府	34	大和川河口（堺市）	3,400
大阪市	35	大阪港	21,000
	36	大阪港外	1,700
	37	淀川河口（大阪市）	11,000
	38	大川毛馬橋（大阪市）	3,600
兵庫県	39	姫路沖	1,000
神戸市	40	神戸港中央	1,200
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	64
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	3,300
岡山県	43	水島沖	130
広島県	44	呉港	2,400
	45	広島湾	6,300
山口県	46	徳山湾	40,000
	47	宇部沖	600
	48	萩沖	100
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	50	高松港	2,100
愛媛県	51	新居浜港	9
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	53
北九州市	53	洞海湾	5,000
福岡市	54	博多湾	420
佐賀県	55	伊万里湾	240
長崎県	56	大村湾	43
大分県	57	大分川河口（大分市）	58
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	9
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	11
	60	五反田川（いちき串木野市）	9
沖縄県	61	那覇港	2,500

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[14-7] デカブロモジフェニルエーテル･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：61/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：61/61(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：4

	集計値
幾何平均値	4,400
中央値	6,300
最大値	560,000
最小値	14

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	1,800
	2	苫小牧港	2,300
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	33
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	6,300
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	63
秋田県	6	八郎湖	1,500
山形県	7	最上川河口（酒田市）	1,100
福島県	8	小名浜港	27,000
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	27,000
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	36
千葉県	11	市原・姉崎海岸	26,000
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	730
東京都	13	荒川河口（江東区）	200,000
	14	隅田川河口（港区）	470,000
横浜市	15	横浜港	31,000
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	8,400
	17	川崎港京浜運河	54,000
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	150
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	1,300
石川県	20	犀川河口（金沢市）	140,000
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	52
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	670
長野県	23	諏訪湖湖心	8,800
静岡県	24	清水港	1,800
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	110
愛知県	26	衣浦港	12,000
	27	名古屋港	200,000
三重県	28	四日市港	69,000
	29	鳥羽港	3,400
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	14,000
	31	琵琶湖唐崎沖中央	6,000
京都府	32	宮津港	760
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	540
大阪府	34	大和川河口（堺市）	35,000
大阪市	35	大阪港	530,000
	36	大阪港外	28,000
	37	淀川河口（大阪市）	63,000
	38	大川毛馬橋（大阪市）	97,000
兵庫県	39	姫路沖	7,200
神戸市	40	神戸港中央	21,000
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	540
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	56,000
岡山県	43	水島沖	1,200
広島県	44	呉港	44,000
	45	広島湾	55,000
山口県	46	徳山湾	560,000
	47	宇部沖	7,600
	48	萩沖	970
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	14
香川県	50	高松港	59,000
愛媛県	51	新居浜港	60
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	390
北九州市	53	洞海湾	120,000
福岡市	54	博多湾	7,000
佐賀県	55	伊万里湾	3,300
長崎県	56	大村湾	1,500
大分県	57	大分川河口（大分市）	840
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	120
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	320
	60	五反田川（いちき串木野市）	76
沖縄県	61	那覇港	42,000

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。

[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）・底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：60/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：60/61(欠測等：0)
検出下限値：4
定量下限値：9

	集計値
幾何平均値	44
中央値	46
最大値	460
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	64
	2	苫小牧港	95
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	tr(7)
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	42
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	33
秋田県	6	八郎湖	42
山形県	7	最上川河口（酒田市）	39
福島県	8	小名浜港	25
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	61
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	40
千葉県	11	市原・姉崎海岸	240
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	tr(8)
東京都	13	荒川河口（江東区）	190
	14	隅田川河口（港区）	460
横浜市	15	横浜港	170
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	130
	17	川崎港京浜運河	170
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	tr(5)
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	24
石川県	20	犀川河口（金沢市）	24
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	9
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	22
長野県	23	諏訪湖湖心	130
静岡県	24	清水港	12
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	19
愛知県	26	衣浦港	98
	27	名古屋港	69
三重県	28	四日市港	55
	29	鳥羽港	45
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	270
	31	琵琶湖唐崎沖中央	170
京都府	32	宮津港	15
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	47
大阪府	34	大和川河口（堺市）	160
大阪市	35	大阪港	120
	36	大阪港外	54
	37	淀川河口（大阪市）	190
	38	大川毛馬橋（大阪市）	300
兵庫県	39	姫路沖	120
神戸市	40	神戸港中央	92
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	46
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	39
岡山県	43	水島沖	46
広島県	44	呉港	79
	45	広島湾	58
山口県	46	徳山湾	110
	47	宇部沖	26
	48	萩沖	11
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	tr(5)
香川県	50	高松港	54
愛媛県	51	新居浜港	15
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	53	洞海湾	46
福岡市	54	博多湾	72
佐賀県	55	伊万里湾	18
長崎県	56	大村湾	170
大分県	57	大分川河口（大分市）	tr(6)
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	13
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	9
	60	五反田川（いちき串木野市）	18
沖縄県	61	那覇港	92

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[16] ペルフルオロオクタン酸（PFOA）・底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：61/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：61/61(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：5

	集計値
幾何平均値	21
中央値	22
最大値	190
最小値	tr(3)

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	20
	2	苫小牧港	11
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	8
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	21
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	25
秋田県	6	八郎湖	26
山形県	7	最上川河口（酒田市）	8
福島県	8	小名浜港	20
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	10
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	9
千葉県	11	市原・姉崎海岸	57
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	8
東京都	13	荒川河口（江東区）	36
	14	隅田川河口（港区）	32
横浜市	15	横浜港	23
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	16
	17	川崎港京浜運河	62
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	tr(4)
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	5
石川県	20	犀川河口（金沢市）	21
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	16
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	34
長野県	23	諏訪湖湖心	17
静岡県	24	清水港	23
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	16
愛知県	26	衣浦港	8
	27	名古屋港	10
三重県	28	四日市港	12
	29	鳥羽港	20
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	89
	31	琵琶湖唐崎沖中央	71
京都府	32	宮津港	50
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	34
大阪府	34	大和川河口（堺市）	54
大阪市	35	大阪港	160
	36	大阪港外	45
	37	淀川河口（大阪市）	56
	38	大川毛馬橋（大阪市）	120
兵庫県	39	姫路沖	41
神戸市	40	神戸港中央	34
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	40
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	22
岡山県	43	水島沖	19
広島県	44	呉港	10
	45	広島湾	14
山口県	46	徳山湾	27
	47	宇部沖	9
	48	萩沖	36
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	5
香川県	50	高松港	23
愛媛県	51	新居浜港	27
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	tr(3)
北九州市	53	洞海湾	40
福岡市	54	博多湾	36
佐賀県	55	伊万里湾	55
長崎県	56	大村湾	190
大分県	57	大分川河口（大分市）	5
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	27
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	tr(4)
	60	五反田川（いちき串木野市）	9
沖縄県	61	那覇港	12

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[17] ペンタクロロベンゼン･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：61/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：61/61(欠測等：0)
検出下限値：0.4
定量下限値：0.9

	集計値
幾何平均値	29
中央値	27
最大値	3,300
最小値	1.2

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	110
	2	苫小牧港	92
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	5.6
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	63
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	1.7
秋田県	6	八郎湖	29
山形県	7	最上川河口（酒田市）	55
福島県	8	小名浜港	3,300
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	300
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	2.2
千葉県	11	市原・姉崎海岸	80
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	1.7
東京都	13	荒川河口（江東区）	860
	14	隅田川河口（港区）	490
横浜市	15	横浜港	120
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	83
	17	川崎港京浜運河	790
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	7.3
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	27
石川県	20	犀川河口（金沢市）	55
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	4.0
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	2.4
長野県	23	諏訪湖湖心	200
静岡県	24	清水港	20
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	14
愛知県	26	衣浦港	16
	27	名古屋港	26
三重県	28	四日市港	110
	29	鳥羽港	29
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	89
	31	琵琶湖唐崎沖中央	13
京都府	32	宮津港	5.7
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	21
大阪府	34	大和川河口（堺市）	91
大阪市	35	大阪港	250
	36	大阪港外	46
	37	淀川河口（大阪市）	200
	38	大川毛馬橋（大阪市）	100
兵庫県	39	姫路沖	25
神戸市	40	神戸港中央	37
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	3.0
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	51
岡山県	43	水島沖	7.8
広島県	44	呉港	34
	45	広島湾	18
山口県	46	徳山湾	33
	47	宇部沖	14
	48	萩沖	3.7
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	8.2
香川県	50	高松港	51
愛媛県	51	新居浜港	13
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	16
北九州市	53	洞海湾	1,300
福岡市	54	博多湾	14
佐賀県	55	伊万里湾	24
長崎県	56	大村湾	27
大分県	57	大分川河口（大分市）	2.3
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	4.8
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	1.2
	60	五反田川（いちき串木野市）	1.7
沖縄県	61	那覇港	22

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。

[20] 総ポリ塩化ナフタレン･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：61/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：61/61(欠測等：0)
検出下限値：※2.7
定量下限値：※7.3

	集計値
幾何平均値	600
中央値	720
最大値	58,000
最小値	13

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	390
	2	苫小牧港	270
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	26
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	550
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	140
秋田県	6	八郎湖	440
山形県	7	最上川河口（酒田市）	280
福島県	8	小名浜港	2,800
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	1,200
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	99
千葉県	11	市原・姉崎海岸	2,200
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	43
東京都	13	荒川河口（江東区）	3,600
	14	隅田川河口（港区）	15,000
横浜市	15	横浜港	24,000
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	4,700
	17	川崎港京浜運河	58,000
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	95
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	280
石川県	20	犀川河口（金沢市）	830
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	19
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	47
長野県	23	諏訪湖湖心	2,300
静岡県	24	清水港	530
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	62
愛知県	26	衣浦港	850
	27	名古屋港	630
三重県	28	四日市港	2,000
	29	鳥羽港	2,300
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	1,000
	31	琵琶湖唐崎沖中央	520
京都府	32	宮津港	830
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	1,500
大阪府	34	大和川河口（堺市）	5,500
大阪市	35	大阪港	9,200
	36	大阪港外	1,800
	37	淀川河口（大阪市）	3,500
	38	大川毛馬橋（大阪市）	3,100
兵庫県	39	姫路沖	620
神戸市	40	神戸港中央	7,000
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	140
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	1,300
岡山県	43	水島沖	130
広島県	44	呉港	5,800
	45	広島湾	980
山口県	46	徳山湾	330
	47	宇部沖	530
	48	萩沖	72
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	63
香川県	50	高松港	2,300
愛媛県	51	新居浜港	27
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	96
北九州市	53	洞海湾	12,000
福岡市	54	博多湾	860
佐賀県	55	伊万里湾	960
長崎県	56	大村湾	720
大分県	57	大分川河口（大分市）	16
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	94
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	13
	60	五反田川（いちき串木野市）	18
沖縄県	61	那覇港	4,000

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[20-1] モノ塩化ナフタレン類･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：57/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：57/61(欠測等：0)
検出下限値：0.9
定量下限値：2.3

	集計値
幾何平均値	19
中央値	26
最大値	950
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	41
	2	苫小牧港	29
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	7.9
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	nd
秋田県	6	八郎湖	9.3
山形県	7	最上川河口（酒田市）	5.6
福島県	8	小名浜港	89
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	41
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	tr(1.1)
千葉県	11	市原・姉崎海岸	69
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	tr(1.4)
東京都	13	荒川河口（江東区）	130
	14	隅田川河口（港区）	380
横浜市	15	横浜港	900
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	140
	17	川崎港京浜運河	950
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	2.5
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	14
石川県	20	犀川河口（金沢市）	53
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	tr(1.1)
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	24
静岡県	24	清水港	12
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	tr(2.2)
愛知県	26	衣浦港	22
	27	名古屋港	45
三重県	28	四日市港	88
	29	鳥羽港	34
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	26
	31	琵琶湖唐崎沖中央	6.0
京都府	32	宮津港	80
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	28
大阪府	34	大和川河口（堺市）	52
大阪市	35	大阪港	790
	36	大阪港外	190
	37	淀川河口（大阪市）	97
	38	大川毛馬橋（大阪市）	88
兵庫県	39	姫路沖	16
神戸市	40	神戸港中央	49
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	35
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	31
岡山県	43	水島沖	7.7
広島県	44	呉港	51
	45	広島湾	18
山口県	46	徳山湾	63
	47	宇部沖	13
	48	萩沖	3.3
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	2.8
香川県	50	高松港	180
愛媛県	51	新居浜港	tr(1.4)
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	12
北九州市	53	洞海湾	200
福岡市	54	博多湾	13
佐賀県	55	伊万里湾	19
長崎県	56	大村湾	33
大分県	57	大分川河口（大分市）	tr(1.3)
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	tr(1.7)
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	nd
	60	五反田川（いちき串木野市）	tr(0.9)
沖縄県	61	那覇港	320

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[20-2] ジ塩化ナフタレン類･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：56/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：56/61(欠測等：0)
検出下限値：0.6
定量下限値：1.5

	集計値
幾何平均値	27
中央値	38
最大値	4,300
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	21
	2	苫小牧港	33
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	19
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	tr(0.7)
秋田県	6	八郎湖	26
山形県	7	最上川河口（酒田市）	6.2
福島県	8	小名浜港	160
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	75
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	tr(1.3)
千葉県	11	市原・姉崎海岸	170
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	tr(1.1)
東京都	13	荒川河口（江東区）	240
	14	隅田川河口（港区）	1,300
横浜市	15	横浜港	3,300
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	640
	17	川崎港京浜運河	4,300
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	5.1
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	24
石川県	20	犀川河口（金沢市）	49
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	79
静岡県	24	清水港	18
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	2.0
愛知県	26	衣浦港	43
	27	名古屋港	43
三重県	28	四日市港	96
	29	鳥羽港	120
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	49
	31	琵琶湖唐崎沖中央	13
京都府	32	宮津港	300
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	64
大阪府	34	大和川河口（堺市）	63
大阪市	35	大阪港	900
	36	大阪港外	140
	37	淀川河口（大阪市）	180
	38	大川毛馬橋（大阪市）	110
兵庫県	39	姫路沖	35
神戸市	40	神戸港中央	190
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	33
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	81
岡山県	43	水島沖	7.3
広島県	44	呉港	190
	45	広島湾	41
山口県	46	徳山湾	37
	47	宇部沖	23
	48	萩沖	3.3
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	3.1
香川県	50	高松港	160
愛媛県	51	新居浜港	tr(1.3)
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	6.4
北九州市	53	洞海湾	290
福岡市	54	博多湾	26
佐賀県	55	伊万里湾	38
長崎県	56	大村湾	54
大分県	57	大分川河口（大分市）	tr(1.4)
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	tr(0.7)
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	nd
	60	五反田川（いちき串木野市）	nd
沖縄県	61	那覇港	410

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[20-3] トリ塩化ナフタレン類･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：61/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：61/61(欠測等：0)
検出下限値：0.2
定量下限値：0.5

	集計値
幾何平均値	130
中央値	190
最大値	17,000
最小値	1.2

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	71
	2	苫小牧港	54
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	5.1
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	120
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	12
秋田県	6	八郎湖	110
山形県	7	最上川河口（酒田市）	41
福島県	8	小名浜港	700
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	170
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	25
千葉県	11	市原・姉崎海岸	670
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	5.8
東京都	13	荒川河口（江東区）	890
	14	隅田川河口（港区）	4,600
横浜市	15	横浜港	8,500
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	1,300
	17	川崎港京浜運河	17,000
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	22
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	42
石川県	20	犀川河口（金沢市）	200
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	2.9
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	9.5
長野県	23	諏訪湖湖心	600
静岡県	24	清水港	110
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	17
愛知県	26	衣浦港	280
	27	名古屋港	200
三重県	28	四日市港	340
	29	鳥羽港	1,100
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	220
	31	琵琶湖唐崎沖中央	110
京都府	32	宮津港	190
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	490
大阪府	34	大和川河口（堺市）	3,500
大阪市	35	大阪港	1,900
	36	大阪港外	370
	37	淀川河口（大阪市）	1,000
	38	大川毛馬橋（大阪市）	630
兵庫県	39	姫路沖	170
神戸市	40	神戸港中央	2,100
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	7.7
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	280
岡山県	43	水島沖	33
広島県	44	呉港	1,700
	45	広島湾	240
山口県	46	徳山湾	59
	47	宇部沖	130
	48	萩沖	18
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	16
香川県	50	高松港	510
愛媛県	51	新居浜港	5.1
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	17
北九州市	53	洞海湾	2,300
福岡市	54	博多湾	220
佐賀県	55	伊万里湾	260
長崎県	56	大村湾	200
大分県	57	大分川河口（大分市）	2.2
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	7.9
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	1.2
	60	五反田川（いちき串木野市）	1.7
沖縄県	61	那覇港	950

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。

[20-4] テトラ塩化ナフタレン類･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：61/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：61/61(欠測等：0)
検出下限値：0.2
定量下限値：0.5

	集計値
幾何平均値	230
中央値	240
最大値	26,000
最小値	7.1

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	160
	2	苫小牧港	91
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	15
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	200
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	74
秋田県	6	八郎湖	180
山形県	7	最上川河口（酒田市）	140
福島県	8	小名浜港	980
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	360
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	50
千葉県	11	市原・姉崎海岸	730
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	19
東京都	13	荒川河口（江東区）	1,300
	14	隅田川河口（港区）	5,400
横浜市	15	横浜港	5,100
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	1,400
	17	川崎港京浜運河	26,000
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	44
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	120
石川県	20	犀川河口（金沢市）	330
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	11
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	23
長野県	23	諏訪湖湖心	1,000
静岡県	24	清水港	220
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	31
愛知県	26	衣浦港	320
	27	名古屋港	210
三重県	28	四日市港	550
	29	鳥羽港	770
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	400
	31	琵琶湖唐崎沖中央	210
京都府	32	宮津港	170
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	630
大阪府	34	大和川河口（堺市）	1,200
大阪市	35	大阪港	3,200
	36	大阪港外	620
	37	淀川河口（大阪市）	1,400
	38	大川毛馬橋（大阪市）	1,300
兵庫県	39	姫路沖	240
神戸市	40	神戸港中央	3,000
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	40
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	640
岡山県	43	水島沖	49
広島県	44	呉港	2,400
	45	広島湾	430
山口県	46	徳山湾	86
	47	宇部沖	230
	48	萩沖	32
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	31
香川県	50	高松港	770
愛媛県	51	新居浜港	9.1
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	40
北九州市	53	洞海湾	7,000
福岡市	54	博多湾	370
佐賀県	55	伊万里湾	350
長崎県	56	大村湾	240
大分県	57	大分川河口（大分市）	7.1
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	58
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	7.9
	60	五反田川（いちき串木野市）	9.6
沖縄県	61	那覇港	1,400

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。

[20-5] ペンタ塩化ナフタレン類･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：61/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：61/61(欠測等：0)
検出下限値：0.2
定量下限値：0.6

	集計値
幾何平均値	110
中央値	130
最大値	6,800
最小値	3.3

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	79
	2	苫小牧港	44
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	5.9
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	130
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	47
秋田県	6	八郎湖	82
山形県	7	最上川河口（酒田市）	76
福島県	8	小名浜港	510
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	250
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	19
千葉県	11	市原・姉崎海岸	400
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	13
東京都	13	荒川河口（江東区）	680
	14	隅田川河口（港区）	2,400
横浜市	15	横浜港	3,300
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	850
	17	川崎港京浜運河	6,800
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	19
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	58
石川県	20	犀川河口（金沢市）	160
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	3.3
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	13
長野県	23	諏訪湖湖心	490
静岡県	24	清水港	130
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	8.7
愛知県	26	衣浦港	150
	27	名古屋港	97
三重県	28	四日市港	390
	29	鳥羽港	200
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	240
	31	琵琶湖唐崎沖中央	130
京都府	32	宮津港	70
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	220
大阪府	34	大和川河口（堺市）	610
大阪市	35	大阪港	1,800
	36	大阪港外	330
	37	淀川河口（大阪市）	680
	38	大川毛馬橋（大阪市）	760
兵庫県	39	姫路沖	120
神戸市	40	神戸港中央	1,200
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	22
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	250
岡山県	43	水島沖	22
広島県	44	呉港	1,100
	45	広島湾	200
山口県	46	徳山湾	50
	47	宇部沖	96
	48	萩沖	12
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	9.5
香川県	50	高松港	580
愛媛県	51	新居浜港	5.2
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	18
北九州市	53	洞海湾	1,600
福岡市	54	博多湾	180
佐賀県	55	伊万里湾	240
長崎県	56	大村湾	160
大分県	57	大分川河口（大分市）	4.0
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	26
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	3.8
	60	五反田川（いちき串木野市）	5.2
沖縄県	61	那覇港	800

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。

[20-6] ヘキサ塩化ナフタレン類･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：56/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：56/61(欠測等：0)
検出下限値：0.3
定量下限値：0.9

	集計値
幾何平均値	22
中央値	34
最大値	2,300
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	10
	2	苫小牧港	11
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	tr(0.3)
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	53
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	7.6
秋田県	6	八郎湖	21
山形県	7	最上川河口（酒田市）	11
福島県	8	小名浜港	210
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	210
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	2.1
千葉県	11	市原・姉崎海岸	140
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	2.6
東京都	13	荒川河口（江東区）	250
	14	隅田川河口（港区）	680
横浜市	15	横浜港	2,100
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	240
	17	川崎港京浜運河	2,300
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	2.3
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	14
石川県	20	犀川河口（金沢市）	29
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	1.7
長野県	23	諏訪湖湖心	84
静岡県	24	清水港	37
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	1.0
愛知県	26	衣浦港	35
	27	名古屋港	32
三重県	28	四日市港	420
	29	鳥羽港	41
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	66
	31	琵琶湖唐崎沖中央	38
京都府	32	宮津港	20
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	34
大阪府	34	大和川河口（堺市）	100
大阪市	35	大阪港	490
	36	大阪港外	120
	37	淀川河口（大阪市）	130
	38	大川毛馬橋（大阪市）	150
兵庫県	39	姫路沖	28
神戸市	40	神戸港中央	360
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	3.3
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	39
岡山県	43	水島沖	6.6
広島県	44	呉港	280
	45	広島湾	42
山口県	46	徳山湾	24
	47	宇部沖	26
	48	萩沖	2.5
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	tr(0.7)
香川県	50	高松港	70
愛媛県	51	新居浜港	1.7
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	2.3
北九州市	53	洞海湾	740
福岡市	54	博多湾	38
佐賀県	55	伊万里湾	40
長崎県	56	大村湾	23
大分県	57	大分川河口（大分市）	nd
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	nd
	60	五反田川（いちき串木野市）	nd
沖縄県	61	那覇港	140

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[20-7] ヘプタ塩化ナフタレン類･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：57/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：57/61(欠測等：0)
検出下限値：0.1
定量下限値：0.4

	集計値
幾何平均値	4.4
中央値	5.2
最大値	610
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	1.9
	2	苫小牧港	3.4
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	13
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	0.6
秋田県	6	八郎湖	5.9
山形県	7	最上川河口（酒田市）	2.0
福島県	8	小名浜港	97
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	89
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	tr(0.3)
千葉県	11	市原・姉崎海岸	38
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	0.5
東京都	13	荒川河口（江東区）	69
	14	隅田川河口（港区）	110
横浜市	15	横浜港	460
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	59
	17	川崎港京浜運河	610
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	0.4
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	3.9
石川県	20	犀川河口（金沢市）	4.1
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	0.4
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	tr(0.1)
長野県	23	諏訪湖湖心	11
静岡県	24	清水港	5.2
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	tr(0.1)
愛知県	26	衣浦港	3.0
	27	名古屋港	3.5
三重県	28	四日市港	130
	29	鳥羽港	4.1
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	18
	31	琵琶湖唐崎沖中央	6.9
京都府	32	宮津港	2.7
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	2.2
大阪府	34	大和川河口（堺市）	14
大阪市	35	大阪港	64
	36	大阪港外	25
	37	淀川河口（大阪市）	20
	38	大川毛馬橋（大阪市）	22
兵庫県	39	姫路沖	6.3
神戸市	40	神戸港中央	59
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	0.5
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	4.3
岡山県	43	水島沖	2.0
広島県	44	呉港	64
	45	広島湾	7.3
山口県	46	徳山湾	8.3
	47	宇部沖	7.2
	48	萩沖	0.6
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	tr(0.3)
香川県	50	高松港	7.3
愛媛県	51	新居浜港	1.7
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	0.4
北九州市	53	洞海湾	250
福岡市	54	博多湾	8.0
佐賀県	55	伊万里湾	7.4
長崎県	56	大村湾	4.0
大分県	57	大分川河口（大分市）	nd
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	nd
	60	五反田川（いちき串木野市）	tr(0.1)
沖縄県	61	那覇港	10

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[20-8] オクタ塩化ナフタレン･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：43/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：43/61(欠測等：0)
検出下限値：0.2
定量下限値：0.6

	集計値
幾何平均値	1.4
中央値	1.3
最大値	180
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	1.3
	2	苫小牧港	0.8
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	2.4
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	nd
秋田県	6	八郎湖	2.4
山形県	7	最上川河口（酒田市）	1.3
福島県	8	小名浜港	66
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	11
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	24
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	13	荒川河口（江東区）	9.1
	14	隅田川河口（港区）	22
横浜市	15	横浜港	180
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	23
	17	川崎港京浜運河	130
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	1.8
石川県	20	犀川河口（金沢市）	1.3
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	2.8
静岡県	24	清水港	1.1
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	26	衣浦港	nd
	27	名古屋港	1.1
三重県	28	四日市港	27
	29	鳥羽港	1.3
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	3.3
	31	琵琶湖唐崎沖中央	1.4
京都府	32	宮津港	1.0
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	tr(0.4)
大阪府	34	大和川河口（堺市）	3.5
大阪市	35	大阪港	13
	36	大阪港外	4.9
	37	淀川河口（大阪市）	4.6
	38	大川毛馬橋（大阪市）	6.2
兵庫県	39	姫路沖	1.5
神戸市	40	神戸港中央	12
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	0.8
岡山県	43	水島沖	1.0
広島県	44	呉港	24
	45	広島湾	2.1
山口県	46	徳山湾	3.0
	47	宇部沖	4.7
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	50	高松港	2.3
愛媛県	51	新居浜港	1.2
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	53	洞海湾	34
福岡市	54	博多湾	1.9
佐賀県	55	伊万里湾	1.2
長崎県	56	大村湾	1.8
大分県	57	大分川河口（大分市）	nd
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	nd
	60	五反田川（いちき串木野市）	nd
沖縄県	61	那覇港	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[22] ペンタクロロフェノール並びにその塩及びエステル類･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：61/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：61/61(欠測等：0)
検出下限値：※3
定量下限値：※8

	集計値
幾何平均値	300
中央値	390
最大値	6,300
最小値	tr(7)

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	1,700
	2	苫小牧港	180
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	100
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	390
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	34
秋田県	6	八郎湖	750
山形県	7	最上川河口（酒田市）	470
福島県	8	小名浜港	1,600
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	590
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	61
千葉県	11	市原・姉崎海岸	1,300
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	18
東京都	13	荒川河口（江東区）	2,800
	14	隅田川河口（港区）	2,400
横浜市	15	横浜港	990
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	310
	17	川崎港京浜運河	1,500
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	94
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	190
石川県	20	犀川河口（金沢市）	310
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	tr(7)
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	40
長野県	23	諏訪湖湖心	1,400
静岡県	24	清水港	190
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	96
愛知県	26	衣浦港	1,600
	27	名古屋港	810
三重県	28	四日市港	3,000
	29	鳥羽港	650
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	1,500
	31	琵琶湖唐崎沖中央	390
京都府	32	宮津港	170
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	140
大阪府	34	大和川河口（堺市）	700
大阪市	35	大阪港	6,300
	36	大阪港外	1,400
	37	淀川河口（大阪市）	2,300
	38	大川毛馬橋（大阪市）	1,600
兵庫県	39	姫路沖	350
神戸市	40	神戸港中央	1,200
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	50
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	1,200
岡山県	43	水島沖	94
広島県	44	呉港	490
	45	広島湾	650
山口県	46	徳山湾	100
	47	宇部沖	88
	48	萩沖	71
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	25
香川県	50	高松港	560
愛媛県	51	新居浜港	11
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	400
北九州市	53	洞海湾	1,100
福岡市	54	博多湾	160
佐賀県	55	伊万里湾	700
長崎県	56	大村湾	130
大分県	57	大分川河口（大分市）	9
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	120
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	10
	60	五反田川（いちき串木野市）	21
沖縄県	61	那覇港	2,400

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）※定量[検出]下限値は各調査対象物質の定量[検出]下限値の合計値とした。

[22-1] ペンタクロロフェノール･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：61/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：61/61(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：6

	集計値
幾何平均値	260
中央値	380
最大値	6,200
最小値	7

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	1,600
	2	苫小牧港	170
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	86
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	390
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	20
秋田県	6	八郎湖	740
山形県	7	最上川河口（酒田市）	430
福島県	8	小名浜港	1,500
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	570
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	41
千葉県	11	市原・姉崎海岸	1,300
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	17
東京都	13	荒川河口（江東区）	2,700
	14	隅田川河口（港区）	2,300
横浜市	15	横浜港	970
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	270
	17	川崎港京浜運河	1,500
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	80
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	180
石川県	20	犀川河口（金沢市）	310
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	7
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	37
長野県	23	諏訪湖湖心	1,400
静岡県	24	清水港	180
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	37
愛知県	26	衣浦港	1,600
	27	名古屋港	800
三重県	28	四日市港	3,000
	29	鳥羽港	640
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	1,500
	31	琵琶湖唐崎沖中央	380
京都府	32	宮津港	160
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	80
大阪府	34	大和川河口（堺市）	670
大阪市	35	大阪港	6,200
	36	大阪港外	1,400
	37	淀川河口（大阪市）	2,200
	38	大川毛馬橋（大阪市）	1,600
兵庫県	39	姫路沖	340
神戸市	40	神戸港中央	1,200
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	45
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	1,100
岡山県	43	水島沖	88
広島県	44	呉港	470
	45	広島湾	640
山口県	46	徳山湾	99
	47	宇部沖	79
	48	萩沖	51
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	17
香川県	50	高松港	540
愛媛県	51	新居浜港	10
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	340
北九州市	53	洞海湾	1,100
福岡市	54	博多湾	150
佐賀県	55	伊万里湾	680
長崎県	56	大村湾	120
大分県	57	大分川河口（大分市）	7
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	33
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	9
	60	五反田川（いちき串木野市）	20
沖縄県	61	那覇港	2,400

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。

[22-2] ペンタクロロアニソール･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：60/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：60/61(欠測等：0)
検出下限値：0.8
定量下限値：2.1

	集計値
幾何平均値	14
中央値	15
最大値	140
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	140
	2	苫小牧港	13
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	16
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	4.3
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	14
秋田県	6	八郎湖	13
山形県	7	最上川河口（酒田市）	42
福島県	8	小名浜港	62
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	18
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	20
千葉県	11	市原・姉崎海岸	28
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	tr(1.2)
東京都	13	荒川河口（江東区）	57
	14	隅田川河口（港区）	53
横浜市	15	横浜港	16
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	41
	17	川崎港京浜運河	31
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	14
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	11
石川県	20	犀川河口（金沢市）	4.9
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	2.6
長野県	23	諏訪湖湖心	22
静岡県	24	清水港	8.7
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	59
愛知県	26	衣浦港	17
	27	名古屋港	12
三重県	28	四日市港	35
	29	鳥羽港	7.9
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	44
	31	琵琶湖唐崎沖中央	5.5
京都府	32	宮津港	6.2
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	63
大阪府	34	大和川河口（堺市）	29
大阪市	35	大阪港	51
	36	大阪港外	15
	37	淀川河口（大阪市）	92
	38	大川毛馬橋（大阪市）	44
兵庫県	39	姫路沖	13
神戸市	40	神戸港中央	13
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	5.0
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	110
岡山県	43	水島沖	6.1
広島県	44	呉港	21
	45	広島湾	7.7
山口県	46	徳山湾	2.1
	47	宇部沖	8.5
	48	萩沖	20
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	7.6
香川県	50	高松港	15
愛媛県	51	新居浜港	tr(1.0)
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	57
北九州市	53	洞海湾	25
福岡市	54	博多湾	6.5
佐賀県	55	伊万里湾	15
長崎県	56	大村湾	7.6
大分県	57	大分川河口（大分市）	2.1
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	87
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	tr(0.9)
	60	五反田川（いちき串木野市）	tr(1.0)
沖縄県	61	那覇港	13

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[23] 短鎖塩素化パラフィン類･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：23/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：23/61(欠測等：0)
検出下限値：※4,000
定量下限値：※8,000

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	150,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
	2	苫小牧港	tr(6,600)
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	nd
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	nd
秋田県	6	八郎湖	nd
山形県	7	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	8	小名浜港	11,000
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	10,000
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	13	荒川河口（江東区）	nd
	14	隅田川河口（港区）	26,000
横浜市	15	横浜港	tr(7,800)
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	tr(7,500)
	17	川崎港京浜運河	9,300
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	20	犀川河口（金沢市）	nd
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	9,400
静岡県	24	清水港	nd
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	26	衣浦港	nd
	27	名古屋港	nd
三重県	28	四日市港	tr(7,400)
	29	鳥羽港	9,000
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	nd
	31	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	nd
大阪府	34	大和川河口（堺市）	19,000
大阪市	35	大阪港	150,000
	36	大阪港外	nd
	37	淀川河口（大阪市）	12,000
	38	大川毛馬橋（大阪市）	36,000
兵庫県	39	姫路沖	tr(5,100)
神戸市	40	神戸港中央	13,000
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	43	水島沖	nd
広島県	44	呉港	tr(7,700)
	45	広島湾	tr(5,200)
山口県	46	徳山湾	11,000
	47	宇部沖	nd
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	50	高松港	11,000
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	53	洞海湾	tr(6,800)
福岡市	54	博多湾	nd
佐賀県	55	伊万里湾	tr(7,900)
長崎県	56	大村湾	nd
大分県	57	大分川河口（大分市）	nd
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	nd
	60	五反田川（いちき串木野市）	nd
沖縄県	61	那覇港	22,000

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。
（注5）※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[23-1] 塩素化デカン類･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：8/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：8/61(欠測等：0)
検出下限値：1,000
定量下限値：2,000

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	2,600
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
	2	苫小牧港	nd
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	nd
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	nd
秋田県	6	八郎湖	nd
山形県	7	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	8	小名浜港	nd
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	tr(1,400)
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	13	荒川河口（江東区）	nd
	14	隅田川河口（港区）	tr(1,100)
横浜市	15	横浜港	nd
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	nd
	17	川崎港京浜運河	nd
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	20	犀川河口（金沢市）	nd
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	tr(1,100)
静岡県	24	清水港	nd
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	26	衣浦港	nd
	27	名古屋港	nd
三重県	28	四日市港	tr(1,500)
	29	鳥羽港	nd
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	nd
	31	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	nd
大阪府	34	大和川河口（堺市）	2,300
大阪市	35	大阪港	2,500
	36	大阪港外	nd
	37	淀川河口（大阪市）	nd
	38	大川毛馬橋（大阪市）	2,600
兵庫県	39	姫路沖	nd
神戸市	40	神戸港中央	nd
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	43	水島沖	nd
広島県	44	呉港	nd
	45	広島湾	nd
山口県	46	徳山湾	nd
	47	宇部沖	nd
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	50	高松港	nd
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	53	洞海湾	nd
福岡市	54	博多湾	nd
佐賀県	55	伊万里湾	nd
長崎県	56	大村湾	nd
大分県	57	大分川河口（大分市）	nd
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	nd
	60	五反田川（いちき串木野市）	nd
沖縄県	61	那覇港	tr(1,100)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[23-2] 塩素化ウンデカン類･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：22/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：22/61(欠測等：0)
検出下限値：1,000
定量下限値：2,000

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	5,900
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
	2	苫小牧港	nd
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	nd
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	nd
秋田県	6	八郎湖	nd
山形県	7	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	8	小名浜港	tr(1,500)
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	tr(1,800)
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	13	荒川河口（江東区）	tr(1,000)
	14	隅田川河口（港区）	4,600
横浜市	15	横浜港	tr(1,700)
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	tr(1,300)
	17	川崎港京浜運河	2,200
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	20	犀川河口（金沢市）	nd
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	2,400
静岡県	24	清水港	nd
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	26	衣浦港	nd
	27	名古屋港	nd
三重県	28	四日市港	tr(1,200)
	29	鳥羽港	nd
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	nd
	31	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	nd
大阪府	34	大和川河口（堺市）	4,800
大阪市	35	大阪港	5,900
	36	大阪港外	nd
	37	淀川河口（大阪市）	3,300
	38	大川毛馬橋（大阪市）	4,900
兵庫県	39	姫路沖	tr(1,600)
神戸市	40	神戸港中央	3,000
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	43	水島沖	nd
広島県	44	呉港	2,000
	45	広島湾	tr(1,100)
山口県	46	徳山湾	tr(1,200)
	47	宇部沖	nd
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	50	高松港	2,200
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	53	洞海湾	2,800
福岡市	54	博多湾	nd
佐賀県	55	伊万里湾	tr(1,100)
長崎県	56	大村湾	nd
大分県	57	大分川河口（大分市）	nd
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	nd
	60	五反田川（いちき串木野市）	nd
沖縄県	61	那覇港	tr(1,300)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[23-3] 塩素化ドデカン類･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：27/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：27/61(欠測等：0)
検出下限値：1,000
定量下限値：2,000

	集計値
幾何平均値	tr(1,100)
中央値	nd
最大値	83,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
	2	苫小牧港	2,500
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	nd
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	nd
秋田県	6	八郎湖	nd
山形県	7	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	8	小名浜港	2,700
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	3,400
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	13	荒川河口（江東区）	nd
	14	隅田川河口（港区）	5,600
横浜市	15	横浜港	tr(1,200)
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	tr(1,900)
	17	川崎港京浜運河	2,300
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	20	犀川河口（金沢市）	nd
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	tr(1,800)
静岡県	24	清水港	tr(1,500)
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	26	衣浦港	nd
	27	名古屋港	tr(1,300)
三重県	28	四日市港	2,200
	29	鳥羽港	3,100
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	nd
	31	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	nd
大阪府	34	大和川河口（堺市）	4,700
大阪市	35	大阪港	83,000
	36	大阪港外	nd
	37	淀川河口（大阪市）	4,100
	38	大川毛馬橋（大阪市）	12,000
兵庫県	39	姫路沖	tr(1,700)
神戸市	40	神戸港中央	4,200
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	43	水島沖	tr(1,100)
広島県	44	呉港	tr(1,000)
	45	広島湾	tr(1,800)
山口県	46	徳山湾	5,100
	47	宇部沖	tr(1,300)
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	50	高松港	3,300
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	53	洞海湾	nd
福岡市	54	博多湾	tr(1,100)
佐賀県	55	伊万里湾	3,000
長崎県	56	大村湾	nd
大分県	57	大分川河口（大分市）	nd
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	nd
	60	五反田川（いちき串木野市）	nd
沖縄県	61	那覇港	6,100

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[23-4] 塩素化トリデカン類･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：39/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：39/61(欠測等：0)
検出下限値：1,000
定量下限値：2,000

	集計値
幾何平均値	tr(1,700)
中央値	tr(1,700)
最大値	60,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	tr(1,700)
	2	苫小牧港	4,100
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	tr(1,700)
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	nd
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	nd
秋田県	6	八郎湖	tr(1,600)
山形県	7	最上川河口（酒田市）	tr(1,400)
福島県	8	小名浜港	7,000
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	nd
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	3,500
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	13	荒川河口（江東区）	2,900
	14	隅田川河口（港区）	15,000
横浜市	15	横浜港	4,900
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	4,300
	17	川崎港京浜運河	4,800
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	20	犀川河口（金沢市）	tr(1,800)
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	4,100
静岡県	24	清水港	2,400
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	26	衣浦港	tr(1,500)
	27	名古屋港	2,000
三重県	28	四日市港	2,500
	29	鳥羽港	5,900
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	tr(1,500)
	31	琵琶湖唐崎沖中央	tr(1,300)
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	nd
大阪府	34	大和川河口（堺市）	7,100
大阪市	35	大阪港	60,000
	36	大阪港外	tr(1,900)
	37	淀川河口（大阪市）	5,100
	38	大川毛馬橋（大阪市）	16,000
兵庫県	39	姫路沖	tr(1,800)
神戸市	40	神戸港中央	6,000
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	43	水島沖	tr(1,400)
広島県	44	呉港	4,700
	45	広島湾	2,300
山口県	46	徳山湾	4,900
	47	宇部沖	tr(1,100)
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	50	高松港	5,800
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	53	洞海湾	4,000
福岡市	54	博多湾	tr(1,200)
佐賀県	55	伊万里湾	3,800
長崎県	56	大村湾	2,500
大分県	57	大分川河口（大分市）	nd
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	nd
	60	五反田川（いちき串木野市）	nd
沖縄県	61	那覇港	13,000

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[24] ジコホル･底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：40/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：40/61(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：4

	集計値
幾何平均値	4
中央値	4
最大値	84
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	84
	2	苫小牧港	nd
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	nd
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	nd
秋田県	6	八郎湖	nd
山形県	7	最上川河口（酒田市）	8
福島県	8	小名浜港	7
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	6
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	tr(2)
千葉県	11	市原・姉崎海岸	tr(3)
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	13	荒川河口（江東区）	35
	14	隅田川河口（港区）	25
横浜市	15	横浜港	12
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	5
	17	川崎港京浜運河	4
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	tr(2)
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	tr(3)
石川県	20	犀川河口（金沢市）	tr(3)
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	37
静岡県	24	清水港	55
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	26	衣浦港	nd
	27	名古屋港	6
三重県	28	四日市港	11
	29	鳥羽港	tr(3)
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	6
	31	琵琶湖唐崎沖中央	nd
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	10
大阪府	34	大和川河口（堺市）	67
大阪市	35	大阪港	27
	36	大阪港外	4
	37	淀川河口（大阪市）	25
	38	大川毛馬橋（大阪市）	31
兵庫県	39	姫路沖	nd
神戸市	40	神戸港中央	tr(3)
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	11
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	47
岡山県	43	水島沖	nd
広島県	44	呉港	6
	45	広島湾	6
山口県	46	徳山湾	nd
	47	宇部沖	nd
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	50	高松港	39
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	53	洞海湾	5
福岡市	54	博多湾	4
佐賀県	55	伊万里湾	4
長崎県	56	大村湾	5
大分県	57	大分川河口（大分市）	4
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	tr(3)
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	nd
	60	五反田川（いちき串木野市）	8
沖縄県	61	那覇港	11

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[25] ペルフルオロヘキサンスルホン酸（PFHxS）・底質 (単位：pg/g-dry)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：10/61(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：10/61(欠測等：0)
検出下限値：5
定量下限値：13

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	15
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	測定値
北海道	1	石狩川河口石狩河口橋（石狩市）	nd
	2	苫小牧港	nd
岩手県	3	豊沢川豊沢橋（花巻市）	nd
宮城県	4	仙台湾（松島湾）	nd
仙台市	5	広瀬川広瀬大橋（仙台市）	nd
秋田県	6	八郎湖	nd
山形県	7	最上川河口（酒田市）	nd
福島県	8	小名浜港	nd
茨城県	9	利根川河口かもめ大橋（神栖市）	tr(6)
栃木県	10	田川給分地区頭首工（宇都宮市）	nd
千葉県	11	市原・姉崎海岸	15
千葉市	12	花見川河口（千葉市）	nd
東京都	13	荒川河口（江東区）	nd
	14	隅田川河口（港区）	tr(9)
横浜市	15	横浜港	nd
川崎市	16	多摩川河口（川崎市）	nd
	17	川崎港京浜運河	nd
新潟県	18	信濃川下流（新潟市）	nd
富山県	19	神通川河口萩浦橋（富山市）	nd
石川県	20	犀川河口（金沢市）	nd
福井県	21	笙の川三島橋（敦賀市）	nd
山梨県	22	荒川千秋橋（甲府市）	nd
長野県	23	諏訪湖湖心	nd
静岡県	24	清水港	nd
	25	天竜川掛塚橋（磐田市）	nd
愛知県	26	衣浦港	nd
	27	名古屋港	nd
三重県	28	四日市港	nd
	29	鳥羽港	nd
滋賀県	30	琵琶湖南比良沖中央	tr(6)
	31	琵琶湖唐崎沖中央	tr(9)
京都府	32	宮津港	nd
京都市	33	桂川宮前橋（京都市）	nd
大阪府	34	大和川河口（堺市）	nd
大阪市	35	大阪港	nd
	36	大阪港外	nd
	37	淀川河口（大阪市）	nd
	38	大川毛馬橋（大阪市）	nd
兵庫県	39	姫路沖	nd
神戸市	40	神戸港中央	nd
奈良県	41	大和川大正橋（王寺町）	nd
和歌山県	42	紀の川河口紀の川大橋（和歌山市）	nd
岡山県	43	水島沖	nd
広島県	44	呉港	nd
	45	広島湾	tr(5)
山口県	46	徳山湾	nd
	47	宇部沖	nd
	48	萩沖	nd
徳島県	49	吉野川河口（徳島市）	nd
香川県	50	高松港	tr(6)
愛媛県	51	新居浜港	nd
高知県	52	四万十川河口（四万十市）	nd
北九州市	53	洞海湾	tr(6)
福岡市	54	博多湾	tr(9)
佐賀県	55	伊万里湾	nd
長崎県	56	大村湾	tr(12)
大分県	57	大分川河口（大分市）	nd
宮崎県	58	大淀川河口（宮崎市）	nd
鹿児島県	59	天降川（霧島市）	nd
	60	五反田川（いちき串木野市）	nd
沖縄県	61	那覇港	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

生　　物

[1] 総PCB･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：20/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：20/20(欠測等：0)
検出下限値：※11
定量下限値：※33

	集計値
幾何平均値	11,000
中央値	12,000
最大値	190,000
最小値	350

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	16/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	16/16	1/1
幾何平均値	2,200	12,000	---
中央値	1,900	12,000	---
最大値	17,000	160,000	190,000
最小値	350	1,000	190,000

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	1,900
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	17,000
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	350
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	1,400
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	10,000
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	10,000
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	3,500
	東京都	5	東京湾	スズキ	61,000
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	35,000
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	14,000
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	16,000
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	160,000
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	82,000
	鳥取県	11	中海	スズキ	8,100
	広島市	12	広島湾	スズキ	19,000
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	1,000
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	32,000
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	4,100
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	4,300
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	190,000
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	3,900,000
				カワウの卵（卵白）	3,800
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	38,000,000
				カワウの卵（卵白）	25,000

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[1-1] モノクロロビフェニル類･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：16/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：16/20(欠測等：0)
検出下限値：1
定量下限値：3

	集計値
幾何平均値	tr(2)
中央値	tr(1)
最大値	21
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	2/3	13/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	2/3	13/16	1/1
幾何平均値	tr(2)	tr(2)	---
中央値	tr(1)	tr(2)	---
最大値	7	21	tr(1)
最小値	nd	nd	tr(1)

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	tr(1)
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	7
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	tr(2)
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	nd
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	3
	東京都	5	東京湾	スズキ	9
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	3
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	12
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	tr(1)
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	21
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	8
	鳥取県	11	中海	スズキ	tr(1)
	広島市	12	広島湾	スズキ	tr(2)
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	nd
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	tr(1)
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	tr(1)
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	tr(1)
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	tr(1)
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	tr(2)
				カワウの卵（卵白）	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	18
				カワウの卵（卵白）	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-2] ジクロロビフェニル類･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：20/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：20/20(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：5

	集計値
幾何平均値	27
中央値	21
最大値	1,300
最小値	tr(3)

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	16/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	16/16	1/1
幾何平均値	26	30	---
中央値	34	21	---
最大値	78	1,300	5
最小値	7	tr(3)	5

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	34
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	78
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	7
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	6
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	27
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	15
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	29
	東京都	5	東京湾	スズキ	290
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	78
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	180
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	8
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	1,300
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	210
	鳥取県	11	中海	スズキ	14
	広島市	12	広島湾	スズキ	44
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	tr(3)
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	13
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	tr(4)
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	7
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	5
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	24
				カワウの卵（卵白）	tr(2)
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	660
				カワウの卵（卵白）	tr(3)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[1-3] トリクロロビフェニル類･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：20/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：20/20(欠測等：0)
検出下限値：1
定量下限値：4

	集計値
幾何平均値	300
中央値	250
最大値	23,000
最小値	14

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	16/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	16/16	1/1
幾何平均値	100	350	---
中央値	84	250	---
最大値	920	23,000	910
最小値	14	17	910

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	84
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	920
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	14
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	48
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	240
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	410
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	260
	東京都	5	東京湾	スズキ	4,700
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	1,800
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	1,900
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	200
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	23,000
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	4,000
	鳥取県	11	中海	スズキ	130
	広島市	12	広島湾	スズキ	460
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	19
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	240
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	29
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	17
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	910
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	82,000
				カワウの卵（卵白）	91
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	1,700,000
				カワウの卵（卵白）	3,400

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

（注2）検出下限値以上を検出とした。

[1-4] テトラクロロビフェニル類･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：20/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：20/20(欠測等：0)
検出下限値：1
定量下限値：4

	集計値
幾何平均値	1,300
中央値	1,800
最大値	50,000
最小値	44

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	16/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	16/16	1/1
幾何平均値	340	1,500	---
中央値	220	1,800	---
最大値	4,100	50,000	5,200
最小値	44	96	5,200

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	220
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	4,100
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	44
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	160
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	720
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	1,600
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	720
	東京都	5	東京湾	スズキ	17,000
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	8,300
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	5,300
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	1,900
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	50,000
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	11,000
	鳥取県	11	中海	スズキ	750
	広島市	12	広島湾	スズキ	2,300
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	96
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	1,900
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	250
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	100
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	5,200
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	290,000
				カワウの卵（卵白）	400
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	4,400,000
				カワウの卵（卵白）	5,900

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

（注2）検出下限値以上を検出とした。

[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル（＃77）・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：20/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：20/20(欠測等：0)
検出下限値：0.7
定量下限値：1.9

	集計値
幾何平均値	8 9
中央値	9 2
最大値	180
最小値	tr(1.2)

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	16/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	16/16	1/1
幾何平均値	5.6	9.5	---
中央値	4.0	9.2	---
最大値	29	180	12
最小値	tr(1.5)	tr(1.2)	12

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	4.0
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	29
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(1.5)
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	tr(1.3)
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	11
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	5.0
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	4.0
	東京都	5	東京湾	スズキ	55
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	26
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	22
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	33
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	180
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	50
	鳥取県	11	中海	スズキ	2.8
	広島市	12	広島湾	スズキ	12
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	tr(1.2)
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	7.4
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	3.8
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	tr(1.4)
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	12
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	130
				カワウの卵（卵白）	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	530
				カワウの卵（卵白）	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5-テトラクロロビフェニル（＃81）・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：11/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：11/20(欠測等：0)
検出下限値：0.6
定量下限値：1.6

	集計値
幾何平均値	tr(0.8)
中央値	tr(0.6)
最大値	10
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	1/3	9/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	1/3	9/16	1/1
幾何平均値	nd	tr(0.7)	---
中央値	nd	tr(0.6)	---
最大値	tr(1.2)	7.1	10
最小値	nd	nd	10

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	tr(1.2)
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	tr(0.7)
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	nd
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	tr(0.8)
	東京都	5	東京湾	スズキ	tr(1.3)
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	tr(0.6)
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	1.6
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	3 1
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	7 1
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	2.0
	鳥取県	11	中海	スズキ	nd
	広島市	12	広島湾	スズキ	tr(1.1)
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	nd
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	nd
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	10
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	630
				カワウの卵（卵白）	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	2,200
				カワウの卵（卵白）	tr(1.3)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-5] ペンタクロロビフェニル類･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：20/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：20/20(欠測等：0)
検出下限値：1
定量下限値：3

	集計値
幾何平均値	2,700
中央値	3,300
最大値	45,000
最小値	98

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	16/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	16/16	1/1
幾何平均値	650	3,000	---
中央値	460	3,300	---
最大値	6,200	45,000	36,000
最小値	98	250	36,000

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	460
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	6,200
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	98
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	360
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	1,900
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	2,600
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	1,200
	東京都	5	東京湾	スズキ	21,000
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	12,000
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	3,900
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	6,000
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	45,000
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	19,000
	鳥取県	11	中海	スズキ	2,600
	広島市	12	広島湾	スズキ	4,600
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	250
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	5,600
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	800
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	350
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	36,000
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	1,000,000
				カワウの卵（卵白）	1,100
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	8,600,000
				カワウの卵（卵白）	6,900

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

（注2）検出下限値以上を検出とした。

[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル（＃105）・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：20/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：20/20(欠測等：0)
検出下限値：0.6
定量下限値：1.6

	集計値
幾何平均値	150
中央値	190
最大値	3,600
最小値	5.0

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	16/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	16/16	1/1
幾何平均値	33	160	---
中央値	25	190	---
最大値	300	1,700	3,600
最小値	5.0	17	3,600

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	25
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	300
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	5.0
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	28
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	150
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	200
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	52
	東京都	5	東京湾	スズキ	800
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	500
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	240
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	390
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	1,700
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	760
	鳥取県	11	中海	スズキ	80
	広島市	12	広島湾	スズキ	170
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	17
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	210
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	64
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	26
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	3,600
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	140,000
				カワウの卵（卵白）	160
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	760,000
				カワウの卵（卵白）	690

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

（注2）検出下限値以上を検出とした。

[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル（＃114）・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：19/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：19/20(欠測等：0)
検出下限値：0.9
定量下限値：2.2

	集計値
幾何平均値	9.7
中央値	11
最大値	300
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	2/3	16/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	2/3	16/16	1/1
幾何平均値	tr(2.0)	11	---
中央値	tr(1.3)	11	---
最大値	14	120	300
最小値	nd	tr(1.2)	300

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	tr(1.3)
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	14
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	2 2
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	9 9
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	12
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	5 5
	東京都	5	東京湾	スズキ	43
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	24
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	18
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	26
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	120
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	47
	鳥取県	11	中海	スズキ	4.0
	広島市	12	広島湾	スズキ	8 9
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	tr(1.2)
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	16
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	5 5
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	tr(1.5)
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	300
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	13,000
				カワウの卵（卵白）	10
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	71,000
				カワウの卵（卵白）	45

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル（＃118）・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：20/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：20/20(欠測等：0)
検出下限値：0.8
定量下限値：2.0

	集計値
幾何平均値	520
中央値	670
最大値	17,000
最小値	20

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	16/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	16/16	1/1
幾何平均値	120	550	---
中央値	73	670	---
最大値	1,100	6,700	17,000
最小値	20	46	17,000

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	73
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	1,100
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	20
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	83
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	460
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	680
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	190
	東京都	5	東京湾	スズキ	3,200
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	2,000
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	680
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	990
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	6,700
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	3,100
	鳥取県	11	中海	スズキ	410
	広島市	12	広島湾	スズキ	650
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	46
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	880
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	170
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	88
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	17,000
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	550,000
				カワウの卵（卵白）	460
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	3,900,000
				カワウの卵（卵白）	2,300

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

（注2）検出下限値以上を検出とした。

[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル（＃123）・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：20/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：20/20(欠測等：0)
検出下限値：0.6
定量下限値：1.5

	集計値
幾何平均値	10
中央値	12
最大値	240
最小値	tr(0.7)

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	16/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	16/16	1/1
幾何平均値	2.6	11	---
中央値	tr(1.3)	12	---
最大値	19	120	240
最小値	tr(0.7)	tr(1.1)	240

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	tr(1.3)
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	19
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(0.7)
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	1.6
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	8 9
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	11
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	4.6
	東京都	5	東京湾	スズキ	47
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	31
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	15
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	25
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	120
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	49
	鳥取県	11	中海	スズキ	6 1
	広島市	12	広島湾	スズキ	12
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	tr(1.1)
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	21
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	4 1
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	1.7
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	240
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	9,800
				カワウの卵（卵白）	7.4
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	57,000
				カワウの卵（卵白）	30

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル（＃126）・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：19/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：19/20(欠測等：0)
検出下限値：0.7
定量下限値：1.8

	集計値
幾何平均値	31
中央値	29
最大値	96
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	15/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	15/16	1/1
幾何平均値	tr(1.1)	3.0	---
中央値	tr(0.9)	3.8	---
最大値	2.4	14	96
最小値	tr(0.7)	nd	96

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	tr(0.9)
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	2.4
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(0.7)
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	tr(1.1)
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	42
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	3.4
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	19
	東京都	5	東京湾	スズキ	6.7
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	41
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	2.0
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	10
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	14
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	13
	鳥取県	11	中海	スズキ	tr(0.9)
	広島市	12	広島湾	スズキ	4.8
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	tr(1.1)
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	5.8
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	tr(1.5)
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	96
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	2,700
				カワウの卵（卵白）	tr(1.4)
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	6,000
				カワウの卵（卵白）	19

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-6] ヘキサクロロビフェニル類･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：20/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：20/20(欠測等：0)
検出下限値：1
定量下限値：3

	集計値
幾何平均値	3,700
中央値	3,900
最大値	99,000
最小値	150

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	16/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	16/16	1/1
幾何平均値	840	4,000	---
中央値	810	3,900	---
最大値	4,800	31,000	99,000
最小値	150	420	99,000

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	810
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	4,800
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	150
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	560
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	4,100
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	3,700
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	1,000
	東京都	5	東京湾	スズキ	14,000
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	9,700
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	2,400
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	6,000
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	31,000
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	31,000
	鳥取県	11	中海	スズキ	3,500
	広島市	12	広島湾	スズキ	7,700
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	420
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	14,000
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	1,700
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	1,200
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	99,000
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	1800,000
				カワウの卵（卵白）	1,600
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	15,000,000
				カワウの卵（卵白）	6,800

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

（注2）検出下限値以上を検出とした。

[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5-ヘキサクロロビフェニル（＃156）・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：20/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：20/20(欠測等：0)
検出下限値：0.8
定量下限値：2.0

	集計値
幾何平均値	57
中央値	61
最大値	2,700
最小値	2.7

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	16/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	16/16	1/1
幾何平均値	12	60	---
中央値	8.0	61	---
最大値	78	580	2,700
最小値	2.7	8.3	2,700

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	8.0
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	78
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	2.7
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	9.2
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	64
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	64
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	15
	東京都	5	東京湾	スズキ	220
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	150
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	58
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	130
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	580
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	380
	鳥取県	11	中海	スズキ	33
	広島市	12	広島湾	スズキ	57
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	8 3
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	130
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	34
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	15
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	2,700
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	75,000
				カワウの卵（卵白）	44
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	510,000
				カワウの卵（卵白）	170

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

（注2）検出下限値以上を検出とした。

[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル（＃157）・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：20/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：20/20(欠測等：0)
検出下限値：0.8
定量下限値：2.1

	集計値
幾何平均値	16
中央値	17
最大値	710
最小値	tr(0.9)

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	16/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	16/16	1/1
幾何平均値	3.6	16	---
中央値	2.4	17	---
最大値	21	130	710
最小値	tr(0.9)	2.2	710

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	2.4
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	21
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(0.9)
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	3.0
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	18
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	20
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	5.1
	東京都	5	東京湾	スズキ	53
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	38
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	13
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	33
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	130
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	89
	鳥取県	11	中海	スズキ	10
	広島市	12	広島湾	スズキ	16
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	2 2
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	33
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	9 1
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	3.7
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	710
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	19,000
				カワウの卵（卵白）	9.8
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	100,000
				カワウの卵（卵白）	32

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（＃167）・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：20/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：20/20(欠測等：0)
検出下限値：0.7
定量下限値：1.7

	集計値
幾何平均値	34
中央値	38
最大値	1,600
最小値	1.7

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	16/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	16/16	1/1
幾何平均値	8.0	35	---
中央値	6.6	38	---
最大値	46	270	1,600
最小値	1.7	3.2	1,600

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	6.6
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	46
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	1.7
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	4.9
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	38
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	37
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	12
	東京都	5	東京湾	スズキ	120
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	91
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	28
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	66
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	270
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	220
	鳥取県	11	中海	スズキ	29
	広島市	12	広島湾	スズキ	41
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	3 2
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	87
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	17
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	8 2
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	1,600
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	38,000
				カワウの卵（卵白）	21
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	240,000
				カワウの卵（卵白）	60

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。

[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（＃169）・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：7/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：7/20(欠測等：0)
検出下限値：0.8
定量下限値：2.1

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	44
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	0/3	6/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	0/3	6/16	1/1
幾何平均値	nd	nd	---
中央値	nd	nd	---
最大値	nd	tr(2.0)	44
最小値	nd	nd	44

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	nd
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	nd
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	nd
	東京都	5	東京湾	スズキ	nd
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	tr(0.9)
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	nd
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	tr(1.3)
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	tr(0.8)
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	tr(2.0)
	鳥取県	11	中海	スズキ	nd
	広島市	12	広島湾	スズキ	tr(1.5)
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	nd
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	tr(1.9)
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	44
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	460
				カワウの卵（卵白）	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	610
				カワウの卵（卵白）	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-7] ヘプタクロロビフェニル類･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：20/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：20/20(欠測等：0)
検出下限値：1
定量下限値：3

	集計値
幾何平均値	1,400
中央値	1,400
最大値	37,000
最小値	36

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	16/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	16/16	1/1
幾何平均値	230	1,600	---
中央値	300	1,600	---
最大値	1,100	14,000	37,000
最小値	36	210	37,000

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	300
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	1,100
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	36
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	240
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	2,800
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	1,600
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	280
	東京都	5	東京湾	スズキ	3,700
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	2,900
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	660
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	1,300
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	8,300
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	14,000
	鳥取県	11	中海	スズキ	940
	広島市	12	広島湾	スズキ	3,400
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	210
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	8,200
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	1,100
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	1,500
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	37,000
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	570,000
				カワウの卵（卵白）	470
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	6,600,000
				カワウの卵（卵白）	2,100

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。

[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5-ヘプタクロロビフェニル（＃170）・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：20/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：20/20(欠測等：0)
検出下限値：0.8
定量下限値：2.2

	集計値
幾何平均値	98
中央値	120
最大値	5,200
最小値	tr(1.4)

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	16/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	16/16	1/1
幾何平均値	6.2	130	---
中央値	5.9	140	---
最大値	29	920	5,200
最小値	tr(1.4)	17	5,200

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	5 9
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	29
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(1.4)
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	21
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	280
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	130
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	22
	東京都	5	東京湾	スズキ	320
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	260
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	72
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	150
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	700
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	920
	鳥取県	11	中海	スズキ	62
	広島市	12	広島湾	スズキ	200
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	17
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	450
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	100
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	56
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	5,200
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	96,000
				カワウの卵（卵白）	71
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	910,000
				カワウの卵（卵白）	320

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（＃180）・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：20/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：20/20(欠測等：0)
検出下限値：1
定量下限値：3

	集計値
幾何平均値	320
中央値	390
最大値	12,000
最小値	4

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	16/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	16/16	1/1
幾何平均値	26	400	---
中央値	27	490	---
最大値	160	2,600	12,000
最小値	4	55	12,000

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	27
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	160
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	4
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	68
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	730
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	470
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	67
	東京都	5	東京湾	スズキ	920
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	790
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	190
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	290
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	2,000
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	2,600
	鳥取県	11	中海	スズキ	170
	広島市	12	広島湾	スズキ	640
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	55
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	1,700
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	310
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	510
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	12,000
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	210,000
				カワウの卵（卵白）	140
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	2,400,000
				カワウの卵（卵白）	600

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。

（注2）検出下限値以上を検出とした。

[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（＃189）・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：19/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：19/20(欠測等：0)
検出下限値：0.8
定量下限値：2.1

	集計値
幾何平均値	6.7
中央値	6 5
最大値	410
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	2/3	16/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	2/3	16/16	1/1
幾何平均値	tr(1.3)	7.0	---
中央値	tr(1.1)	8.9	---
最大値	5.3	54	410
最小値	nd	tr(0.9)	410

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	tr(1.1)
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	5 3
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	tr(1.2)
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	12
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	7.7
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	2 2
	東京都	5	東京湾	スズキ	15
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	12
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	3.7
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	10
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	34
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	54
	鳥取県	11	中海	スズキ	3 2
	広島市	12	広島湾	スズキ	10
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	tr(0.9)
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	32
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	4.6
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	2.7
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	410
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	6,800
				カワウの卵（卵白）	3.7
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	48,000
				カワウの卵（卵白）	6.6

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-8] オクタクロロビフェニル類･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：20/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：20/20(欠測等：0)
検出下限値：1
定量下限値：3

	集計値
幾何平均値	210
中央値	270
最大値	9,400
最小値	tr(2)

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	16/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	16/16	1/1
幾何平均値	12	290	---
中央値	16	390	---
最大値	58	2,200	9,400
最小値	tr(2)	37	9,400

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	16
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	58
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(2)
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	37
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	630
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	320
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	40
	東京都	5	東京湾	スズキ	500
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	460
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	130
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	180
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	1,000
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	2,200
	鳥取県	11	中海	スズキ	120
	広島市	12	広島湾	スズキ	510
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	38
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	1,500
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	220
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	930
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	9,400
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	97,000
				カワウの卵（卵白）	95
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	1,500,000
				カワウの卵（卵白）	250

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[1-9] ノナクロロビフェニル類･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：18/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：18/20(欠測等：0)
検出下限値：1
定量下限値：3

	集計値
幾何平均値	19
中央値	31
最大値	1,400
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	1/3	16/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	1/3	16/16	1/1
幾何平均値	nd	28	---
中央値	nd	33	---
最大値	tr(1)	180	1,400
最小値	nd	3	1,400

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	tr(1)
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	3
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	43
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	31
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	9
	東京都	5	東京湾	スズキ	44
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	37
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	14
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	31
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	73
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	140
	鳥取県	11	中海	スズキ	8
	広島市	12	広島湾	スズキ	35
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	5
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	130
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	15
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	180
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	1,400
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	15,000
				カワウの卵（卵白）	11
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	83,000
				カワウの卵（卵白）	9

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[1-10] デカクロロビフェニル･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：18/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：18/20(欠測等：0)
検出下限値：0.6
定量下限値：1.6

	集計値
幾何平均値	7 5
中央値	7.6
最大値	760
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	1/3	16/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	1/3	16/16	1/1
幾何平均値	tr(0.8)	8.6	---
中央値	nd	8.2	---
最大値	4.9	66	760
最小値	nd	tr(1.2)	760

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	4 9
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	tr(1.2)
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	6 3
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	18
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	8 5
	東京都	5	東京湾	スズキ	19
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	16
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	3.8
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	12
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	14
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	26
	鳥取県	11	中海	スズキ	3 9
	広島市	12	広島湾	スズキ	7 3
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	3.8
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	66
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	2.6
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	7 9
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	760
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	5,600
				カワウの卵（卵白）	4 2
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	24,000
				カワウの卵（卵白）	tr(1.3)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[2] HCB（ヘキサクロロベンゼン）・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：20/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：20/20(欠測等：0)
検出下限値：1
定量下限値：3

	集計値
幾何平均値	96
中央値	82
最大値	3,200
最小値	12

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	16/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	16/16	1/1
幾何平均値	23	100	---
中央値	16	99	---
最大値	65	1,100	3,200
最小値	12	12	3,200

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	65
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	12
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	16
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	240
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	330
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	110
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	1,100
	東京都	5	東京湾	スズキ	210
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	63
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	70
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	520
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	120
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	110
	鳥取県	11	中海	スズキ	12
	広島市	12	広島湾	スズキ	77
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	35
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	87
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	23
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	28
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	3,200
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	46,000
				カワウの卵（卵白）	74
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	34,000
				カワウの卵（卵白）	97

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。

[11] HCH類･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：18/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：18/20(欠測等：0)
検出下限値：※6
定量下限値：※15

	集計値
幾何平均値	43
中央値	50
最大値	1,000
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	14/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	14/16	1/1
幾何平均値	33	37	---
中央値	47	54	---
最大値	53	570	1,000
最小値	15	nd	1,000

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	47
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	15
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	53
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	140
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	170
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	20
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	570
	東京都	5	東京湾	スズキ	76
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	27
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	98
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	77
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	180
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	96
	鳥取県	11	中海	スズキ	tr(10)
	広島市	12	広島湾	スズキ	31
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	nd
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	tr(7)
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	tr(8)
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	1,000
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	17,000
				カワウの卵（卵白）	200
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	14,000
				カワウの卵（卵白）	1,200

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。
（注5）※定量[検出]下限値は各異性体の定量[検出]下限値の合計値とした。

[11-1] α-HCH･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：16/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：16/20(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：4

	集計値
幾何平均値	9
中央値	8
最大値	130
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	12/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	12/16	1/1
幾何平均値	9	8	---
中央値	12	8	---
最大値	14	130	63
最小値	4	nd	63

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	12
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	4
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	14
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	57
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	46
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	8
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	130
	東京都	5	東京湾	スズキ	18
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	5
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	26
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	7
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	27
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	8
	鳥取県	11	中海	スズキ	tr(3)
	広島市	12	広島湾	スズキ	6
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	nd
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	nd
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	63
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	460
				カワウの卵（卵白）	tr(3)
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	240
				カワウの卵（卵白）	29

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[11-2]β-HCH･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：20/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：20/20(欠測等：0)
検出下限値：1
定量下限値：3

	集計値
幾何平均値	32
中央値	33
最大値	950
最小値	3

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	16/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	16/16	1/1
幾何平均値	23	27	---
中央値	32	35	---
最大値	33	400	950
最小値	11	3	950

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	33
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	11
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	32
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	69
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	110
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	9
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	400
	東京都	5	東京湾	スズキ	47
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	19
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	58
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	68
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	140
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	81
	鳥取県	11	中海	スズキ	6
	広島市	12	広島湾	スズキ	22
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	3
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	7
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	4
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	8
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	950
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	16,000
				カワウの卵（卵白）	200
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	14,000
				カワウの卵（卵白）	1,200

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。

[11-3]γ-HCH　（別名：リンデン）・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：16/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：16/20(欠測等：0)
検出下限値：1
定量下限値：4

	集計値
幾何平均値	tr(3)
中央値	tr(3)
最大値	34
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	2/3	13/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	2/3	13/16	1/1
幾何平均値	tr(2)	tr(3)	---
中央値	tr(2)	tr(3)	---
最大値	7	34	7
最小値	nd	nd	7

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	tr(2)
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	7
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	16
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	15
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	tr(3)
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	34
	東京都	5	東京湾	スズキ	8
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	tr(3)
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	11
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	tr(2)
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	9
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	tr(3)
	鳥取県	11	中海	スズキ	tr(1)
	広島市	12	広島湾	スズキ	tr(3)
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	tr(1)
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	nd
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	7
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	100
				カワウの卵（卵白）	tr(1)
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	110
				カワウの卵（卵白）	5

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[11-4] δ-HCH･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：7/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：7/20(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：4

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	5
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	0/3	6/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	0/3	6/16	1/1
幾何平均値	nd	nd	---
中央値	nd	nd	---
最大値	nd	5	4
最小値	nd	nd	4

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	tr(2)
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	nd
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	tr(3)
	東京都	5	東京湾	スズキ	tr(3)
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	nd
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	tr(3)
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	nd
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	5
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	4
	鳥取県	11	中海	スズキ	nd
	広島市	12	広島湾	スズキ	nd
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	nd
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	nd
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	4
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	33
				カワウの卵（卵白）	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	35
				カワウの卵（卵白）	tr(3)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[14] ポリブロモジフェニルエーテル類（臭素数が4から10までのもの）・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：12/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：12/20(欠測等：0)
検出下限値：※120
定量下限値：※330

	集計値
幾何平均値	tr(150)
中央値	tr(140)
最大値	1,400
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	1/3	10/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	1/3	10/16	1/1
幾何平均値	nd	tr(140)	---
中央値	nd	tr(140)	---
最大値	410	670	1,400
最小値	nd	nd	1,400

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	410
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	tr(140)
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	nd
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	tr(140)
	東京都	5	東京湾	スズキ	tr(270)
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	tr(130)
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	tr(150)
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	470
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	390
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	tr(270)
	鳥取県	11	中海	スズキ	nd
	広島市	12	広島湾	スズキ	tr(180)
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	nd
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	670
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	1,400
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	88,000
				カワウの卵（卵白）	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	94,000
				カワウの卵（卵白）	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。
（注5）※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[14-1] テトラブロモジフェニルエーテル類･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：20/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：20/20(欠測等：0)
検出下限値：7
定量下限値：18

	集計値
幾何平均値	54
中央値	62
最大値	210
最小値	tr(10)

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	16/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	16/16	1/1
幾何平均値	26	57	---
中央値	tr(17)	62	---
最大値	68	210	210
最小値	tr(15)	tr(10)	210

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	tr(17)
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	68
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(15)
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	tr(10)
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	89
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	29
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	58
	東京都	5	東京湾	スズキ	130
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	60
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	63
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	210
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	210
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	130
	鳥取県	11	中海	スズキ	24
	広島市	12	広島湾	スズキ	77
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	tr(11)
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	120
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	26
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	41
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	210
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	15,000
				カワウの卵（卵白）	43
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	23,000
				カワウの卵（卵白）	36

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル（#47）・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：19/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：19/20(欠測等：0)
検出下限値：7
定量下限値：18

	集計値
幾何平均値	35
中央値	44
最大値	150
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	15/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	15/16	1/1
幾何平均値	tr(16)	37	---
中央値	tr(11)	48	---
最大値	44	150	130
最小値	tr(9)	nd	130

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	tr(9)
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	44
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(11)
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	72
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	24
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	27
	東京都	5	東京湾	スズキ	97
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	44
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	51
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	150
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	130
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	87
	鳥取県	11	中海	スズキ	tr(14)
	広島市	12	広島湾	スズキ	52
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	tr(7)
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	58
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	tr(16)
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	40
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	130
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	14,000
				カワウの卵（卵白）	38
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	23,000
				カワウの卵（卵白）	33

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：20/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：20/20(欠測等：0)
検出下限値：4
定量下限値：10

	集計値
幾何平均値	18
中央値	18
最大値	150
最小値	tr(4)

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	16/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	16/16	1/1
幾何平均値	12	17	---
中央値	12	18	---
最大値	28	58	150
最小値	tr(5)	tr(4)	150

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	tr(5)
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	28
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	12
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	tr(8)
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	18
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	14
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	30
	東京都	5	東京湾	スズキ	27
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	17
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	11
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	58
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	47
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	34
	鳥取県	11	中海	スズキ	tr(7)
	広島市	12	広島湾	スズキ	18
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	tr(4)
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	56
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	tr(6)
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	tr(9)
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	150
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	15,000
				カワウの卵（卵白）	11
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	13,000
				カワウの卵（卵白）	tr(5)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[14-2-1] 2,2',4,4',5-ペンタブロモジフェニルエーテル（#99）・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：7/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：7/20(欠測等：0)
検出下限値：4
定量下限値：10

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	19
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	2/3	4/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	2/3	4/16	1/1
幾何平均値	tr(6)	nd	---
中央値	tr(5)	nd	---
最大値	19	13	tr(7)
最小値	nd	nd	tr(7)

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	19
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(5)
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	tr(6)
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	nd
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	tr(8)
	東京都	5	東京湾	スズキ	tr(5)
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	nd
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	nd
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	nd
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	13
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	nd
	鳥取県	11	中海	スズキ	nd
	広島市	12	広島湾	スズキ	nd
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	nd
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	nd
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	tr(7)
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	790
				カワウの卵（卵白）	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	2,900
				カワウの卵（卵白）	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：18/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：18/20(欠測等：0)
検出下限値：8
定量下限値：21

	集計値
幾何平均値	36
中央値	38
最大値	480
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	1/3	16/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	1/3	16/16	1/1
幾何平均値	nd	42	---
中央値	nd	40	---
最大値	24	290	480
最小値	nd	tr(12)	480

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	24
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	tr(13)
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	34
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	39
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	41
	東京都	5	東京湾	スズキ	80
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	37
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	41
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	170
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	78
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	87
	鳥取県	11	中海	スズキ	tr(15)
	広島市	12	広島湾	スズキ	54
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	tr(18)
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	290
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	tr(16)
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	tr(12)
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	480
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	32,000
				カワウの卵（卵白）	tr(19)
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	33,000
				カワウの卵（卵白）	tr(9)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモジフェニルエーテル（#153）・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：3/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：3/20(欠測等：0)
検出下限値：8
定量下限値：21

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	58
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	0/3	2/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	0/3	2/16	1/1
幾何平均値	nd	nd	---
中央値	nd	nd	---
最大値	nd	21	58
最小値	nd	nd	58

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	nd
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	nd
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	nd
	東京都	5	東京湾	スズキ	nd
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	nd
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	nd
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	21
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	tr(12)
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	nd
	鳥取県	11	中海	スズキ	nd
	広島市	12	広島湾	スズキ	nd
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	nd
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	nd
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	58
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	7,300
				カワウの卵（卵白）	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	10,000
				カワウの卵（卵白）	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモジフェニルエーテル（#154）・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：12/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：12/20(欠測等：0)
検出下限値：8
定量下限値：21

	集計値
幾何平均値	tr(12)
中央値	tr(12)
最大値	280
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	0/3	11/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	0/3	11/16	1/1
幾何平均値	nd	tr(12)	---
中央値	nd	tr(13)	---
最大値	nd	79	280
最小値	nd	nd	280

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	tr(15)
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	tr(14)
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	tr(20)
	東京都	5	東京湾	スズキ	21
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	tr(11)
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	tr(11)
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	56
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	tr(12)
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	24
	鳥取県	11	中海	スズキ	nd
	広島市	12	広島湾	スズキ	tr(13)
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	nd
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	79
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	280
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	15,000
				カワウの卵（卵白）	tr(11)
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	11,000
				カワウの卵（卵白）	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：11/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：11/20(欠測等：0)
検出下限値：9
定量下限値：24

	集計値
幾何平均値	tr(11)
中央値	tr(10)
最大値	260
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	1/3	9/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	1/3	9/16	1/1
幾何平均値	nd	tr(10)	---
中央値	nd	tr(10)	---
最大値	tr(18)	82	260
最小値	nd	nd	260

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	tr(18)
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	nd
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	tr(12)
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	tr(9)
	東京都	5	東京湾	スズキ	nd
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	tr(10)
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	25
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	tr(23)
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	30
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	tr(15)
	鳥取県	11	中海	スズキ	nd
	広島市	12	広島湾	スズキ	tr(17)
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	nd
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	82
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	260
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	12,000
				カワウの卵（卵白）	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	14,000
				カワウの卵（卵白）	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6-ヘプタブロモジフェニルエーテル（#175）・生物 (単位：pg/g-wet)及び
[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6-ヘプタブロモジフェニルエーテル（#183）・生物 (単位：pg/g-wet)の合計値

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：0/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：0/20(欠測等：0)
検出下限値：9
定量下限値：24

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	nd
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	0/3	0/16	0/1
検出頻度（検体ベース）	0/3	0/16	0/1
幾何平均値	nd	nd	---
中央値	nd	nd	---
最大値	nd	nd	nd
最小値	nd	nd	nd

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	nd
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	nd
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	nd
	東京都	5	東京湾	スズキ	nd
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	nd
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	nd
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	nd
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	nd
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	nd
	鳥取県	11	中海	スズキ	nd
	広島市	12	広島湾	スズキ	nd
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	nd
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	nd
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	nd
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	550
				カワウの卵（卵白）	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	500
				カワウの卵（卵白）	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「nd」は不検出を意味する。

[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：10/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：10/20(欠測等：0)
検出下限値：7
定量下限値：17

	集計値
幾何平均値	tr(9)
中央値	nd
最大値	330
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	1/3	8/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	1/3	8/16	1/1
幾何平均値	tr(8)	tr(8)	---
中央値	nd	nd	---
最大値	39	120	330
最小値	nd	nd	330

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	39
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	nd
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	nd
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	nd
	東京都	5	東京湾	スズキ	tr(14)
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	tr(9)
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	tr(13)
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	tr(9)
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	23
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	tr(8)
	鳥取県	11	中海	スズキ	nd
	広島市	12	広島湾	スズキ	18
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	nd
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	120
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	330
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	13,000
				カワウの卵（卵白）	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	10,000
				カワウの卵（卵白）	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：1/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：1/20(欠測等：0)
検出下限値：20
定量下限値：50

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	81
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	1/3	0/16	0/1
検出頻度（検体ベース）	1/3	0/16	0/1
幾何平均値	tr(20)	nd	---
中央値	nd	nd	---
最大値	81	nd	nd
最小値	nd	nd	nd

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	81
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	nd
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	nd
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	nd
	東京都	5	東京湾	スズキ	nd
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	nd
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	nd
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	nd
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	nd
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	nd
	鳥取県	11	中海	スズキ	nd
	広島市	12	広島湾	スズキ	nd
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	nd
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	nd
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	nd
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	450
				カワウの卵（卵白）	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	370
				カワウの卵（卵白）	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「nd」は不検出を意味する。

[14-7] デカブロモジフェニルエーテル･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：1/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：1/20(欠測等：0)
検出下限値：70
定量下限値：190

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	tr(180)
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	1/3	0/16	0/1
検出頻度（検体ベース）	1/3	0/16	0/1
幾何平均値	nd	nd	---
中央値	nd	nd	---
最大値	tr(180)	nd	nd
最小値	nd	nd	nd

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	tr(180)
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	nd
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	nd
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	nd
	東京都	5	東京湾	スズキ	nd
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	nd
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	nd
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	nd
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	nd
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	nd
	鳥取県	11	中海	スズキ	nd
	広島市	12	広島湾	スズキ	nd
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	nd
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	nd
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	nd
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	650
				カワウの卵（卵白）	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	690
				カワウの卵（卵白）	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：20/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：20/20(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：6

	集計値
幾何平均値	55
中央値	80
最大値	3,600
最小値	tr(2)

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	16/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	16/16	1/1
幾何平均値	10	67	---
中央値	tr(4)	80	---
最大値	140	3,600	360
最小値	tr(2)	tr(3)	360

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	tr(2)
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	140
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(4)
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	6
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	tr(4)
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	19
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	15
	東京都	5	東京湾	スズキ	420
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	390
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	86
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	3,600
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	250
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	190
	鳥取県	11	中海	スズキ	160
	広島市	12	広島湾	スズキ	68
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	73
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	90
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	51
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	tr(3)
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	360
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	50,000
				カワウの卵（卵白）	290
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	94,000
				カワウの卵（卵白）	320

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[16] ペルフルオロオクタン酸（PFOA）・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：16/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：16/20(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：6

	集計値
幾何平均値	tr(4)
中央値	tr(3)
最大値	27
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	12/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	12/16	1/1
幾何平均値	tr(3)	tr(3)	---
中央値	tr(4)	tr(3)	---
最大値	tr(5)	18	27
最小値	tr(2)	nd	27

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	tr(2)
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	tr(5)
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(4)
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	6
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	8
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	18
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	tr(3)
	東京都	5	東京湾	スズキ	tr(4)
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	tr(3)
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	tr(3)
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	9
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	tr(3)
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	nd
	鳥取県	11	中海	スズキ	nd
	広島市	12	広島湾	スズキ	tr(2)
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	tr(2)
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	8
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	27
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	330
				カワウの卵（卵白）	tr(4)
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	2,500
				カワウの卵（卵白）	23

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[17] ペンタクロロベンゼン･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：20/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：20/20(欠測等：0)
検出下限値：1
定量下限値：3

	集計値
幾何平均値	21
中央値	16
最大値	470
最小値	3

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	16/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	16/16	1/1
幾何平均値	10	20	---
中央値	11	19	---
最大値	14	280	470
最小値	7	3	470

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	11
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	7
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	14
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	20
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	43
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	7
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	140
	東京都	5	東京湾	スズキ	280
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	40
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	39
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	41
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	88
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	17
	鳥取県	11	中海	スズキ	4
	広島市	12	広島湾	スズキ	15
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	4
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	7
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	3
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	7
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	470
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	6,200
				カワウの卵（卵白）	16
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	5,900
				カワウの卵（卵白）	21

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。

[19] 1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン類･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：15/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：15/20(欠測等：0)
検出下限値：※27
定量下限値：※70

	集計値
幾何平均値	110
中央値	140
最大値	1,100
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	11/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	11/16	1/1
幾何平均値	180	89	---
中央値	170	110	---
最大値	420	1,000	1,100
最小値	81	nd	1,100

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	81
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	420
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	170
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	84
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	nd
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	360
	東京都	5	東京湾	スズキ	330
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	100
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	120
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	390
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	330
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	1,000
	鳥取県	11	中海	スズキ	tr(48)
	広島市	12	広島湾	スズキ	160
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	nd
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	310
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	1,100
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	56,000
				カワウの卵（卵白）	110
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	44,000
				カワウの卵（卵白）	190

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。
（注5）※定量[検出]下限値は各異性体の定量[検出]下限値の合計値とした。

[19-1] α-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：19/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：19/20(欠測等：0)
検出下限値：9
定量下限値：24

	集計値
幾何平均値	98
中央値	120
最大値	1,100
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	15/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	15/16	1/1
幾何平均値	140	79	---
中央値	150	92	---
最大値	260	980	1,100
最小値	68	nd	1,100

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	68
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	260
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	150
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	tr(15)
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	84
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	tr(13)
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	350
	東京都	5	東京湾	スズキ	300
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	77
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	100
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	370
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	270
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	980
	鳥取県	11	中海	スズキ	48
	広島市	12	広島湾	スズキ	130
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	nd
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	300
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	tr(9)
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	24
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	1,100
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	54,000
				カワウの卵（卵白）	110
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	43,000
				カワウの卵（卵白）	190

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[19-2] β-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：1/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：1/20(欠測等：0)
検出下限値：9
定量下限値：24

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	tr(22)
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	1/3	0/16	0/1
検出頻度（検体ベース）	1/3	0/16	0/1
幾何平均値	nd	nd	---
中央値	nd	nd	---
最大値	tr(22)	nd	nd
最小値	nd	nd	nd

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	tr(22)
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	nd
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	nd
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	nd
	東京都	5	東京湾	スズキ	nd
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	nd
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	nd
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	nd
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	nd
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	nd
	鳥取県	11	中海	スズキ	nd
	広島市	12	広島湾	スズキ	nd
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	nd
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	nd
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	nd
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	nd
				カワウの卵（卵白）	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	nd
				カワウの卵（卵白）	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[19-3] γ-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：12/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：12/20(欠測等：0)
検出下限値：9
定量下限値：22

	集計値
幾何平均値	tr(13)
中央値	tr(13)
最大値	140
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	9/16	0/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	9/16	0/1
幾何平均値	34	tr(12)	---
中央値	22	tr(13)	---
最大値	140	62	nd
最小値	tr(13)	nd	nd

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	tr(13)
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	140
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	22
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	nd
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	nd
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	tr(13)
	東京都	5	東京湾	スズキ	30
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	26
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	tr(20)
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	23
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	62
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	27
	鳥取県	11	中海	スズキ	nd
	広島市	12	広島湾	スズキ	34
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	nd
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	tr(12)
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	nd
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	2,000
				カワウの卵（卵白）	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	940
				カワウの卵（卵白）	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[20] 総ポリ塩化ナフタレン･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：15/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：15/20(欠測等：0)
検出下限値：※15
定量下限値：※40

	集計値
幾何平均値	53
中央値	82
最大値	820
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	2/3	12/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	2/3	12/16	1/1
幾何平均値	84	46	---
中央値	96	78	---
最大値	820	270	170
最小値	nd	nd	170

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	96
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	820
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	100
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	tr(20)
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	76
	東京都	5	東京湾	スズキ	200
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	140
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	100
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	85
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	270
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	170
	鳥取県	11	中海	スズキ	nd
	広島市	12	広島湾	スズキ	44
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	nd
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	tr(19)
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	79
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	170
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	15,000
				カワウの卵（卵白）	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	29,000
				カワウの卵（卵白）	tr(17)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。
（注5）※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[20-1] モノ塩化ナフタレン類･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：13/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：13/20(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：4

	集計値
幾何平均値	tr(3)
中央値	tr(3)
最大値	29
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	10/16	0/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	10/16	0/1
幾何平均値	4	4	---
中央値	tr(3)	4	---
最大値	11	29	nd
最小値	tr(2)	nd	nd

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	tr(2)
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	11
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(3)
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	9
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	nd
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	12
	東京都	5	東京湾	スズキ	7
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	7
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	15
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	nd
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	29
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	6
	鳥取県	11	中海	スズキ	nd
	広島市	12	広島湾	スズキ	5
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	tr(3)
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	nd
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	tr(2)
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	nd
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	4
				カワウの卵（卵白）	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	9
				カワウの卵（卵白）	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[20-2] ジ塩化ナフタレン類･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：11/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：11/20(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：5

	集計値
幾何平均値	tr(4)
中央値	tr(4)
最大値	58
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	2/3	9/16	0/1
検出頻度（検体ベース）	2/3	9/16	0/1
幾何平均値	7	tr(4)	---
中央値	5	5	---
最大値	58	26	nd
最小値	nd	nd	nd

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	5
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	58
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	21
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	nd
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	26
	東京都	5	東京湾	スズキ	14
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	11
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	11
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	nd
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	24
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	20
	鳥取県	11	中海	スズキ	nd
	広島市	12	広島湾	スズキ	7
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	nd
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	nd
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	tr(3)
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	nd
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	tr(4)
				カワウの卵（卵白）	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	5
				カワウの卵（卵白）	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[20-3] トリ塩化ナフタレン類･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：12/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：12/20(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：5

	集計値
幾何平均値	tr(4)
中央値	tr(2)
最大値	180
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	2/3	9/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	2/3	9/16	1/1
幾何平均値	17	tr(3)	---
中央値	26	tr(2)	---
最大値	180	22	tr(2)
最小値	nd	nd	tr(2)

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	26
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	180
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	9
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	nd
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	8
	東京都	5	東京湾	スズキ	22
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	16
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	11
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	tr(2)
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	22
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	9
	鳥取県	11	中海	スズキ	nd
	広島市	12	広島湾	スズキ	tr(3)
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	nd
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	nd
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	tr(2)
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	35
				カワウの卵（卵白）	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	110
				カワウの卵（卵白）	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[20-4] テトラ塩化ナフタレン類･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：18/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：18/20(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：6

	集計値
幾何平均値	18
中央値	31
最大値	380
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	2/3	15/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	2/3	15/16	1/1
幾何平均値	26	15	---
中央値	48	23	---
最大値	380	96	66
最小値	nd	nd	66

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	48
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	380
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	30
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	6
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	13
	東京都	5	東京湾	スズキ	80
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	52
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	38
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	31
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	96
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	75
	鳥取県	11	中海	スズキ	tr(4)
	広島市	12	広島湾	スズキ	16
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	tr(3)
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	tr(5)
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	tr(4)
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	35
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	66
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	7,100
				カワウの卵（卵白）	tr(2)
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	15,000
				カワウの卵（卵白）	9

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[20-5] ペンタ塩化ナフタレン類･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：20/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：20/20(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：6

	集計値
幾何平均値	18
中央値	19
最大値	170
最小値	tr(2)

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	16/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	16/16	1/1
幾何平均値	17	17	---
中央値	15	19	---
最大値	170	76	68
最小値	tr(2)	tr(3)	68

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	15
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	170
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(2)
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	tr(3)
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	28
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	10
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	16
	東京都	5	東京湾	スズキ	57
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	37
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	22
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	46
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	76
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	56
	鳥取県	11	中海	スズキ	tr(4)
	広島市	12	広島湾	スズキ	11
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	tr(4)
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	12
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	6
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	36
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	68
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	6,000
				カワウの卵（卵白）	tr(2)
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	9,400
				カワウの卵（卵白）	6

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[20-6] ヘキサ塩化ナフタレン類･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：16/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：16/20(欠測等：0)
検出下限値：1
定量下限値：4

	集計値
幾何平均値	tr(3)
中央値	tr(3)
最大値	35
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	1/3	14/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	1/3	14/16	1/1
幾何平均値	tr(2)	tr(3)	---
中央値	nd	tr(3)	---
最大値	16	21	35
最小値	nd	nd	35

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	16
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	tr(1)
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	4
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	4
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	tr(1)
	東京都	5	東京湾	スズキ	15
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	14
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	tr(3)
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	6
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	21
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	8
	鳥取県	11	中海	スズキ	tr(1)
	広島市	12	広島湾	スズキ	tr(2)
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	nd
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	tr(2)
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	tr(3)
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	35
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	1,400
				カワウの卵（卵白）	tr(1)
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	4,600
				カワウの卵（卵白）	tr(2)

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[20-7] ヘプタ塩化ナフタレン類･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：0/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：0/20(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：4

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	nd
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	0/3	0/16	0/1
検出頻度（検体ベース）	0/3	0/16	0/1
幾何平均値	nd	nd	---
中央値	nd	nd	---
最大値	nd	nd	nd
最小値	nd	nd	nd

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	nd
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	nd
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	nd
	東京都	5	東京湾	スズキ	nd
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	nd
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	nd
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	nd
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	nd
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	nd
	鳥取県	11	中海	スズキ	nd
	広島市	12	広島湾	スズキ	nd
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	nd
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	nd
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	nd
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	12
				カワウの卵（卵白）	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	46
				カワウの卵（卵白）	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「nd」は不検出を意味する。

[20-8] オクタ塩化ナフタレン・生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：0/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：0/20(欠測等：0)
検出下限値：2
定量下限値：6

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	nd
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	0/3	0/16	0/1
検出頻度（検体ベース）	0/3	0/16	0/1
幾何平均値	nd	nd	---
中央値	nd	nd	---
最大値	nd	nd	nd
最小値	nd	nd	nd

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	nd
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	nd
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	nd
	東京都	5	東京湾	スズキ	nd
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	nd
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	nd
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	nd
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	nd
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	nd
	鳥取県	11	中海	スズキ	nd
	広島市	12	広島湾	スズキ	nd
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	nd
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	nd
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	nd
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	nd
				カワウの卵（卵白）	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	nd
				カワウの卵（卵白）	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「nd」は不検出を意味する。

[22] ペンタクロロフェノール並びにその塩及びエステル類･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：19/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：19/20(欠測等：0)
検出下限値：※5
定量下限値：※13

	集計値
幾何平均値	29
中央値	31
最大値	520
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	15/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	15/16	1/1
幾何平均値	31	24	---
中央値	28	31	---
最大値	69	120	520
最小値	15	nd	520

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	28
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	69
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	15
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	33
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	nd
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	15
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	20
	東京都	5	東京湾	スズキ	120
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	36
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	70
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	33
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	73
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	42
	鳥取県	11	中海	スズキ	23
	広島市	12	広島湾	スズキ	tr(5)
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	28
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	34
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	22
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	tr(9)
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	520
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	2,000
				カワウの卵（卵白）	46
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	2,100
				カワウの卵（卵白）	88

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。
（注5）※定量[検出]下限値は各調査対象物質の定量[検出]下限値の合計値とした。

[22-1] ペンタクロロフェノール･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：18/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：18/20(欠測等：0)
検出下限値：4
定量下限値：10

	集計値
幾何平均値	21
中央値	22
最大値	430
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	14/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	14/16	1/1
幾何平均値	26	17	---
中央値	26	22	---
最大値	54	57	430
最小値	13	nd	430

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	26
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	54
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	13
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	32
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	nd
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	13
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	11
	東京都	5	東京湾	スズキ	57
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	22
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	54
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	20
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	32
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	24
	鳥取県	11	中海	スズキ	21
	広島市	12	広島湾	スズキ	nd
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	22
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	33
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	21
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	tr(7)
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	430
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	1,600
				カワウの卵（卵白）	44
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	1,400
				カワウの卵（卵白）	88

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[22-2] ペンタクロロアニソール･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：20/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：20/20(欠測等：0)
検出下限値：1
定量下限値：3

	集計値
幾何平均値	6
中央値	6
最大値	91
最小値	tr(1)

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	16/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	16/16	1/1
幾何平均値	4	5	---
中央値	tr(2)	6	---
最大値	15	59	91
最小値	tr(2)	tr(1)	91

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	tr(2)
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	15
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(2)
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	tr(1)
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	tr(1)
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	tr(2)
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	9
	東京都	5	東京湾	スズキ	59
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	14
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	16
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	13
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	41
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	18
	鳥取県	11	中海	スズキ	tr(2)
	広島市	12	広島湾	スズキ	5
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	6
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	tr(1)
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	tr(1)
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	tr(2)
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	91
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	430
				カワウの卵（卵白）	tr(2)
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	710
				カワウの卵（卵白）	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[23] 短鎖塩素化パラフィン類･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：6/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：6/20(欠測等：0)
検出下限値：※1,200
定量下限値：※3,000

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	3,800
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	1/3	4/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	1/3	4/16	1/1
幾何平均値	nd	nd	---
中央値	nd	nd	---
最大値	tr(1,700)	3,700	3,800
最小値	nd	nd	3,800

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	tr(1,700)
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	tr(2,400)
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	nd
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	nd
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	nd
	東京都	5	東京湾	スズキ	3,700
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	nd
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	nd
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	nd
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	nd
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	nd
	鳥取県	11	中海	スズキ	nd
	広島市	12	広島湾	スズキ	tr(2,000)
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	tr(1,500)
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	nd
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	3,800
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	6,600
				カワウの卵（卵白）	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	8,100
				カワウの卵（卵白）	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。
（注5）※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[23-1] 塩素化デカン類･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：6/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：6/20(欠測等：0)
検出下限値：300
定量下限値：900

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	tr(700)
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	0/3	5/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	0/3	5/16	1/1
幾何平均値	nd	nd	---
中央値	nd	nd	---
最大値	nd	tr(700)	tr(600)
最小値	nd	nd	tr(600)

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	tr(500)
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	nd
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	nd
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	nd
	東京都	5	東京湾	スズキ	tr(400)
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	tr(300)
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	nd
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	nd
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	nd
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	nd
	鳥取県	11	中海	スズキ	nd
	広島市	12	広島湾	スズキ	tr(700)
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	tr(400)
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	nd
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	tr(600)
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	tr(400)
				カワウの卵（卵白）	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	tr(300)
				カワウの卵（卵白）	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[23-2] 塩素化ウンデカン類･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：13/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：13/20(欠測等：0)
検出下限値：200
定量下限値：500

	集計値
幾何平均値	tr(300)
中央値	tr(400)
最大値	1,400
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	1/3	11/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	1/3	11/16	1/1
幾何平均値	nd	tr(300)	---
中央値	nd	tr(400)	---
最大値	600	1,100	1,400
最小値	nd	nd	1,400

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	600
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	600
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	nd
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	nd
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	nd
	東京都	5	東京湾	スズキ	1,100
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	tr(400)
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	500
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	tr(300)
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	tr(200)
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	nd
	鳥取県	11	中海	スズキ	600
	広島市	12	広島湾	スズキ	1,100
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	900
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	tr(200)
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	700
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	1,400
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	1,500
				カワウの卵（卵白）	tr(200)
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	1,500
				カワウの卵（卵白）	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[23-3] 塩素化ドデカン類･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：3/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：3/20(欠測等：0)
検出下限値：500
定量下限値：1,200

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	tr(900)
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	0/3	2/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	0/3	2/16	1/1
幾何平均値	nd	nd	---
中央値	nd	nd	---
最大値	nd	tr(900)	tr(500)
最小値	nd	nd	tr(500)

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	nd
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	tr(500)
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	nd
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	nd
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	nd
	東京都	5	東京湾	スズキ	tr(900)
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	nd
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	nd
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	nd
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	nd
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	nd
	鳥取県	11	中海	スズキ	nd
	広島市	12	広島湾	スズキ	nd
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	nd
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	nd
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	nd
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	tr(500)
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	2,300
				カワウの卵（卵白）	nd
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	2,900
				カワウの卵（卵白）	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[23-4] 塩素化トリデカン類･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：15/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：15/20(欠測等：0)
検出下限値：200
定量下限値：400

	集計値
幾何平均値	tr(300)
中央値	tr(200)
最大値	1,300
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	3/3	11/16	1/1
検出頻度（検体ベース）	3/3	11/16	1/1
幾何平均値	500	tr(200)	---
中央値	400	tr(200)	---
最大値	1,100	1,300	1,300
最小値	tr(300)	nd	1,300

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	400
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	1,100
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	tr(300)
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	800
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	tr(200)
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	tr(300)
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	nd
	東京都	5	東京湾	スズキ	1,300
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	nd
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	tr(300)
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	tr(200)
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	nd
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	nd
	鳥取県	11	中海	スズキ	tr(200)
	広島市	12	広島湾	スズキ	tr(200)
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	tr(200)
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	tr(300)
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	tr(200)
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	nd
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	1,300
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	2,400
				カワウの卵（卵白）	400
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	3,400
				カワウの卵（卵白）	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

[24] ジコホル･生物 (単位：pg/g-wet)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：13/20(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：13/20(欠測等：0)
検出下限値：10
定量下限値：30

	集計値
幾何平均値	tr(10)
中央値	tr(10)
最大値	120
最小値	nd

	貝類	魚類	鳥類
検出頻度（地点ベース）	1/3	12/16	0/1
検出頻度（検体ベース）	1/3	12/16	0/1
幾何平均値	nd	tr(10)	---
中央値	nd	tr(10)	---
最大値	tr(10)	120	nd
最小値	nd	nd	nd

	地方公共団体	地点番号	調査地点	生物種	測定値
貝類	岩手県	1	山田湾	ムラサキイガイ	nd
	横浜市	2	横浜港	ムラサキイガイ	tr(10)
	石川県	3	能登半島沿岸	ムラサキイガイ	nd
魚類	北海道	1	釧路沖	ウサギアイナメ	nd
	岩手県	2	山田湾	アイナメ	nd
	宮城県	3	仙台湾（松島湾）	アイナメ	nd
	茨城県	4	常磐沖	マサバ	nd
	東京都	5	東京湾	スズキ	tr(10)
	川崎市	6	川崎港扇島沖	スズキ	tr(10)
	名古屋市	7	名古屋港	ボラ	tr(20)
	滋賀県	8	琵琶湖安曇川（高島市）	ウグイ	tr(10)
	大阪府	9	大阪湾	スズキ	40
	兵庫県	10	姫路沖	スズキ	120
	鳥取県	11	中海	スズキ	tr(10)
	広島市	12	広島湾	スズキ	tr(10)
	高知県	13	四万十川河口（四万十市）	スズキ	30
	大分県	14	大分川河口（大分市）	スズキ	tr(10)
	鹿児島県	15	薩摩半島西岸	スズキ	100
	沖縄県	16	中城湾	ミナミクロダイ	tr(10)
鳥類	鳥取県	1	天神川（倉吉市）	カワウ	nd
	山梨県	参考値	笛吹川下曽根橋下流左岸（甲府市）	カワウの卵（卵黄）	190
				カワウの卵（卵白）	tr(10)
	兵庫県	参考値	昆陽池（伊丹市）	カワウの卵（卵黄）	80
				カワウの卵（卵白）	nd

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注4）「nd」は不検出を意味する。

大　　気

[1] 総PCB･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：※0.8
定量下限値：※2.1

	集計値
幾何平均値	89
中央値	90
最大値	340
最小値	27

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	34	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	30	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	71	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	60	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	63	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	87	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	110	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	220	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	39	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	250	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	200	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	64	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	150	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	33	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	140	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	73	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	68	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	150	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	74	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	200	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	94	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	190	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	90	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	32	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	110	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	160	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	110	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	120	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	89	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	120	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	340	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	88	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	110	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	31	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	64	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	27	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[1-1] モノクロロビフェニル類･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：0.02
定量下限値：0.06

	集計値
幾何平均値	9.8
中央値	9.8
最大値	32
最小値	1.3

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	7.8	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	7.5	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	8.4	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	4.3	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	9.0	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	16	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	19	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	20	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	1.6	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	32	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	31	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	4.6	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	15	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	6.2	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	8.7	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	8.5	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	11	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	14	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	11	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	12	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	6.2	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	13	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	11	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	5.5	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	14	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	29	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	19	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	7.9	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	15	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	10	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	25	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	8.3	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	9.5	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	7.4	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	5.1	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	1.3	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[1-2] ジクロロビフェニル類･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：0.2
定量下限値：0.4

	集計値
幾何平均値	26
中央値	27
最大値	73
最小値	7.3

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	9.5	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	7.4	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	34	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	25	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	22	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	26	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	33	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	55	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	17	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	73	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	56	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	17	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	51	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	11	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	46	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	20	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	23	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	45	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	18	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	44	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	19	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	49	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	42	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	9.4	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	32	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	46	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	30	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	32	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	24	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	31	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	47	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	26	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	27	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	11	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	20	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	7.3	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[1-3] トリクロロビフェニル類･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：0.1
定量下限値：0.3

	集計値
幾何平均値	24
中央値	24
最大値	72
最小値	6.5

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	9.5	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	6.7	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	14	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	16	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	16	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	26	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	32	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	68	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	12	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	72	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	51	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	22	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	43	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	8.8	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	50	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	20	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	19	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	43	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	20	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	66	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	23	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	68	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	19	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	9.0	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	25	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	48	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	25	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	33	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	23	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	34	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	57	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	27	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	34	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	6.5	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	17	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	11	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[1-4] テトラクロロビフェニル類･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：0.2
定量下限値：0.5

	集計値
幾何平均値	14
中央値	14
最大値	46
最小値	3.6

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	4.3	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	4.5	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	8.1	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	7.9	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	8.0	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	12	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	14	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	46	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	5.1	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	42	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	35	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	12	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	19	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	4.4	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	20	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	14	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	9.6	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	25	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	14	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	43	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	32	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	45	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	10	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	4.5	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	20	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	26	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	22	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	24	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	14	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	21	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	45	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	16	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	24	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	3.6	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	12	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	4.8	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[1-4-1] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4'-テトラクロロビフェニル（＃77）・大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：0.02
定量下限値：0.04

	集計値
幾何平均値	0.097
中央値	0.090
最大値	0.39
最小値	tr(0.03)

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	0.04	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.05	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.06	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	0.05	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	0.07	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	0.08	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	0.09	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	0.22	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	0.04	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.28	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	0.22	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.08	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.14	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(0.03)	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.10	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	0.12	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.06	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	0.18	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.08	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	0.20	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.09	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.15	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	0.06	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.07	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	0.15	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	0.21	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	0.20	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.17	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	0.09	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.10	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.39	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	0.09	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.15	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	tr(0.03)	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.08	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.04	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[1-4-2] コプラナーPCBのうち 3,4,4',5-テトラクロロビフェニル（＃81）・大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：26/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：26/36(欠測等：0)
検出下限値：0.009
定量下限値：0.022

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	tr(0.010)
最大値	0.040
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	tr(0.010)	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	tr(0.010)	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	tr(0.010)	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	tr(0.020)	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.020)	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	tr(0.020)	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.010)	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.010)	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	tr(0.010)	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	tr(0.010)	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.010)	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	tr(0.010)	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(0.010)	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.010)	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	tr(0.010)	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	tr(0.010)	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	tr(0.010)	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	tr(0.010)	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.010)	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	tr(0.010)	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.010)	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.040	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	tr(0.010)	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.010)	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	tr(0.010)	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.010)	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[1-5] ペンタクロロビフェニル類･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：0.09
定量下限値：0.24

	集計値
幾何平均値	7.0
中央値	7.3
最大値	39
最小値	1.5

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	2.2	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	2.6	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	4.9	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	4.8	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	4.7	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	5.3	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	6.5	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	20	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	2.0	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	20	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	17	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	5.4	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	11	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	2.0	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	9.5	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	7.9	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	3.6	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	13	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	7.3	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	22	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	9.4	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	14	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	5.8	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	2.2	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	16	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	8.9	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	7.2	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	15	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	8.4	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	11	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	39	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	7.3	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	13	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	1.7	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	5.9	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	1.5	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[1-5-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4'-ペンタクロロビフェニル（＃105）・大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：0.02
定量下限値：0.04

	集計値
幾何平均値	0.19
中央値	0.21
最大値	1.0
最小値	tr(0.03)

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	0.08	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.05	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.12	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	0.13	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	0.12	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	0.13	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	0.14	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	0.55	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	0.08	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.58	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	0.44	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.15	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.35	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.04	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.21	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	0.23	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.08	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	0.60	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.19	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	0.59	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.25	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.32	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	0.14	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.08	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	0.41	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	0.42	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	0.43	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.46	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	0.22	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.26	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	1.0	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	0.20	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.41	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	0.04	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.16	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.03)	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[1-5-2] コプラナーPCBのうち 2,3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル（＃114）・大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：24/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：24/36(欠測等：0)
検出下限値：0.02
定量下限値：0.05

	集計値
幾何平均値	tr(0.02)
中央値	tr(0.02)
最大値	0.10
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	tr(0.02)	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	tr(0.02)	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	0.06	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.06	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	tr(0.04)	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(0.04)	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.02)	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	tr(0.02)	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	0.05	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.02)	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	0.06	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(0.02)	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.03)	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	tr(0.02)	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	tr(0.04)	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	tr(0.03)	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	tr(0.03)	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.04)	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	tr(0.02)	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.02)	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.10	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	tr(0.02)	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.04)	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	nd	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.02)	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
　　「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[1-5-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル（＃118）・大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：0.01
定量下限値：0.03

	集計値
幾何平均値	0.51
中央値	0.56
最大値	2.9
最小値	0.07

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	0.16	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.14	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.31	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	0.40	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	0.30	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	0.34	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	0.38	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	1.5	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	0.16	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	1.5	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	1.3	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.38	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.86	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.11	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.60	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	0.59	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.22	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	1.4	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.53	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	1.8	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.72	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.90	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	0.42	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.19	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	1.2	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	0.79	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	0.77	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	1.3	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	0.62	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.75	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	2.9	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	0.52	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	1.1	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	0.11	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.42	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.07	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[1-5-4] コプラナーPCBのうち 2',3,4,4',5-ペンタクロロビフェニル（＃123）・大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：16/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：16/36(欠測等：0)
検出下限値：0.02
定量下限値：0.06

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	0.06
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	nd	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	nd	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	tr(0.03)	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.04)	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	tr(0.03)	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(0.03)	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.02)	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	nd	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	tr(0.03)	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.02)	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	tr(0.03)	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.02)	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	nd	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	tr(0.03)	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	tr(0.02)	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	tr(0.02)	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.03)	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	nd	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.06	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	tr(0.02)	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.03)	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	nd	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
　　「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[1-5-5] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5-ペンタクロロビフェニル（＃126）・大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：27/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：27/36(欠測等：0)
検出下限値：0.01
定量下限値：0.03

	集計値
幾何平均値	tr(0.01)
中央値	tr(0.01)
最大値	0.06
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	tr(0.01)	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.01)	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	tr(0.01)	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	tr(0.01)	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	tr(0.01)	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	0.03	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.02)	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	tr(0.02)	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.01)	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(0.02)	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.01)	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	tr(0.02)	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.01)	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	tr(0.01)	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.01)	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	tr(0.01)	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.01)	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	tr(0.01)	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	tr(0.02)	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	tr(0.01)	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	tr(0.01)	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.01)	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	tr(0.01)	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.06	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	tr(0.02)	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.02)	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	nd	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.01)	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
　　「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[1-6] ヘキサクロロビフェニル類･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：0.05
定量下限値：0.12

	集計値
幾何平均値	2.9
中央値	2.8
最大値	79
最小値	0.63

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	0.93	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.93	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	1.6	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	1.8	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	2.4	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	1.8	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	2.2	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	7.1	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	0.78	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	7.3	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	5.6	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	2.1	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	7.7	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.73	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	2.9	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	2.6	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	1.4	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	6.6	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	2.8	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	7.1	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	3.4	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	4.6	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	2.2	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	1.0	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	5.7	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	3.0	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	2.6	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	6.5	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	3.5	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	5.0	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	79	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	2.8	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	6.0	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	0.75	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	3.0	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.63	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[1-6-1] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5-ヘキサクロロビフェニル（＃156）・大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：29/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：29/36(欠測等：0)
検出下限値：0.02
定量下限値：0.04

	集計値
幾何平均値	0.04
中央値	0.04
最大値	0.51
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	tr(0.03)	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.02)	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	tr(0.02)	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	tr(0.03)	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	tr(0.03)	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	tr(0.03)	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	0.09	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.08	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	0.07	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.02)	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.08	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.03)	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	0.04	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	0.13	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.03)	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	0.07	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.04	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.05	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	tr(0.03)	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	0.06	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	0.04	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	0.05	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.07	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	0.04	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.05	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.51	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	0.04	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.10	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	nd	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.03)	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
　　「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[1-6-2] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5'-ヘキサクロロビフェニル（＃157）・大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：29/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：29/36(欠測等：0)
検出下限値：0.01
定量下限値：0.03

	集計値
幾何平均値	tr(0.01)
中央値	tr(0.01)
最大値	0.35
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	tr(0.01)	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.01)	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	tr(0.01)	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	tr(0.01)	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	tr(0.01)	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	0.03	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.03	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	tr(0.02)	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.01)	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(0.02)	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.01)	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	tr(0.01)	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.01)	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	0.03	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.01)	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	tr(0.02)	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(0.01)	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.01)	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	tr(0.01)	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	tr(0.02)	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	tr(0.01)	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	tr(0.01)	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.02)	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	tr(0.01)	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.03	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.35	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	tr(0.01)	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.03	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	nd	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.01)	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
　　「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[1-6-3] コプラナーPCBのうち 2,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（＃167）・大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：32/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：32/36(欠測等：0)
検出下限値：0.01
定量下限値：0.03

	集計値
幾何平均値	tr(0.02)
中央値	tr(0.02)
最大値	0.22
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	tr(0.01)	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.01)	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	tr(0.01)	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	tr(0.01)	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	tr(0.01)	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	tr(0.01)	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	0.04	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.04	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	0.03	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.01)	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.03	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.02)	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	tr(0.02)	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.01)	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	0.05	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.01)	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	0.04	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(0.02)	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.02)	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	tr(0.01)	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.01)	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	0.03	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	tr(0.02)	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	tr(0.02)	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.04	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	tr(0.02)	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.02)	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.22	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	tr(0.02)	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.04	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	tr(0.01)	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.02)	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
　　「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[1-6-4] コプラナーPCBのうち 3,3',4,4',5,5'-ヘキサクロロビフェニル（＃169）・大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：3/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：3/36(欠測等：0)
検出下限値：0.01
定量下限値：0.03

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	tr(0.02)
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	nd	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	nd	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	tr(0.01)	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	nd	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	tr(0.01)	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	nd	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	nd	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	nd	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	nd	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	nd	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	nd	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	nd	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.02)	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	nd	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	nd	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
　　「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[1-7] ヘプタクロロビフェニル類･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：0.05
定量下限値：0.13

	集計値
幾何平均値	0.66
中央値	0.61
最大値	47
最小値	0.17

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	0.23	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.24	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.34	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	0.36	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	0.81	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	0.35	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	0.40	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	1.2	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	0.20	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	1.4	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	1.0	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.51	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	3.7	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.18	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.37	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	0.41	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.39	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	1.6	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.55	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	1.1	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.68	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.99	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	0.46	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.24	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	0.96	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	0.76	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	0.63	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	1.4	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	0.75	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	2.5	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	47	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	0.58	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.98	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	0.17	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.97	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.18	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[1-7-1] コプラナーPCBのうち 2,2',3,3',4,4',5-ヘプタクロロビフェニル（＃170）・大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：0.01
定量下限値：0.04

	集計値
幾何平均値	0.055
中央値	0.060
最大値	2.8
最小値	tr(0.01)

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	0.04	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.02)	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.03)	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	tr(0.03)	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	0.07	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	0.04	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	0.04	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	0.11	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	tr(0.02)	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.11	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	0.09	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.04	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.08	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(0.01)	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.03)	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	0.04	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.03)	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	0.16	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.04	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	0.09	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.06	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.07	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	0.04	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.02)	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	0.08	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	0.07	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	0.07	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.12	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	0.07	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.29	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	2.8	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	0.05	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.10	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	tr(0.01)	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.07	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.01)	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[1-7-2] コプラナーPCBのうち 2,2',3,4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（＃180）・大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：0.01
定量下限値：0.03

	集計値
幾何平均値	0.10
中央値	0.11
最大値	8.4
最小値	tr(0.02)

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	0.04	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.05	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.06	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	0.06	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	0.15	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	0.04	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	0.05	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	0.18	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	0.04	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.22	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	0.16	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.10	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.12	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(0.02)	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.05	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	0.06	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.06	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	0.31	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.08	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	0.18	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.12	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.16	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	0.07	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.02)	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	0.15	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	0.15	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	0.13	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.25	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	0.12	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.62	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	8.4	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	0.08	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.18	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	tr(0.02)	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.17	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.02)	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[1-7-3] コプラナーPCBのうち 2,3,3',4,4',5,5'-ヘプタクロロビフェニル（＃189）・大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：16/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：16/36(欠測等：0)
検出下限値：0.01
定量下限値：0.03

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	0.05
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	tr(0.01)	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	tr(0.01)	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	tr(0.01)	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	tr(0.01)	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	tr(0.01)	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.01)	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	tr(0.01)	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(0.01)	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	tr(0.01)	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	tr(0.01)	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	nd	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	nd	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	tr(0.01)	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	nd	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	nd	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.01)	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	nd	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.01)	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.05	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	tr(0.01)	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.01)	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	nd	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[1-8] オクタクロロビフェニル類･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：22/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：22/36(欠測等：0)
検出下限値：0.07
定量下限値：0.18

	集計値
幾何平均値	tr(0.08)
中央値	tr(0.08)
最大値	5.6
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	tr(0.11)	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	nd	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	tr(0.07)	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	tr(0.16)	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.18	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	tr(0.13)	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.07)	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(0.17)	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	nd	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	0.23	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.08)	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	tr(0.12)	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(0.09)	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.10)	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	nd	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	tr(0.12)	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	tr(0.09)	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	tr(0.08)	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.15)	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	tr(0.09)	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.52	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	5.6	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	tr(0.08)	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.12)	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	nd	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.13)	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
　　「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[1-9] ノナクロロビフェニル類･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：12/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：12/36(欠測等：0)
検出下限値：0.03
定量下限値：0.09

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	0.20
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	tr(0.03)	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	tr(0.03)	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	tr(0.03)	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	tr(0.04)	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.04)	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	tr(0.03)	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(0.03)	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	nd	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	nd	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	nd	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	nd	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	tr(0.03)	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	nd	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	nd	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	nd	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.04)	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.20	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	tr(0.03)	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	nd	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.03)	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
　　「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[1-10] デカクロロビフェニル･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：13/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：13/36(欠測等：0)
検出下限値：0.02
定量下限値：0.04

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	0.13
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	0.05	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	nd	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	tr(0.03)	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	0.13	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.02)	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	tr(0.03)	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	tr(0.02)	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	nd	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	nd	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.02)	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	nd	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.03)	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	tr(0.02)	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	nd	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	nd	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	tr(0.02)	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.04	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	tr(0.02)	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	nd	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.02)	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
　　「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[2] HCB（ヘキサクロロベンゼン）・大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：0.06
定量下限値：0.14

	集計値
幾何平均値	96
中央値	99
最大値	130
最小値	67

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	68	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	77	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	100	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	110	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	110	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	110	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	95	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	130	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	90	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	110	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	110	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	80	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	91	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	70	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	94	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	100	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	84	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	110	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	110	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	83	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	77	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	110	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	67	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	100	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	99	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	110	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	89	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	110	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	99	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	120	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	110	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	98	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	99	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	85	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	89	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	99	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[11] HCH類･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：※0.14
定量下限値：※0.34

	集計値
幾何平均値	31
中央値	32
最大値	330
最小値	7.6

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	15	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	11	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	25	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	23	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	30	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	28	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	25	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	54	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	99	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	43	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	24	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	35	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	38	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	14	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	40	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	41	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	19	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	39	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	23	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	42	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	20	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	31	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	45	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	8.5	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	27	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	62	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	51	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	33	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	33	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	52	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	330	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	73	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	48	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	14	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	19	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	7.6	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）※定量[検出]下限値は各異性体の定量[検出]下限値の合計値とした。

[11-1] α-HCH･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：0.05
定量下限値：0.12

	集計値
幾何平均値	21
中央値	21
最大値	230
最小値	6.3

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	11	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	8.6	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	19	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	16	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	21	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	21	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	19	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	38	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	78	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	26	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	16	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	25	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	26	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	11	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	25	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	29	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	13	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	25	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	16	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	26	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	13	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	20	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	29	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	6.8	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	18	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	35	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	29	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	18	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	20	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	37	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	230	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	46	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	35	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	11	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	13	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	6.3	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[11-2] β-HCH･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：0.02
定量下限値：0.06

	集計値
幾何平均値	2.3
中央値	2.4
最大値	29
最小値	0.38

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	2.0	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.38	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	1.2	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	2.3	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	1.9	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	1.1	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	1.1	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	1.6	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	0.84	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	5.3	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	1.4	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	2.5	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	4.4	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.80	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	4.7	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	2.9	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	1.3	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	4.4	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	2.0	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	6.2	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	1.8	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	2.8	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	5.0	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.49	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	3.0	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	5.5	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	5.7	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	3.1	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	3.9	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	4.0	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	29	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	6.2	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	4.5	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	0.51	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	2.1	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.42	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[11-3] γ-HCH　（別名：リンデン）・大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：0.05
定量下限値：0.12

	集計値
幾何平均値	6.4
中央値	7.0
最大値	49
最小値	0.88

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	2.2	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	1.5	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	4.5	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	3.9	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	6.1	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	5.6	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	4.5	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	14	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	20	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	11	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	6.0	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	7.0	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	7.0	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	2.2	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	9.3	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	8.1	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	4.6	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	9.1	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	4.7	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	8.5	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	4.8	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	7.6	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	9.9	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	1.2	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	5.6	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	21	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	15	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	11	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	8.3	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	9.7	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	49	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	18	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	8.0	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	2.5	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	4.0	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.88	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[11-4] δ-HCH･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：0.02
定量下限値：0.04

	集計値
幾何平均値	0.46
中央値	0.51
最大値	19
最小値	tr(0.02)

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	0.20	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.05	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.33	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	0.38	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	0.53	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	0.55	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	0.37	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	0.44	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	0.29	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.93	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	0.27	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.53	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	1.0	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.21	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.70	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	0.75	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.41	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	0.74	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.47	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	0.85	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.25	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.49	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	1.1	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.05	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	0.29	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	0.73	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	0.93	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.54	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	0.88	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.85	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	19	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	2.4	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.96	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	0.15	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.29	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.02)	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[14] ポリブロモジフェニルエーテル類（臭素数が4から10までのもの）・大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：33/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：33/36(欠測等：0)
検出下限値：※0.5
定量下限値：※1.5

	集計値
幾何平均値	3.7
中央値	4.3
最大値	18
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	1.6	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	11	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.9)	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	6.7	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	8.7	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	14	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	8.2	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	tr(0.6)	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	15	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	9.6	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	2.2	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	18	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(0.8)	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	11	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	3.9	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	10	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	8.4	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	4.3	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	5.8	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	8.0	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	3.1	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	3.2	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	4.6	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	16	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	4.1	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	nd	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	2.9	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	4.3	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	2.7	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	16	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	tr(1.0)	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	4.3	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	tr(1.4)	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	6.3	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
　　「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。
（注6）※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[14-1] テトラブロモジフェニルエーテル類･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：0.01
定量下限値：0.04

	集計値
幾何平均値	0.25
中央値	0.23
最大値	5.5
最小値	tr(0.03)

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	tr(0.03)	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.05	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.42	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	0.18	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	0.07	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	0.38	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	0.22	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	0.55	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	0.26	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	1.5	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	0.64	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.30	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	5.5	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.06	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.23	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	0.29	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.18	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	1.2	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.94	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	0.24	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.13	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.23	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	0.19	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.33	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	0.12	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	0.31	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	0.16	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.23	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	0.09	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.18	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	3.9	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	0.24	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.84	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	0.06	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.18	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.03)	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[14-1-1] 2,2',4,4'-テトラブロモジフェニルエーテル（#47）・大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：0.01
定量下限値：0.03

	集計値
幾何平均値	0.18
中央値	0.16
最大値	5.0
最小値	tr(0.02)

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	tr(0.02)	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.03	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.35	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	0.13	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	0.06	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	0.21	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	0.14	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	0.36	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	0.17	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	1.3	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	0.38	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.19	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	5.0	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.04	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.14	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	0.19	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.11	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	0.87	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.72	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	0.16	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.09	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.15	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	0.14	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.26	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	0.08	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	0.22	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	0.11	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.16	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	0.07	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.16	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	3.3	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	0.17	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.74	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	0.04	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.14	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.02)	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[14-2] ペンタブロモジフェニルエーテル類･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：27/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：27/36(欠測等：0)
検出下限値：0.05
定量下限値：0.12

	集計値
幾何平均値	tr(0.10)
中央値	tr(0.06)
最大値	6.1
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.22	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	tr(0.09)	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	0.17	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	0.31	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	0.16	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	tr(0.05)	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.27	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	0.22	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	6.1	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.26	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	0.20	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.10)	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	0.16	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.78	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	tr(0.06)	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.06)	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	tr(0.05)	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.06)	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	tr(0.06)	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	tr(0.05)	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	nd	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.05)	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	tr(0.07)	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.06)	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.81	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	tr(0.05)	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	1.0	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	nd	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.18	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
　　「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[14-2-1] 2,2',4,4',5-ペンタブロモジフェニルエーテル（#99）・大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：30/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：30/36(欠測等：0)
検出下限値：0.02
定量下限値：0.05

	集計値
幾何平均値	0.061
中央値	tr(0.04)
最大値	4.7
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.02)	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.15	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	0.08	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	0.12	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	0.25	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	0.12	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	tr(0.04)	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.19	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	0.13	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.03)	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	4.7	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.11	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	0.14	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.04)	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	0.10	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.56	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	tr(0.03)	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(0.02)	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.05	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	tr(0.04)	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.03)	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	tr(0.04)	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	tr(0.04)	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	nd	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.03)	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	tr(0.03)	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.04)	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.56	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	tr(0.03)	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.85	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	nd	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.14	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
　　「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[14-3] ヘキサブロモジフェニルエーテル類･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：15/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：15/36(欠測等：0)
検出下限値：0.05
定量下限値：0.13

	集計値
幾何平均値	tr(0.05)
中央値	nd
最大値	0.79
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.05)	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	0.15	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	0.22	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	tr(0.08)	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	0.13	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.75	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.79	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	tr(0.05)	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.18	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	tr(0.08)	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.05)	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	nd	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	nd	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	nd	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	nd	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	nd	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	tr(0.05)	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.20	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	nd	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.23	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	nd	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.06)	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
　　「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[14-3-1] 2,2',4,4',5,5'-ヘキサブロモジフェニルエーテル（#153）・大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：12/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：12/36(欠測等：0)
検出下限値：0.03
定量下限値：0.07

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	0.35
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.03)	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	tr(0.04)	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	0.08	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	tr(0.05)	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	tr(0.06)	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.35	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.08	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	tr(0.03)	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.06)	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	nd	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	nd	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	nd	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	nd	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	nd	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	nd	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	nd	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.13	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	nd	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.12	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	nd	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.03)	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
　　「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[14-3-2] 2,2',4,4',5,6'-ヘキサブロモジフェニルエーテル（#154）・大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：10/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：10/36(欠測等：0)
検出下限値：0.03
定量下限値：0.07

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	0.33
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	tr(0.06)	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	0.07	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	tr(0.03)	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	tr(0.03)	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.33	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.14	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	nd	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.04)	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	nd	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.03)	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	nd	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	nd	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	nd	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	nd	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	nd	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	nd	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.04)	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	nd	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.08	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	nd	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[14-4] ヘプタブロモジフェニルエーテル類･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：24/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：24/36(欠測等：0)
検出下限値：0.1
定量下限値：0.3

	集計値
幾何平均値	tr(0.1)
中央値	tr(0.1)
最大値	2.7
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.1)	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.1)	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	1.0	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	1.3	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	0.4	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.1)	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	0.5	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	2.7	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	tr(0.2)	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	1.0	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	0.8	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.3	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	tr(0.1)	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(0.1)	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.1)	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	tr(0.2)	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.1)	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	tr(0.1)	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	nd	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	nd	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	0.3	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.9	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	tr(0.1)	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.1)	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	tr(0.1)	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.1)	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[14-4-1] 2,2',3,3',4,5',6-ヘプタブロモジフェニルエーテル（#175）・大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：7/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：7/36(欠測等：0)
検出下限値：0.02
定量下限値：0.04

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	0.09
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	tr(0.02)	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	0.04	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	nd	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	tr(0.02)	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.09	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	nd	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.03)	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	tr(0.02)	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	nd	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	nd	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	nd	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	nd	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	nd	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	nd	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.03)	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	nd	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	nd	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
　　「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[14-4-2] 2,2',3,4,4',5',6-ヘプタブロモジフェニルエーテル（#183）・大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：19/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：19/36(欠測等：0)
検出下限値：0.03
定量下限値：0.07

	集計値
幾何平均値	tr(0.04)
中央値	tr(0.03)
最大値	0.49
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.05)	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	0.30	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	0.27	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	0.16	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.04)	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	0.14	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.49	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	tr(0.03)	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.23	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	0.13	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.06)	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	tr(0.04)	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	tr(0.06)	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.05)	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	tr(0.04)	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	nd	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	nd	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	0.09	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.41	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	nd	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.04)	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	nd	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.03)	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
　　「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[14-5] オクタブロモジフェニルエーテル類･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：32/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：32/36(欠測等：0)
検出下限値：0.1
定量下限値：0.3

	集計値
幾何平均値	tr(0.2)
中央値	tr(0.2)
最大値	2.6
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	tr(0.1)	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.3	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.1)	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	tr(0.2)	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	tr(0.1)	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	1.2	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	2.1	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	0.5	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.3	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	0.7	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.1)	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(0.2)	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	2.6	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	tr(0.2)	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	1.5	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	1.1	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.5	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	0.3	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(0.2)	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.1)	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	tr(0.2)	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.3	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	0.3	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	tr(0.1)	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	nd	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.1)	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	0.4	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.1)	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	1.5	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	tr(0.1)	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.2)	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	tr(0.1)	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.2)	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[14-6] ノナブロモジフェニルエーテル類･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：34/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：34/36(欠測等：0)
検出下限値：0.1
定量下限値：0.3

	集計値
幾何平均値	0.5
中央値	0.7
最大値	3.1
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	0.3	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	1.5	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.1)	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	1.0	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	tr(0.1)	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	1.8	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	3.1	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	1.1	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	tr(0.1)	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	1.5	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	1.5	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.3	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.9	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(0.2)	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	1.7	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	0.5	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	2.2	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	1.5	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.7	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	0.9	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	1.0	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.4	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	0.5	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.7	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	1.6	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	0.5	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	nd	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.3	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	0.7	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.3	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	2.2	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	tr(0.2)	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.3	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	tr(0.2)	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.8	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
　　「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[14-7] デカブロモジフェニルエーテル･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：32/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：32/36(欠測等：0)
検出下限値：0.1
定量下限値：0.3

	集計値
幾何平均値	1.8
中央値	2.6
最大値	14
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	1.2	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	9.4	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	5.2	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	4.0	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	6.4	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	5.4	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	tr(0.2)	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	11	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	5.9	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	1.5	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	4.5	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.5	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	2.4	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	2.5	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	4.9	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	3.6	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	1.0	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	4.2	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	6.6	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	2.2	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	2.1	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	3.1	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	14	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	3.1	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	nd	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	2.2	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	2.7	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	2.1	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	6.8	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	0.3	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	1.6	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	0.9	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	4.8	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[15] ペルフルオロオクタンスルホン酸（PFOS）・大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：0.3
定量下限値：0.8

	集計値
幾何平均値	3.8
中央値	4.1
最大値	7.8
最小値	1.3

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	6.7	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	5.5	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	1.9	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	7.5	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	7.7	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	7.8	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	6.1	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	5.7	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	6.9	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	1.7	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	3.2	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	2.5	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	4.1	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	5.6	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	4.0	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	7.3	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	3.5	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	7.4	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	3.0	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	3.3	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	2.0	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	1.4	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	1.4	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	4.2	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	1.3	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	7.4	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	6.6	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	3.4	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	3.7	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	4.4	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	2.2	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	4.6	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	1.5	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	2.7	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	2.3	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	5.7	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[16] ペルフルオロオクタン酸（PFOA）・大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：0.3
定量下限値：0.8

	集計値
幾何平均値	14
中央値	14
最大値	46
最小値	5.5

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	5.6	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	5.5	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	8.5	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	14	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	12	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	20	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	46	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	16	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	18	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	29	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	13	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	10	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	12	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	14	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	18	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	12	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	12	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	19	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	17	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	43	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	9.8	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	9.1	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	8.2	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	21	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	16	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	23	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	36	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	11	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	5.9	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	28	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	16	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	5.6	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	8.1	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	21	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	10	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	7.3	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[17] ペンタクロロベンゼン・大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：0.04
定量下限値：0.09

	集計値
幾何平均値	64
中央値	64
最大値	110
最小値	36

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	42	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	39	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	69	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	55	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	61	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	75	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	84	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	110	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	43	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	93	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	90	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	42	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	100	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	48	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	79	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	71	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	76	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	77	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	62	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	58	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	41	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	88	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	49	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	58	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	100	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	65	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	47	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	64	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	68	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	80	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	99	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	62	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	64	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	48	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	56	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	36	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[19] 1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン類･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：26/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：26/36(欠測等：0)
検出下限値：※0.4
定量下限値：※0.9

	集計値
幾何平均値	tr(0.7)
中央値	tr(0.8)
最大値	5.7
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	2.3	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	1.2	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	tr(0.4)	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	tr(0.6)	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	1.3	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	3.0	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	2.2	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	1.2	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	1.8	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.4)	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	2.0	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(0.5)	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	5.7	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	1.4	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	tr(0.6)	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	1.1	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	1.2	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.6)	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	tr(0.7)	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	3.4	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	2.1	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	nd	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	nd	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	1.1	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.8)	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	1.0	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	nd	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	tr(0.5)	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	1.5	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
　　「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。
（注6）※定量[検出]下限値は各異性体の定量[検出]下限値の合計値とした。

[19-1] α-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン・大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：35/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：35/36(欠測等：0)
検出下限値：0.1
定量下限値：0.3

	集計値
幾何平均値	0.5
中央値	0.5
最大値	4.1
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	2.0	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.2)	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.9	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	tr(0.1)	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	0.3	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	0.3	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	0.8	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	1.4	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	1.7	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.8	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	0.9	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.3	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.4	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.4	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.2)	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	4.1	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.8	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	0.5	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.2)	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	0.6	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	1.0	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.5	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	0.4	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	1.8	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	1.1	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	tr(0.1)	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	tr(0.1)	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.2)	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	0.7	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.6	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.8	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	tr(0.2)	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.1)	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	0.4	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	1.2	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
　　「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[19-2] β-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン・大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：26/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：26/36(欠測等：0)
検出下限値：0.08
定量下限値：0.21

	集計値
幾何平均値	tr(0.13)
中央値	tr(0.15)
最大値	1.2
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	0.31	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.35	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	tr(0.09)	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	tr(0.11)	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	0.28	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	0.40	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	tr(0.15)	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.21	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	0.24	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.09)	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(0.15)	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(0.10)	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	1.2	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.30	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	tr(0.12)	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	tr(0.16)	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.22	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.14)	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	tr(0.09)	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.64	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	0.44	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	nd	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	nd	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	tr(0.18)	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(0.18)	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.15)	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	nd	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	tr(0.11)	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.35	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
　　「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[19-3] γ-1,2,5,6,9,10-ヘキサブロモシクロドデカン･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：15/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：15/36(欠測等：0)
検出下限値：0.2
定量下限値：0.4

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	1.5
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	tr(0.2)	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	tr(0.2)	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	tr(0.2)	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	1.2	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	tr(0.3)	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.2)	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	0.7	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	1.5	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	0.4	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.3)	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	nd	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	tr(0.3)	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	tr(0.2)	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	1.0	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	0.6	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	nd	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	nd	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	tr(0.2)	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	nd	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	nd	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[20] 総ポリ塩化ナフタレン・大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：※0.2
定量下限値：※0.6

	集計値
幾何平均値	100
中央値	130
最大値	1,100
最小値	6.5

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	67	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	35	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	43	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	67	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	52	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	140	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	160	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	190	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	26	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	180	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	270	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	56	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	130	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	60	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	140	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	190	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	59	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	150	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	64	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	120	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	69	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	74	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	500	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	12	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	160	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	1,100	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	390	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	470	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	380	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	180	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	230	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	210	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	89	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	22	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	64	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	6.5	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[20-1] モノ塩化ナフタレン類･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：0.03
定量下限値：0.08

	集計値
幾何平均値	68
中央値	81
最大値	800
最小値	4.0

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	53	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	28	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	30	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	45	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	33	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	95	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	120	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	120	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	5.8	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	120	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	170	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	32	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	83	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	40	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	92	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	150	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	34	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	91	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	48	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	78	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	52	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	47	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	440	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	7.3	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	100	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	800	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	220	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	350	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	290	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	130	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	150	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	140	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	60	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	14	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	31	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	4.0	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[20-2] ジ塩化ナフタレン類･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：0.02
定量下限値：0.06

	集計値
幾何平均値	17
中央値	17
最大値	250
最小値	1.3

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	9.2	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	4.9	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	5.9	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	13	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	7.7	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	19	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	19	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	31	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	3.0	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	33	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	40	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	13	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	30	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	14	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	17	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	30	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	9.6	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	25	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	7.6	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	15	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	8.3	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	12	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	35	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	2.4	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	30	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	250	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	140	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	94	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	61	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	29	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	33	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	48	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	17	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	4.2	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	15	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	1.3	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[20-3] トリ塩化ナフタレン類･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：0.02
定量下限値：0.06

	集計値
幾何平均値	6.2
中央値	7.1
最大値	30
最小値	0.69

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	2.8	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	1.0	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	3.3	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	3.1	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	5.3	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	11	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	8.5	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	19	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	10	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	12	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	24	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	3.4	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	12	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	4.6	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	8.7	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	6.5	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	6.8	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	9.4	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	3.7	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	8.9	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	3.2	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	6.4	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	8.4	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.96	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	9.6	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	30	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	16	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	7.3	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	12	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	4.5	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	18	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	10	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	4.8	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	2.4	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	5.7	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.69	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[20-4] テトラ塩化ナフタレン類･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：0.04
定量下限値：0.11

	集計値
幾何平均値	6.5
中央値	7.7
最大値	28
最小値	0.40

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	1.8	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.64	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	3.2	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	5.2	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	4.9	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	10	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	7.4	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	20	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	7.1	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	13	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	28	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	5.3	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	8.0	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	1.6	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	16	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	6.5	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	7.1	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	15	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	4.2	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	13	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	4.6	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	6.5	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	15	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.93	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	16	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	19	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	11	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	12	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	13	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	9.2	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	20	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	9.9	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	5.5	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	1.5	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	10	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.40	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[20-5] ペンタ塩化ナフタレン類･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：0.03
定量下限値：0.08

	集計値
幾何平均値	1.0
中央値	1.3
最大値	5.7
最小値	tr(0.05)

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	0.36	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.08	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.50	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	0.97	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	0.50	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	0.90	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	0.99	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	2.8	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	0.21	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	2.9	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	2.9	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	1.8	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	1.2	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.23	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	2.3	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	1.2	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	1.2	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	5.7	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.76	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	2.4	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.77	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	1.6	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	1.7	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.14	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	3.1	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	1.6	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	1.3	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	4.4	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	1.8	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	2.3	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	4.7	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	2.0	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	1.1	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	0.19	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	1.7	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.05)	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[20-6] ヘキサ塩化ナフタレン類･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：33/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：33/36(欠測等：0)
検出下限値：0.03
定量下限値：0.07

	集計値
幾何平均値	0.13
中央値	0.16
最大値	1.1
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	0.10	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.06)	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	0.10	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	0.11	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	0.22	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	0.18	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	0.31	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.28	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	0.25	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.17	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.20	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(0.03)	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.21	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	0.20	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.17	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	1.1	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.09	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	0.19	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	0.07	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.15	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	0.12	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.04)	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	0.25	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	0.11	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	0.11	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	0.53	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	0.23	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.16	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.62	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	0.20	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.14	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	tr(0.04)	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.15	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
　　「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[20-7] ヘプタ塩化ナフタレン類･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：22/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：22/36(欠測等：0)
検出下限値：0.02
定量下限値：0.04

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	tr(0.02)
最大値	0.08
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	tr(0.03)	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.02)	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	0.07	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	0.06	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	0.05	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	0.04	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.03)	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	0.04	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(0.03)	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.02)	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	tr(0.03)	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.02)	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	0.04	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	nd	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	tr(0.02)	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.02)	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	tr(0.02)	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	nd	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	nd	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.02)	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	tr(0.02)	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.08	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	tr(0.02)	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.02)	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	nd	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.02)	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
　　「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[20-8] オクタ塩化ナフタレン･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：12/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：12/36(欠測等：0)
検出下限値：0.02
定量下限値：0.05

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	0.14
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	0.14	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	tr(0.02)	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	tr(0.03)	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	tr(0.03)	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	tr(0.03)	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(0.03)	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	tr(0.04)	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	nd	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	nd	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	nd	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(0.04)	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	tr(0.02)	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	nd	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	nd	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	nd	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.03)	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	nd	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	tr(0.02)	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.02)	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[21] ヘキサクロロブタ-1,3-ジエン･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：35/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：104/108(欠測等：0)
検出下限値：20
定量下限値：50

	集計値
幾何平均値	1,500
中央値	2,600
最大値	5,800
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/15～10/16	2,300	LV
			10/16～10/17	2,600	
			10/17～10/18	2,300	
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8	2,500	LV
			10/8～10/9	2,900	
			10/9～10/10	2,400	
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1	3,000	LV
			10/1～10/2	180	
			10/2～10/3	60	
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/7～10/8	tr(20)	LV
			10/8～10/9	tr(20)	
			10/9～10/10	tr(20)	
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～9/25	2,500	LV
			9/25～9/26	2,400	
			9/26～9/27	2,400	
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/29～10/30	tr(30)	LV
			10/30～10/31	tr(40)	
			10/31～11/1	60	
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/30～10/31	3,200	LV
			10/31～11/1	3,700	
			11/1～11/2	4,100	
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/28～10/29	2,700	LV
			10/29～10/30	2,900	
			10/30～10/31	3,800	
	9	小笠原父島	10/3～10/4	2,800	LV
			10/4～10/5	2,500	
			10/5～10/6	2,500	
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25	2,500	LV
			9/25～9/26	2,700	
			9/26～9/27	2,700	
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～10/30	240	LV
			10/30～10/31	3,600	
			10/31～11/1	4,100	
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8	3,300	LV
			10/8～10/9	3,400	
			10/9～10/10	2,500	
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16	2,400	LV
			10/16～10/17	2,300	
			10/17～10/18	2,300	
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16	2,400	LV
			10/16～10/17	2,400	
			10/17～10/18	2,400	
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29	3,600	LV
			10/29～10/30	3,400	
			10/30～10/31	3,700	
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/28～10/29	3,100	LV
			10/29～10/30	3,400	
			10/30～10/31	5,100	
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29	3,200	LV
			10/29～10/30	3,400	
			10/30～10/31	5,800	
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～9/25	nd	LV
			9/25～9/26	2,600	
			9/26～9/27	2,800	
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1	2,600	LV
			10/1～10/2	2,800	
			10/2～10/3	2,900	
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/15～10/16	2,700	LV
			10/16～10/17	2,500	
			10/17～10/18	2,700	

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16	2,600	LV
			10/16～10/17	2,500	
			10/17～10/18	2,700	
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8	3,900	LV
			10/8～10/9	4,200	
			10/9～10/10	2,600	
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6	2,200	LV
			11/6～11/7	2,200	
			11/7～11/8	2,600	
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29	2,900	LV
			10/29～10/30	5,200	
			10/30～10/31	3,600	
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29	3,100	LV
			9/29～9/30	4,000	
			9/30～10/1	4,600	
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～9/25	2,500	LV
			9/25～9/26	2,400	
			9/26～9/27	2,700	
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～9/25	2,300	LV
			9/25～9/26	2,300	
			9/26～9/27	2,600	
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1	2,600	LV
			10/1～10/2	2,500	
			10/2～10/3	2,900	
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/26	2,700	LV
			10/26～10/27	3,800	
			10/27～10/28	4,200	
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8	4,700	LV
			10/8～10/9	4,300	
			10/9～10/10	3,800	
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25	tr(40)	LV
			9/25～9/26	50	
			9/26～9/27	60	
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～9/25	2,400	LV
			9/25～9/26	2,400	
			9/26～9/27	2,600	
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25	2,600	LV
			9/25～9/26	2,500	
			9/26～9/27	2,800	
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/6	nd	LV
			11/6～11/7	nd	
			11/7～11/8	nd	
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29	3,000	LV
			10/29～10/30	3,800	
			10/30～10/31	3,600	
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25	2,700	LV
			9/25～9/26	2,700	
			9/26～9/27	2,400	

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「LV」はローボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[22] ペンタクロロフェノール並びにその塩及びエステル類･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：※0.3
定量下限値：※0.9

	集計値
幾何平均値	34
中央値	37
最大値	200
最小値	4.9

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	16	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	9.1	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	37	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	31	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	29	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	46	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	67	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	110	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	10	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	200	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	110	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	42	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	55	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	12	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	71	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	34	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	20	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	40	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	25	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	33	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	22	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	47	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	27	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	6.8	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	35	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	140	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	86	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	56	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	38	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	88	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	45	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	36	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	32	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	4.9	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	48	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	7.5	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）※定量[検出]下限値は各調査対象物質の定量[検出]下限値の合計値とした。

[22-1] ペンタクロロフェノール･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：0.2
定量下限値：0.6

	集計値
幾何平均値	4.1
中央値	4.2
最大値	22
最小値	0.6

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	2.9	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	0.8	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	3.6	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	2.7	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	2.7	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	4.1	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	5.3	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	13	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	1.2	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	19	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	9.0	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	3.1	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	8.9	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	1.6	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	11	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	6.5	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	2.5	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	5.9	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	2.7	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	9.3	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	2.5	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	5.9	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	2.3	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	0.8	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	4.2	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	22	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	18	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	7.4	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	3.7	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	11	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	5.4	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	4.9	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	5.9	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	0.6	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	3.2	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	0.7	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[22-2] ペンタクロロアニソール･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：0.1
定量下限値：0.3

	集計値
幾何平均値	30
中央値	32
最大値	180
最小値	4.3

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	13	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	8.3	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	33	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	28	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	26	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	42	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	62	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	100	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	9.2	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	180	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	99	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	39	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	46	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	10	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	60	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	28	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	18	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	34	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	22	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	24	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	20	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	41	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	25	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	6.0	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	31	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	120	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	68	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	49	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	34	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	77	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	40	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	31	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	26	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	4.3	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	45	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	6.8	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。

[23] 短鎖塩素化パラフィン類･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：32/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：32/36(欠測等：0)
検出下限値：※400
定量下限値：※1,100

	集計値
幾何平均値	tr(1,000)
中央値	1,100
最大値	5,000
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	tr(400)	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	1,700	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	tr(1,000)	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	tr(600)	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	tr(700)	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	tr(600)	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	3,400	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	1,100	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	3,000	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	2,800	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(500)	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(900)	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	tr(500)	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	1,900	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	4,200	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(900)	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	1,600	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(700)	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	2,600	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	1,300	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(500)	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	1,100	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	5,000	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	1,400	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	2,300	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	tr(700)	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	1,700	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	1,300	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	tr(1,000)	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	1,500	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	tr(800)	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	1,300	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
　　「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。
（注6）※定量[検出]下限値は同族体ごとの定量[検出]下限値の合計値とした。

[23-1] 塩素化デカン類･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：100
定量下限値：400

	集計値
幾何平均値	400
中央値	400
最大値	1,500
最小値	tr(100)

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	tr(100)	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(100)	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	600	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	400	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	tr(300)	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	tr(300)	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	tr(300)	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	1,500	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	tr(300)	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	900	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	1,200	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(200)	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(100)	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(100)	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	400	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	tr(200)	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	500	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	800	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(200)	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	600	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(300)	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	1,000	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	400	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(200)	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	500	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	800	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	500	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	600	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	tr(300)	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	400	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	400	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	tr(300)	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(300)	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	tr(200)	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	500	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(100)	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[23-2] 塩素化ウンデカン類･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：36/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：36/36(欠測等：0)
検出下限値：100
定量下限値：300

	集計値
幾何平均値	400
中央値	400
最大値	2,300
最小値	tr(100)

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	tr(200)	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(100)	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	500	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	300	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	tr(200)	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	300	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	tr(200)	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	1,200	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	700	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	1,500	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	1,000	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(200)	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(100)	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(100)	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	300	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	tr(200)	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	1,000	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	2,300	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	400	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	600	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(200)	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	900	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	500	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(100)	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	400	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	900	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	700	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	900	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	300	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	900	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	500	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	400	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	700	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	500	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	500	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(100)	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。

[23-3] 塩素化ドデカン類･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：23/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：23/36(欠測等：0)
検出下限値：90
定量下限値：260

	集計値
幾何平均値	tr(140)
中央値	tr(170)
最大値	1,600
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(220)	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	tr(150)	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	nd	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	nd	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	400	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	tr(110)	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	460	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	360	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(130)	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	nd	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	280	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	690	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(200)	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	280	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	tr(110)	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	460	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	260	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	tr(160)	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	1,600	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	tr(180)	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	590	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	nd	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(210)	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(230)	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	tr(230)	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	330	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	nd	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(190)	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
　　「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[23-4] 塩素化トリデカン類･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：19/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：19/36(欠測等：0)
検出下限値：80
定量下限値：250

	集計値
幾何平均値	tr(90)
中央値	tr(90)
最大値	1,600
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	360	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	nd	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	nd	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	250	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(200)	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	tr(170)	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	nd	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(130)	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	420	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(90)	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	tr(130)	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(190)	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	tr(200)	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	tr(90)	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	1,600	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	tr(110)	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	270	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	nd	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	tr(130)	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(180)	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	tr(110)	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(130)	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	nd	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	tr(110)	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
　　「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。

[24] ジコホル･大気 (単位：pg/m^3)

調査年度：2019
検出頻度（地点ベース）：5/36(欠測等：0)
検出頻度（検体ベース）：5/36(欠測等：0)
検出下限値：0.2
定量下限値：0.4

	集計値
幾何平均値	nd
中央値	nd
最大値	0.4
最小値	nd

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
北海道	1	北海道上川総合振興局（旭川市）	10/11～10/18	nd	MV
札幌市	2	札幌芸術の森（札幌市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
岩手県	3	巣子一般環境大気測定局（滝沢市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
宮城県	4	宮城県保健環境センター（仙台市）	10/4～10/11	nd	MV
山形県	5	山形県環境科学研究センター（村山市）	9/24～10/1	nd	MV
茨城県	6	茨城県霞ケ浦環境科学センター（土浦市）	10/25～11/1	nd	MV
千葉県	7	市原松崎一般環境大気測定局（市原市）	10/29～11/5	nd	MV
東京都	8	東京都環境科学研究所（江東区）	10/25～11/1	tr(0.2)	MV
	9	小笠原父島	10/3～10/9	nd	MV
神奈川県	10	神奈川県環境科学センター（平塚市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV
横浜市	11	横浜市環境科学研究所（横浜市）	10/29～11/5	nd	MV
新潟県	12	大山一般環境大気測定局（新潟市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
富山県	13	砺波一般環境大気測定局（砺波市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
石川県	14	石川県保健環境センター（金沢市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
山梨県	15	山梨県衛生環境研究所（甲府市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
長野県	16	長野県環境保全研究所（長野市）	10/24～10/31	nd	MV
岐阜県	17	岐阜県保健環境研究所（各務原市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
名古屋市	18	千種区平和公園（名古屋市）	9/24～10/1	nd	MV
三重県	19	三重県保健環境研究所（四日市市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	nd	HV
大阪府	20	大阪合同庁舎2号館別館（大阪市）	10/5～10/6 10/6～10/7 10/7～10/8	nd	HV

地方公共団体	地点番号	調査地点	温暖期		サンプラー
			採取日	測定値	
兵庫県	21	兵庫県環境研究センター（神戸市）	10/15～10/16 10/16～10/17 10/17～10/18	nd	HV
神戸市	22	神戸市環境保健研究所（神戸市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
奈良県	23	天理一般環境大気測定局（天理市）	11/5～11/6 11/6～11/7 11/7～11/8	nd	HV
島根県	24	国設隠岐酸性雨測定所（隠岐の島町）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
広島市	25	広島市立国泰寺中学校（広島市）	9/28～9/29 9/29～9/30 9/30～10/1	tr(0.2)	HV
山口県	26	山口県環境保健センター（山口市）	9/24～10/1	nd	MV
	27	萩健康福祉センター（萩市）	9/24～10/1	nd	MV
徳島県	28	徳島県立保健製薬環境センター（徳島市）	9/30～10/1 10/1～10/2 10/2～10/3	tr(0.2)	HV
香川県	29	香川県立総合水泳プール（高松市）	10/25～10/28	nd	MV
愛媛県	30	愛媛県南予地方局（宇和島市）	10/7～10/8 10/8～10/9 10/9～10/10	nd	HV
福岡県	31	大牟田市役所（大牟田市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	tr(0.2)	HV
佐賀県	32	佐賀県環境センター（佐賀市）	9/24～10/1	0.4	MV
熊本県	33	熊本県保健環境科学研究所（宇土市）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV
宮崎県	34	宮崎県衛生環境研究所（宮崎市）	11/5～11/12	nd	MV
鹿児島県	35	鹿児島県環境保健センター（鹿児島市）	10/28～10/29 10/29～10/30 10/30～10/31	nd	HV
沖縄県	36	辺戸岬（国頭村）	9/24～9/25 9/25～9/26 9/26～9/27	nd	HV

（注1）「検出頻度（地点ベース）」とは検出地点数/調査地点数（欠則等は除く）を、
「検出頻度（検体ベース）」とは検出検体数/調査検体数（欠則等は除く）をそれぞれ意味する。
（注2）検出下限値以上を検出とした。
（注3）「HV」はハイボリュームエアサンプラー、「MV」はミドルボリュームエアサンプラーにより採取されたことを意味する。
（注4）「tr」は検出下限以上定量下限未満を意味する。
（注5）「nd」は不検出を意味する。